

NTT FAX P-266PDw/ P-266PD

ND ナンバー・ディスプレイ対応
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ



技術基準適合認証品

NTT 西日本用

このたびは NTT FAX P-266PDw/ P-266PD をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は、P-266PDw(子機2台付き)とP-266PD(子機1台付き)の2機種共用です。機種によって使える機能や操作が一部異なります。ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

確認と
準備

電話

電話帳

ファクス

コピー

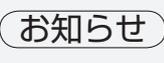
留守番
電話電話
サービスお好み
設定必要なとき/
困ったとき

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマークの説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項や、知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたって

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品は、お買い求めの時には国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認してください。正常に通信できないときは、本商品の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、当社のサービス取扱所へご相談ください。
- 本商品と電話網の間にアダプターなどが接続された場合、アダプターなどが電話網の仕様と完全には一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 電話交換局から遠距離の場合にはお使いになれないことがありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ、ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法(11 ページ)にしたがって消去願います。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子が接触しないように、端子にテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。

商標・登録商標について

- Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

本書中の記載について

- 本書では、「主電話機」を「親機」、「コードレス電話機」を「子機」、「ハンドセット」を「受話器」と表記しています。

その他

- 本商品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

電池パックのお取り扱いについて

危険

- 電池パック内部の液が入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックの充電は、本商品に装着し専用の充電器を使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス・マイナスの向きが決められています。子機に装着するときは、端子の向きを確かめて入れてください。まちがった入れかたをすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品に付属の子機専用です。付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ プラス・マイナスを針金などの金属類で接触しない。
 - ・ 外装チューブ(被覆)をはがしたり、傷つけない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。

警告

- 電池パックは 2 年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。

注意

- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックの充電温度範囲は 5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品の設置場所について

警告

- 本商品や電源プラグ、電話機コード、電話用コンセントのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源プラグ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源プラグ、電話機コードを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・ 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・ 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
- ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

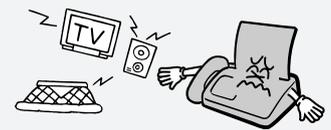
注意

- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など)。



- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎる時は、子機が使用できないことがあります。

- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や、塩分の多いところ(海岸)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。親機と子機間の電波が飛びにくくなります。

- 周囲の環境(壁、家具など)によっては使用範囲が狭くなります。

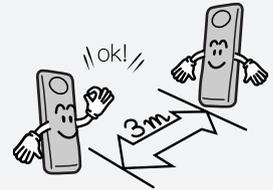
- ・ 親機と子機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

本商品の設置場所について

お願い

● **本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。**

- ・ 親機と子機間、子機と別の子機間は約 3 m 以上離してご使用ください。
- ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付ファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- ・ 隣接する電話回線 2 本以上に、それぞれコードレスホンまたはコードレス電話機付ファクスを 1 セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。



● **親機のアンテナは床面に対して垂直に立ててお使いください。**

- ・ アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、子機使用中に、雑音が入る場合があります。
- ・ 親機と子機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから親機を設置してください。

● **子機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。**

● **本商品の隙間から虫(ゴキブリなど)が入ると、故障の原因となることがあります。**

- ・ 厨房や台所などに設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。

● **本商品を、次のようなところに設置しないでください。**

- ・ 記録紙トレーや記録紙スタンドが壁にあたる場所(紙詰まりの原因となります。)
- ・ ピアノなどの上(傷や、熱によるひび割れ、変色の原因となります。)
- ・ じゅうたんや布団、カーペット、ソファーなどの上(通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたんや布団、カーペット、ソファーなどが変色したり火災の原因となります。)
- ・ 原稿排出口に光が直接あたる場所(コピーや送信ファクスの画質劣化の原因となります。)
- ・ 温度変化が激しい場所(結露による誤動作の原因となります。)

安全にお使いいただくために必ずお読みください

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品のお取り扱いについて

警告

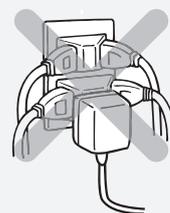
- 電源は、AC 100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

- 充電器は必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

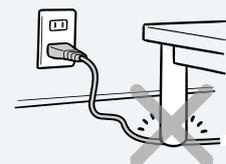
- 万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグや電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源プラグ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに異物や水などが入った場合は、電源プラグや電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。

- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご相談ください(分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります)。



- 電源コードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



本商品のお取り扱いについて

警告

- 電源コードおよび電話機コードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグ、電話機コードのモジュラープラグを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



- 本商品や電源プラグ、電話機コード、電話用コンセントに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源プラグおよび電話機コードの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品をお手入れするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 子機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しついたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



- 子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切る(電池パックを外す)か持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。

- 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療機器の近くや病院内など使用を制限された場所では使用をしないでください。

- 本商品を移動するときは、電源プラグや電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグや電話機コードが電源コンセント、電話用コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

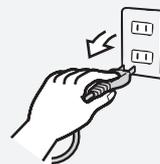
安全にお使いいただくために必ずお読みください

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品のお取り扱いについて

警告

- 電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



- 本商品や電源コード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 近くに雷が発生したときは、電源プラグ、電話機コードを電源コンセント、電話用コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

注意

- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、電池パックを取り出してください。

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

- インクフィルムの交換や紙づまりなどで開閉部などを開けるときには、突起物に手を引っかけたり、開閉部で手を挟むなど、けがの原因となることがあります。ご注意ください。

- 記録紙をセットするときや紙づまりの処理をするときは、紙の端で手を切ったりしないようにご注意ください。

- 給紙ローラーや記録紙ローラーのお手入れには、中性洗剤を使用しないでください。ローラー類を傷める原因となることがあります。

- 充電器に磁気に弱いもの(キャッシュカード、通帳など)を近づけないでください。充電器からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

- 充電器にコインや指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

本商品のお取り扱いについて

お願い

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、電話機コードのモジュラープラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。



- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

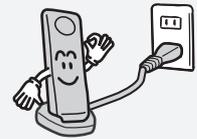
- 親機および充電器の電源プラグを抜いたままにしないでください。

親機

- ・ 親機および子機ともに使えません。

充電器

- ・ 子機が充電できません。
- ・ 子機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源プラグが外れると子機はお話し中の状態となります。



- 子機は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。

- ・ ぬらさないでください。
- ・ 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・ 受話口や送話口の穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・ 子機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



- 本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使っての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、親機のご利用をおすすめします。

- 補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。雑音が入る場合は、親機をお使いください。

- 通信やコピーなどの動作中に電源プラグを抜いたり、本商品の開閉部を開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品のお取り扱いについて

お願い

- 記録紙およびインクフィルムは当社指定品をご使用ください。指定品以外の記録紙やインクフィルムをお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。指定品につきましては、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。
- しわ、折れ、破れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となることがあります。
- 残った記録紙は包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 紙づまりのとき、記録紙は破れないように慎重に取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を本商品の中に残さずすべて取り除いてください。
- ファクスやコピーの記録紙は、プリント中に追加しないでください。また、厚さの異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- ハンズフリー（スピーカーホン）でお話しのとき、以下の点に注意してください。
 - ・ 送話口の前には、ものなどを置かないでください。また、送話口との距離は 50 cm 以内を目安としてお話しください。
 - ・ 送話口を手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
 - ・ 以下のような場合、スピーカーからの音が途切れることがあります。
 - ・ 外の相手の方のお話が終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・ 外の相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・ 周囲の騒音が大きい場所に置いたとき
- 子機をお使いのとき、以下の点に注意してください。
 - ・ 子機どうしの内線通話のあとは、他の子機が使用できるまでに、しばらく時間がかかることがあります。
 - ・ 外線通話、内線通話のあと、すぐに次の操作を行っても、受け付けないことがあります。

お知らせ

- 停電のときは、親機・子機ともに使用できません。
- トラックや車、オートバイ、電車が近くを通ったとき、雑音が入ったりする場合があります。
- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも拒否した電話からの着信は着信音が鳴りませんのでご注意ください。
- おやすみモードを設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。緊急の用件が想定される相手の場合は、おやすみ特定着信（☎ 91 ページ）をご利用ください。
- 当社指定の 2.4 G デジタルコードレス電話機（子機）以外の電話機や PHS は接続できません。

目次

なまえや機能の名称からページを探すときは「索引」が便利です。(134、135 ページ)

確認と準備

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	2
電波の干渉について.....	11
廃棄(または譲渡、返却)される場合のご注意.....	11
特長.....	14
本体と付属品の確認.....	15
各部のなまえとはたらき(親機).....	16
各部のなまえとはたらき(子機).....	18
各部のなまえとはたらき(液晶ディスプレイ).....	20
インクフィルムを取り付ける.....	22
記録紙をセットする.....	24
親機を接続する.....	26
オープニングツアーについて.....	27
子機を準備する.....	29
回線の設定.....	30
電話回線の種別を設定する.....	30
日付・時刻の設定.....	31
日付や時刻を設定するとき.....	31
名前や電話番号の登録.....	32
あなたの名前と電話番号を登録したいとき.....	32
子機に名前をつけたいとき.....	33
操作案内／読み上げダイヤル.....	34
操作案内について.....	34
読み上げダイヤルについて.....	34
固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する.....	35
携帯電話への通話サービスとは.....	35
携帯通話設定を設定すると.....	35
携帯電話へのダイヤル方法について.....	36
携帯通話設定について.....	37
携帯通話設定に必要な情報と設定画面.....	37
携帯通話設定時のご注意.....	37
携帯通話設定を利用する.....	38
携帯番号帯設定を行う.....	40

電話

電話をかける.....	42
親機で／子機で	
再ダイヤル／かんたん再ダイヤル／電話帳で／	
短縮ダイヤルで／受話器や子機を取らずにかける	
電話を受ける.....	44
親機で／子機で	
通話中の機能.....	45
受話音の大きさ／ボイスセレクト／	
ボイスチェンジ／ファニーボイス／保留／	
ファクス受信／通話録音／キャッチホン	
メッセージまたはチャイムで通話を拒否する	
(通話拒否).....	48

親機と子機・子機どうして話す(内線通話).....	50
親機から子機へ／子機から親機へ／	
子機から別の子機へ	
電話を取りつぐ(転送する)／3者通話にする.....	52
親機から子機へ／子機から親機へ／	
子機から別の子機へ	

電話帳

電話帳に登録する(親機).....	54
電話帳に登録する(子機).....	56
電話帳を転送する.....	58
親機の電話帳を子機へ／	
子機の電話帳を親機または別の子機へ	
短縮ダイヤルに登録する.....	60

ファクス

ファクスを送る.....	62
再ダイヤル／電話帳で／短縮ダイヤルで／	
相手と話してから／海外へ送る	
見てから印刷(メモリー受信)に設定する／	
解除する.....	64
ファクスを電話に出て受ける.....	65
親機で／子機で	
ファクスを自動で受ける.....	66
在宅時／留守時／ファクス専用	
在宅時、呼出音を鳴らさずに自動で受ける	
(無鳴動受信).....	67
メモリー受信したファクスを表示・プリント	
消去する(見てから印刷).....	68
ファクスを表示・プリント・消去する.....	68
ファクス表示中にできること.....	68
ファクスのプリントについて.....	70
ファクスの便利な機能.....	71
娯楽情報などをファクスで受けたいとき.....	71
F ネット(ファクシミリ通信網サービス).....	71

コピー

コピーする.....	72
ファクス・コピーの原稿・記録紙について.....	73
原稿について.....	73
記録紙について.....	73

留守番電話

留守番電話を使う.....	74
親機で／子機で	
留守セットして、電話やファクスを受ける.....	74
自分の声で応答メッセージを作る.....	75
外出先から留守番電話を聞く.....	76
外出先から聞くための準備.....	76
外出先での操作.....	76
携帯電話などに転送するための設定(用件転送)....	77

電話サービス

ナンバー・ディスプレイ.....	78
こんなことができます.....	78
ナンバー・ディスプレイを利用するには.....	78
契約について.....	79
電話がかかってくると(ナンバー・ディスプレイ、 ネーム・ディスプレイ).....	79
電話がかかってくると (キャッチホン・ディスプレイ).....	80
着信メモリー(履歴)を見る・使う.....	81
相手によって受けかたを変える.....	82
迷惑電話着信拒否／非通知着信拒否／ 公衆電話着信拒否／表示圏外着信拒否／ 未登録番号着信拒否	
相手によって呼出音を変える(着信鳴り分け).....	85
モデムダイヤルインサービス.....	86
モデムダイヤルインサービスとは.....	86
モデムダイヤルインサービスを利用するには.....	86
設定のしかた.....	87

お好み設定

キーロックを使う.....	88
おやすみモードを使う.....	89
おやすみモードにする時間帯を設定する (おやすみタイマー).....	90
おやすみモード中、特定の相手のみ 呼出音を鳴らす(おやすみ特定着信).....	91
音の設定.....	92
相手の声の音質を変える.....	92
自分の声を低く変える.....	93
自分の声を高く変える.....	93
音の大きさを変える.....	94
呼出音を変える.....	95
内線通話の呼び出しかたを変える.....	95
親機の機能一覧.....	96
子機の機能一覧.....	99

必要なとき／困ったとき

文字入力のしかた(親機).....	100
挿入・修正・消去／文字列一覧	
文字入力のしかた(子機).....	102
挿入・修正・消去／文字列一覧	
記録紙が詰まったとき.....	104
記録紙や相手の受信用紙に 白や黒の線などが入るとき.....	106
原稿が詰まったとき.....	108
子機やドアホンを増設するとき.....	109
子機やドアホンを増設したときの内線番号.....	109
ドアホンを接続したとき.....	110
来客があったとき.....	110
電話中に来客があったとき.....	111
インクフィルムを交換する.....	112
インクフィルムの交換のしかた.....	112
インクフィルムについて.....	113
お手入れ.....	114
子機の電池パックを交換する.....	115
故障かなと思ったとき.....	116
電話.....	116
子機の充電.....	117
子機の通話.....	117
ファクス送受信.....	118
プリント.....	119
留守番電話.....	120
呼出音.....	121
ナンバー・ディスプレイ.....	122
こんなときは.....	123
こんな表示が出たら.....	124
親機.....	124
子機.....	127
応答メッセージ一覧.....	129
Q&A.....	130
停電になったときには.....	132
別売品／消耗品について.....	133
索引.....	134
主な仕様.....	136
親機／子機／子機用充電器	
保守サービスのご案内.....	137

特長

操作のしかたを音声とイラストで案内

次のようなときに、操作のしかたを音声と液晶ディスプレイ上のイラストで案内してくれるので、安心です。(☎ 34 ページ)

- ◇ 原稿をセットしたり、**ファクス** や **コピー** を押したとき(ファクス送信とコピーのしかた)
- ◇ [フィルムがなくなりました U23] と表示されてバックカバーを開けたとき(インクフィルム交換のしかた)
- ◇ 親機で電話帳や再ダイヤル、着信メモリー、短縮ダイヤルを使うとき(電話帳の登録や検索のしかた、再ダイヤル・着信メモリー・短縮ダイヤルを使った電話のかけかた)
- ◇ メモリー受信したファクスを選ぶとき(選択やプリントのしかた)

受信ファクスは見てから印刷

受信したファクスは、大型液晶ディスプレイで見てから、必要な内容のみプリントできます。(お買い求め時の設定。☎ 68 ページ)

たためる記録紙トレイ

記録紙トレイ、記録紙スタンドは折りたたみ式です。使用しないときはたたんで(☎ 24 ページ)、コンパクトにご利用いただけます。

ダイヤルした電話番号を音声で読み上げ

親機を使ってダイヤルすると、押したボタンを音声で読み上げるので、間違っただイヤルしていないか確かめながらダイヤルできます。(☎ 34 ページ)

就眠中は呼出音を鳴らさずに留守番電話やファクス受信

おやすみになりたいときや静かにすごしたいときは、ボタン1つで本商品の音を鳴らさないようにできます。特定の相手のみ呼出音を鳴らすこともできます。また、毎日同じ時間帯におやすみモードを設定することもできます。(☎ 89 ページ)

迷惑電話をメッセージで拒否

呼出音が鳴っているときや通話中に、通話を拒否するメッセージを流したり、親機で通話中にはドアホンのチャイムが鳴ったように見せかけて、電話を切ることができます。(☎ 48 ページ)

お手入れが楽な無接点充電方式

子機は充電端子のない無接点充電方式です。端子が汚れて充電できない、といったトラブルがありません。

子機からも通話を録音

残しておきたい会話の録音が、親機だけでなく、子機からもできます。(☎ 46 ページ)

自分の声を変える子機の機能

かかってきた電話が迷惑電話なら、自分の声を低くしたり(ボイスチェンジ)、会話を楽しくしたいときは自分の声を高くしたり(ファニーボイス)と、自分の声を状況にあわせて変えることができます。(☎ 93 ページ)

ダイヤルキーが点灯

親機・子機ともに着信中や操作中に、液晶ディスプレイやダイヤルキーのバックライトが点灯しますので、暗い部屋でも操作することができます。(☎ 21 ページ)

1つの回線で複数の電話番号を使い分け

モデムダイヤルインサービス(当社との契約が必要です)ご利用時は、1回線で複数の電話番号が使えます(☎ 86 ページ)。親機と子機で違う番号にすれば、家族間で使い分けたり仕事用/プライベート用といった使い分けができます。また、電話とファクスで違う番号にもできます。

親機・子機ともに漢字対応

液晶ディスプレイは、親機・子機ともに読みやすい漢字表示です。

誤操作を防ぐキーロック

お掃除のときなどは、誤操作を防ぐために、操作を受け付けないようにできます。(☎ 88 ページ)

呼出音をだんだんに大きく

呼出音量は0(切)から8の9段階に加えて、音量を1から8へだんだんに大きくするステップトーンの設定ができます。(☎ 94 ページ)

本体と付属品の確認

● セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合には、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 記録紙 …………… 1 セット	<input type="checkbox"/> 電話機コード (長さ約 1.8 m) …………… 1 本
<input type="checkbox"/> 受話器 …………… 1 個	<input type="checkbox"/> 本体 …………… 1 台
<input type="checkbox"/> 受話器コード …………… 1 本	<input type="checkbox"/> お試し用インクフィルム (約 10 m) …………… 1 式

<input type="checkbox"/> 電池パック …………… 1 個 (※ 2 個)	<input type="checkbox"/> 子機 …………… 1 台 (※ 2 台)
---	--

お買い求め時は、電池カバーが取り付けられています。

充電器
 …………… 1 台 (※ 2 台)

※ P-266PDw の場合の個数

<input checked="" type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書) …………… 1 冊	<input type="checkbox"/> 「NTT 通信機器お取扱相談センタ」 シール …………… 1 枚
<input type="checkbox"/> 保証書 …………… 1 枚	

※保証書は梱包箱に貼付されています。

各部のなまえとはたらき

親機

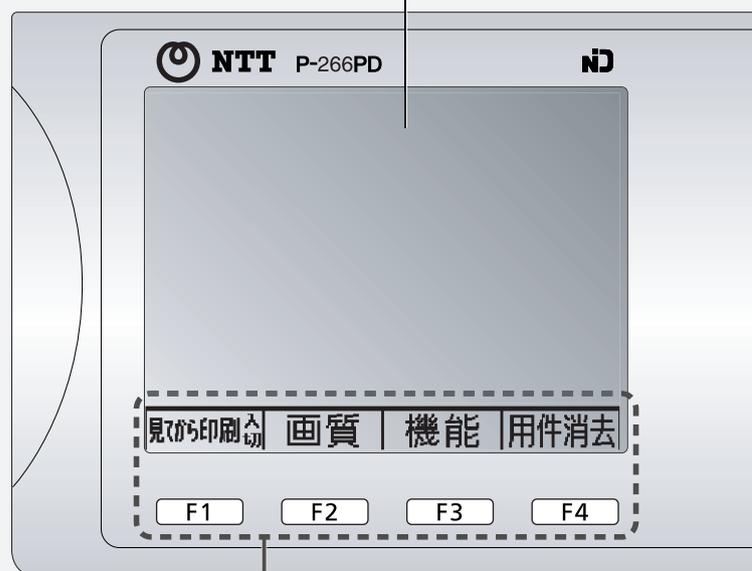
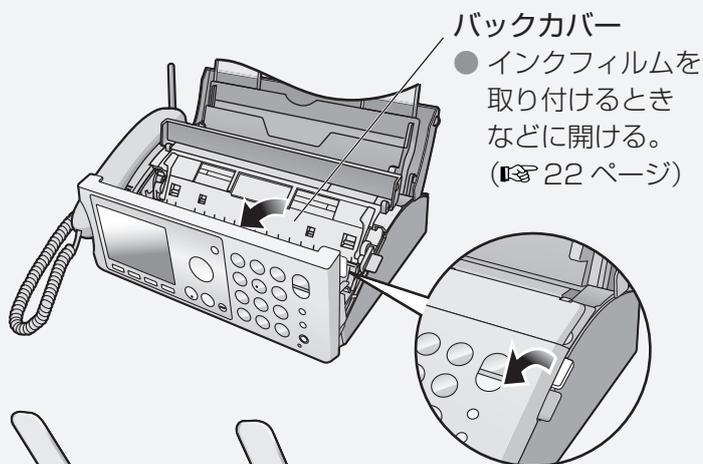


● ファクス・コピーを使わないときは、記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおくことをお勧めします。(P.24)

液晶ディスプレイ (P.20)

● コントラストの調整は (P.98 「LCD コントラスト」)

操作パネルを開けると…

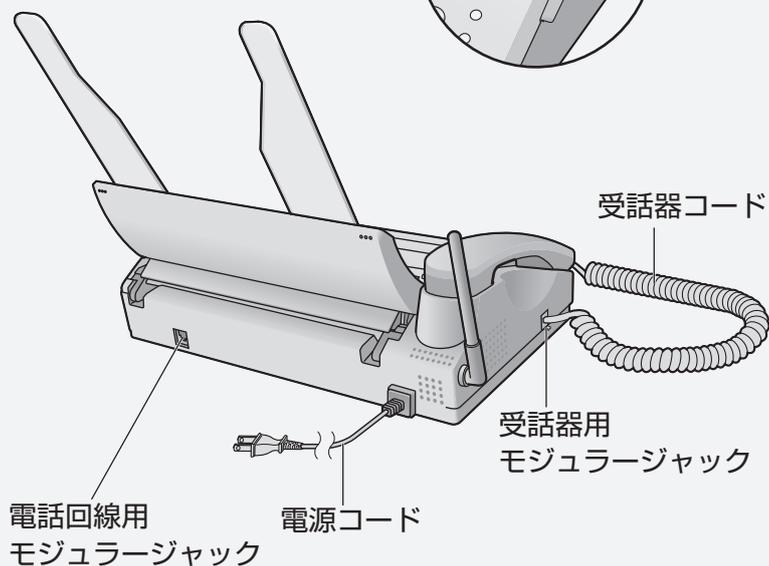


F1 ~ F4 は「見でから印刷」「画質」「機能」「用件消去」などを操作するときに押してください。

● 本書では 見でから印刷 画質 機能 用件消去
F1 F2 F3 F4
のように表しています。

お知らせ

● 「見でから印刷」「画質」「機能」「用件消去」などの表示は、操作手順によって変わります。



マルチファンクションキー

- 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。



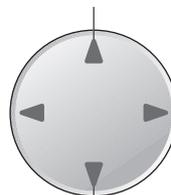
右を押す



上または下を押す

音量を大きくする(☎ 94 ページ)
漢字に変換する(☎ 101 ページ)

再ダイヤルする
(☎ 43 ページ)
前の用件を聞く
(☎ 75 ページ)

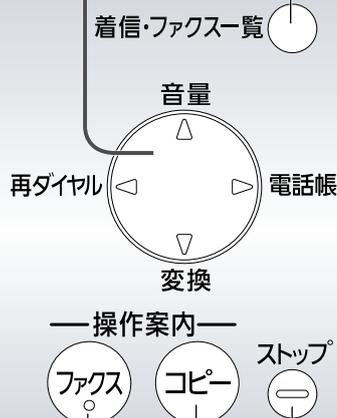


電話帳を使う
(☎ 43・54 ページ)
次の用件を聞く
(☎ 75 ページ)

音量を小さくする(☎ 94 ページ)
漢字に変換する(☎ 101 ページ)

- ファクスをメモリー受信したとき、ナンバー・ディスプレイ利用時に電話に出なかったときなどに点灯する。(☎ 64・79 ページ)
- メモリー受信したファクスを表示する。(☎ 68 ページ)
- 着信メモリー(履歴)を見る。(☎ 81 ページ)

- 留守セットする。(☎ 74 ページ)
- 構内交換機(PBX)に接続しているときなどに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる。(ディスプレイには「P」と表示される)
- 用件を聞き直す。(☎ 74・75 ページ)
- 読み上げた番号をもう一度聞く。(☎ 34 ページ)
- 通話を録音する。(☎ 46 ページ)



(シャープ) ボタン

- 機能登録などに使う。
- キーロックを使う。(☎ 88 ページ)
- 通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときを使う。

* (スター) ボタン

- ダイヤル(DP)回線でプッシュホンサービスを使う。(トーンボタン)(☎ 42 ページ)
- おやすみモードを使う。(☎ 89 ページ)

- 操作を途中でやめる。
- 登録を終わる。
- 液晶ディスプレイが消えているときに表示させる。

- コピーする。(☎ 72 ページ)
- 原稿をセットする前に押すと、操作案内が流れる。

- ファクスの送信・受信を開始する。(☎ 62・65 ページ)
- 原稿をセットする前に押すと、操作案内が流れる。

短縮



- 短縮ダイヤルを使う。(☎ 43・60 ページ)

内線



- 子機やドアホンを呼び出す。(☎ 50・52・110 ページ)

モニター



- 受話器を取らずにダイヤルする。(☎ 43 ページ)

電源



- 電源が入っているときに点灯する。

各部のなまえとはたらき

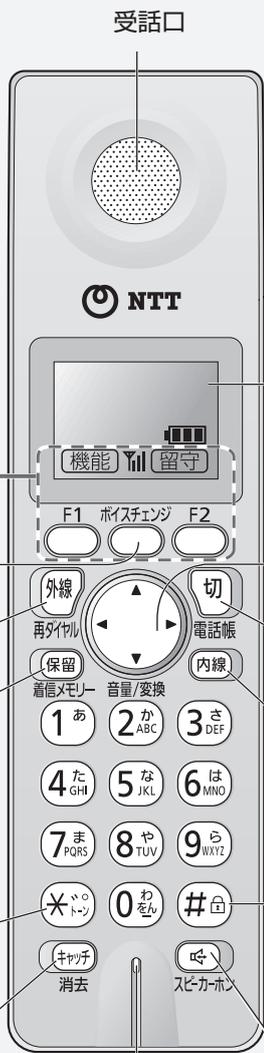
子機

- F1**
- 機能を登録する・使う。
 - 電話帳を登録する・修正する。
(☎ 56 ページ)

- F2**
- 留守セットする。
(☎ 74 ページ)
 - 構内交換機(PBX)に接続しているときなどに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる。
(ディスプレイには「P」と表示される)
 - 文字の種類を変える。
(☎ 102 ページ)

お知らせ

- 「機能」「留守」などの表示は、操作手順によって変わります。



- 自分の声を変える。(☎ 93 ページ)
- 通話中に、自分の声が相手に聞こえないようにする。(ミュート)
(☎ 43・93 ページ)
- 電話をかける・受ける。
(☎ 42・44 ページ)

- 通話中に待ってもらう。
(☎ 45 ページ)
- ナンバー・ディスプレイ利用時、着信した相手を見る。
(☎ 81 ページ)

- ★ (スター) ボタン
- ダイヤル(DP)回線でプッシュホンサービスを使う。(トーンボタン)
(☎ 42 ページ)

- キャッチホンを受ける。(☎ 47 ページ)
- 間違えた文字・数字を消す。(☎ 102 ページ)

液晶ディスプレイ
(☎ 21 ページ)

マルチファンクションキー
(☎ 右ページ)

- 通話を終了する。
- 操作を途中でやめる。
- 親機・別の子機・ドアホンを呼び出す。
(☎ 50・52・110 ページ)

- # (シャープ) ボタン
- キーロックを使う。
(☎ 88 ページ)
 - 機能登録などに使う。
 - 通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときを使う。
 - 子機を置いたまま通話する。
(☎ 43 ページ)

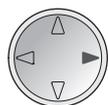
送話口
● 話すとき、手でふさがない。

■ ダイヤルキーのバックライトについて

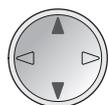
- 子機の液晶ディスプレイのバックライト(☎ 21 ページ)に連動して点灯します。

マルチファンクションキー

●本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。



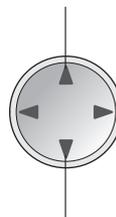
右を押す



上または下を押す

音量を大きくする(☎ 94 ページ)
漢字に変換する(☎ 103 ページ)

再ダイヤルする
(☎ 43 ページ)
前の用件を聞く
(☎ 75 ページ)



電話帳を使う
(☎ 43・56 ページ)
次の用件を聞く
(☎ 75 ページ)

音量を小さくする(☎ 94 ページ)
漢字に変換する(☎ 103 ページ)

アンテナ部

●話すとき、手で覆わない。



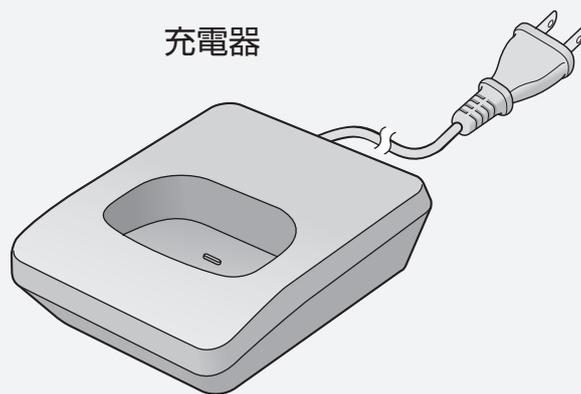
スピーカー

●呼出音・ハンズフリー(スピーカーホン)使用時に相手の声が聞こえる。

電池カバー

●電池を入れたり、交換するときを開ける。
(☎ 29・115 ページ)

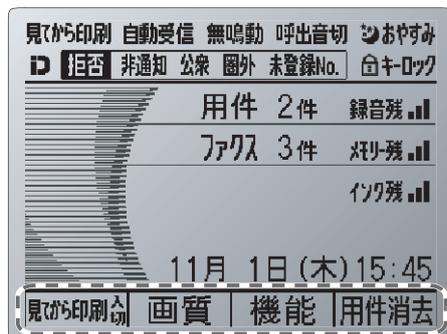
充電器



各部のなまえとはたらき

液晶ディスプレイ

親機



F1 ~ F4 ボタンの機能を表示 (☎ 16 ページ)

- 見から印刷** ファクスをメモリー受信する設定のとき (☎ 64 ページ)
- 自動受信** ファクスの自動受信を設定しているとき (☎ 66 ページ)
- 無鳴動** 呼出音を鳴らさずにファクスを受ける設定をしているとき (☎ 67 ページ)
- 呼出音切** 呼出音を鳴らさない設定をしているとき (☎ 94 ページ)
- 〇おやすみ** おやすみモードを設定しているとき (☎ 89 ページ)
- 画キロック** 親機のキーロックを設定しているとき (☎ 88 ページ)
- 録音残 [bar]** 録音残量(時間)のめやす (☎ 下記)
- メモリ残 [bar]** ファクス受信のメモリー残量のめやす (☎ 下記)
- インク残 [bar]** インクフィルム残量のめやす (☎ 下記) (設定するには☎ 98 ページ「インクフィルム残量表示」、113 ページ)

■ナンバー・ディスプレイ利用時の表示

- ID** ナンバー・ディスプレイを利用しているとき (☎ 78 ページ)
- 拒否 非通知** 非通知の電話やファクスを受けない設定をしているとき (☎ 49・83 ページ)
- 拒否 公衆** 公衆電話からの電話を受けない設定をしているとき (☎ 49・83 ページ)
- 拒否 圏外** 表示圏外の電話やファクスを受けない設定をしているとき (☎ 49・83 ページ)
- 拒否 未登録No.** 親機の電話帳に未登録の相手からの電話やファクスを受けない設定をしているとき (☎ 84 ページ)

■「録音残」「メモリー残」「インク残」表示のめやす

残量表示		[bar]	[bar]	[bar]	[bar]
録音残※1	留守番電話に録音できる時間	0	4分以下	4~8分	8~12分
メモリー残	ファクスを受信できる枚数	0	16枚以下	32枚以下	50枚以下
インク残※2	印刷できる枚数	0	6枚以下	30枚以下	45枚以下

※ 1 録音件数が 50 件になると、録音残量はなくなります。(☎ 136 ページ「■メモリー容量のめやす」)

※ 2 別売の消耗品のインクフィルム(長さ 15 m)を使う場合のめやすを表示します。
(付属のお試し用インクフィルムでは、正しく表示されません)

■液晶ディスプレイの表示について

- 本商品进行操作しないと、節電のため、約 2 分後に表示が消えます。(常時表示させることはできません)
- 本商品进行操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。
- ファクスのメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときには表示は消えません。親機を操作すると、操作を終了して約 2 分後に消えます。

● 液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。(実際の表示とは異なります)

● 表示できる漢字は、JIS 第 1 水準および JIS 第 2 水準です。

子機

子機の内線番号や、登録した名前
(☎ 33 ページ)

子機のキーロックを設定して
いるとき(☎ 88 ページ)



アンテナレベル(☎ 下記)

親機からの電波が届かず、
呼出音が鳴らない、
通話ができないとき

親機で設定した日付・時刻を表
示(☎ 31 ページ)

■ 充電完了したあとの使用時間のめやす (使用環境温度が 20 °C のとき)

- 連続通話時間：約 5 時間
 - ハンズフリー(スピーカーホン)で通話したり、電波状態が悪い所で使う場合
 - ➡ 連続通話時間は短くなります。
- 待受時間：約 150 時間
 - 充電器に置かずに一度も通話しないとき。
 - 「圏外」表示中は短くなります。

電池残量

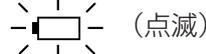


待受時



「充電してください」と表示

通話中



4 秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る

すぐに充電が必要です。

■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

- 外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。(応答後や操作終了後、自動的に消灯します)

■ アンテナレベル

- 子機が受けている電波の強さのめやすを表示します。

圏外するとき

圏外

- 親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。

弱い



電波の強さ



強い



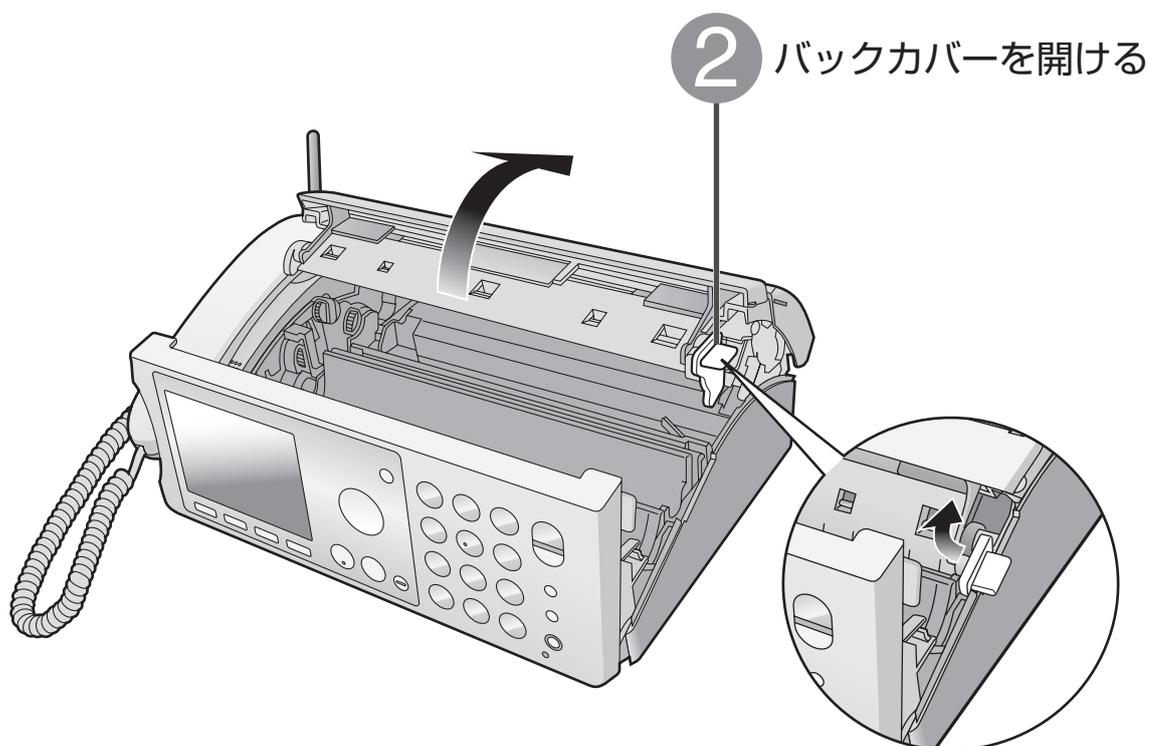
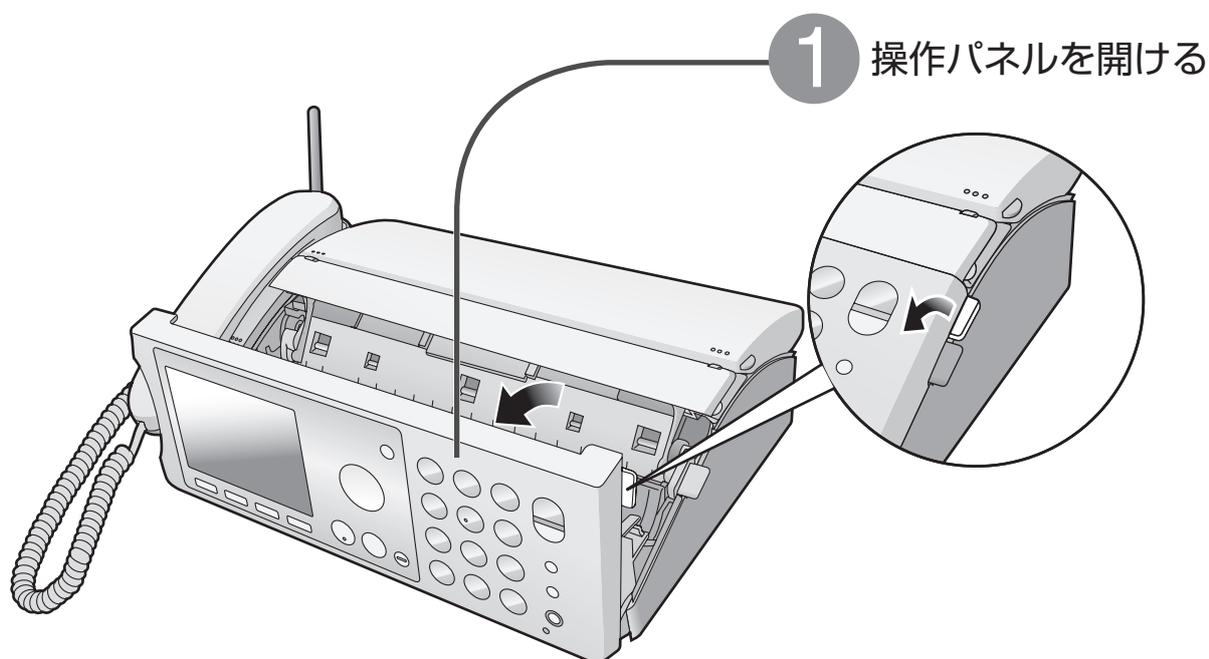
この範囲で
ご使用ください

お知らせ

- お話できる範囲(電波の届く範囲)は、親機から見通し距離で約 100m 以内です。建物の構造などで電波の届く範囲は短くなることがあります。
- 親機と子機の間には障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。
- 電波が強い状態でも、他の機器との電波干渉により電話の声が途切れることがあります。(☎ 11 ページ)
- 電池パックを抜き差しすると、電池残量マークが になります。

- 液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。(実際の表示とは異なります)
- 表示できる漢字は、JIS 第1水準および JIS 第2水準です。

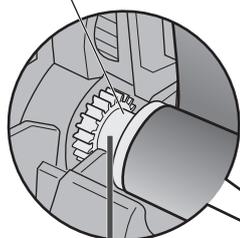
インクフィルムを取り付ける



■インクフィルムを交換するとき (☞ 112 ページ)

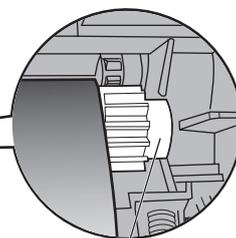
- 別売の消耗品のインクフィルム (長さ 15 m) を使うときは、残量のめやすを表示できます。
(☞ 113 ページ「■インクフィルム残量のめやすを表示させたいとき」)
- 付属のお試し用インクフィルムでは、正しく表示されません。

オレンジ色軸の
ギア根元を
手前左のU字型の
くぼみへ



3 インクフィルムを入れる

- インクフィルムを手前の操作パネル側に置かないでください。ガラス・白く平らな面が汚れると、記録紙や相手の受信用紙に白や黒の線が入る原因になります。(☎ 106 ページ)

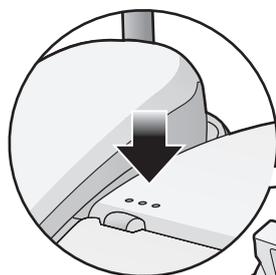


白色軸の
ギアの先を
U字型のくぼみへ

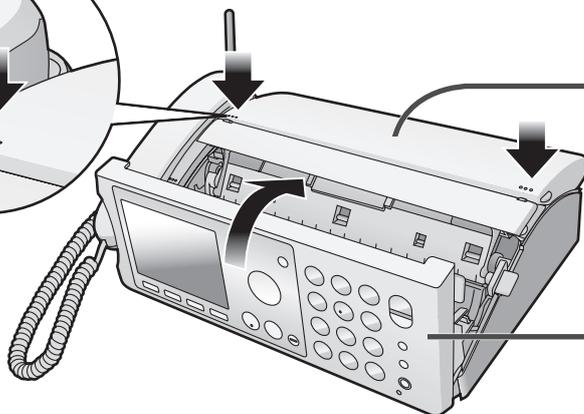
白く平らな面

ガラス

4 オレンジ色のギアを奥にまわしてインクフィルムのたるみを取る



5 「カチッ」と音がするまで両端の「○○○」の部分を押してバックカバーを閉める

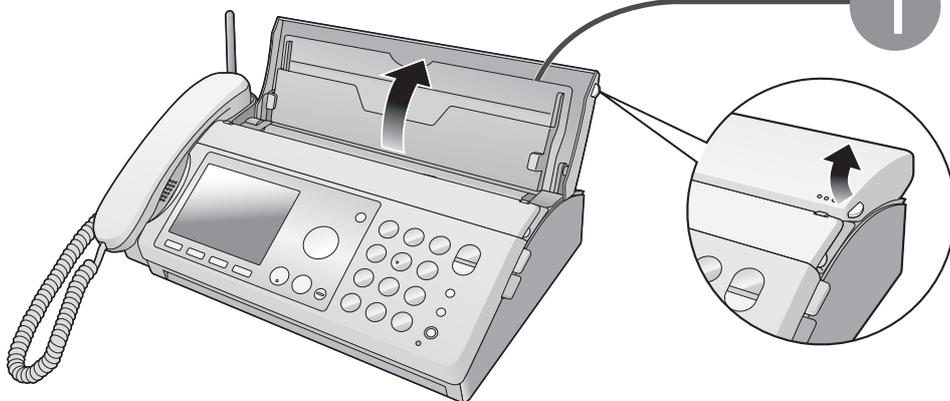


6 操作パネルを閉める

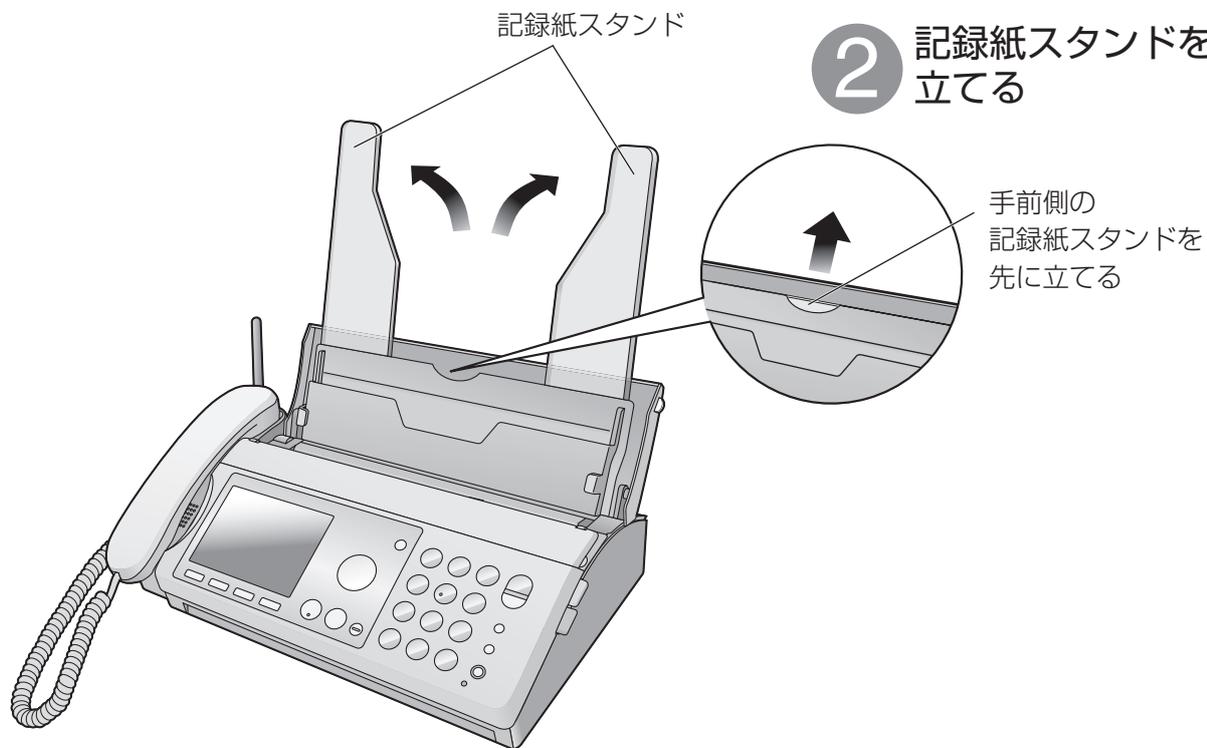
- 付属品のインクフィルムは、お試し用で長さ約 10 m です。(A4 サイズで約 30 枚分)
- インクフィルムは、数行のプリントでも、記録紙 1 枚につき約 32 cm 使用されます。
- バックカバーを開け閉めすると、インクフィルムが少し巻き取られます。

記録紙をセットする

1 記録紙トレイを開ける



2 記録紙スタンドを立てる

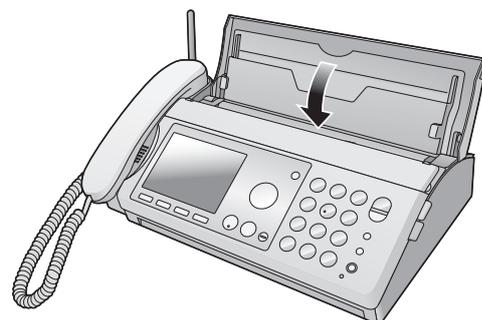


記録紙トレイをたたむとき

- ① 記録紙を取り出し
記録紙スタンドをたたむ。
● 左右のどちら側からも
たためます。



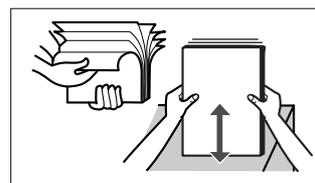
- ② 記録紙トレイを
閉める。





3 記録紙をゆっくり入れる

- A4 記録紙を 15 枚まで。
- 押し込んだり、落として入れない。
- さばいて、まっすぐにそろえる。



お願い

- 本商品は、なるべく風のあたらない場所に設置してください。
 - 風があたって記録紙が手前に倒れたりすることがあります。
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を一度取り出してから、一緒に入れ直してください。
 - 残っている記録紙にそのまま追加すると、紙が詰まったり、重なってプリントされたりします。
- 記録紙については、「記録紙について」(☎ 73 ページ)を参照してください。
- 感熱カット紙は使用できません。
- プリント中は、記録紙を追加しないでください。
- 厚さの異なる記録紙をセットしないでください。

- 本商品でプリントした記録紙の上に別の紙をのせて、文字を書かないでください。
 - 印字面のインクが別の紙や机などに転写することがあります。
- 本商品では記録紙の両面にプリントしないでください。
 - 印刷する部分にインクが付着し、汚れの原因になります。
- 本商品でプリントした記録紙を、裏紙として、他のコピー機やプリンターで使わないでください。
 - 他の機器の故障や紙詰まりの原因になります。

お知らせ

- [記録紙づまりです U12] が表示されたときは、詰まった記録紙を取り除いてください。(☎ 104 ページ)

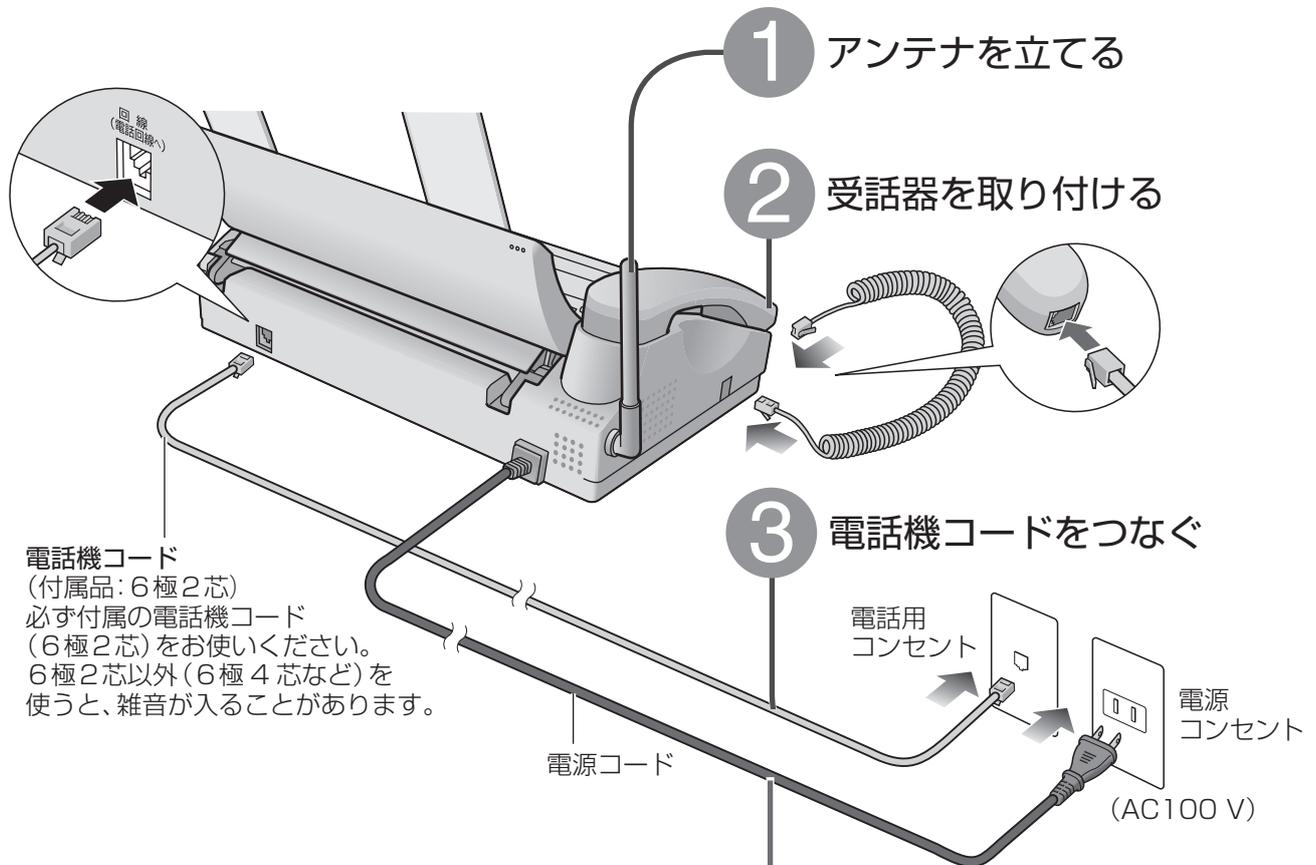
お知らせ

- ファクス・コピーを使わないときは、記録紙をセットせずに記録紙トレイをたたんでおくことをお勧めします。(記録紙をセットしたままにしておくと、ほこりがたまり記録紙詰まりの原因になります)
- ファクスがくると、メモリーに受信されます。(☎ 64 ページ)
 - 受信した内容をディスプレイで見る、または記録紙をセットしてからプリントしてください。(☎ 68 ページ)

親機を接続する

電話用コンセントに接続して電源を入れると、本商品が自動的に回線をチェックします。

本商品を設置する場所が当社の電話交換局から遠距離の場合には、お使いになれないことがあります。このときは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。



電話機コード
(付属品: 6極2芯)
必ず付属の電話機コード
(6極2芯)をお使いください。
6極2芯以外(6極4芯など)を
使うと、雑音が入ることがあります。

電源コード

1 アンテナを立てる

2 受話器を取り付ける

3 電話機コードをつなぐ

電話用
コンセント

電源
コンセント

(AC100V)

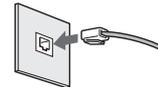
お知らせ

- 受話器コードや電話機コードは「カチッ」という音がるまで差し込んでください。
- 受話器コードや電話機コードを抜くときは、モジュラープラグのレバーを押さえながら引き抜いてください。
- 正しく使うために
 - 当社のピンク電話の回線には接続できません。
 - 他の電話機を並列に接続しないでください。
- 回線チェックを正常に行うために
 - 電話機コードを先に接続してから、電源を接続してください。
- ストップ
 - 回線チェック中に、 を押さないでください。
- 電話回線の種別が変わったとき
 - 手動で設定してください。(P.30 ページ)
- 電話機コードをつながずに、電源コードをつないで放置すると、約20分後に次々と画面が替わります。または、操作案内が流れ始めます。(デモモード)
 - 電話機コードを接続し、電源コードを抜き差ししてください。
- 設定を間違えると、電話がかからなかったり、違った相手にかかることがあります。
- ご不明な点は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■電話用コンセントの種類

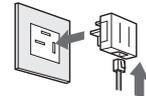
モジュラー式

●そのままつなぐ。



3ピンプラグ式

●アダプター
(市販品)が必要。



直接配線式

または



- 工事が必要です。
(工事には資格が必要)
(当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店へ)

4 電源コードをつなぐ

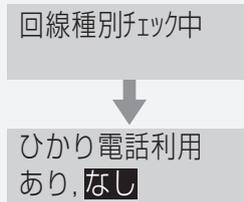
電源が入ると、オープニングツアーを開始します。(P.右ページ)

オープニングツアーについて

本商品では電源が入ると、電話回線のチェックや携帯通話設定（☎ 37～39 ページ）などを行うオープニングツアーが自動的に始まります。

親機を接続する

1 電源が入ると、電話回線のチェックが始まる



左記の表示中は、ボタン操作をしないでください。(正しく設定できません)

電話回線のチェックが終了すると、ひかり電話サービス^{※1}の通話設定が始まります。

回線種別が設定できませんでしたが表示されたとき(☎ 30 ページ「電話回線の種別を設定する」)

2 ひかり電話サービス^{※1}の利用について、で「なし」または「あり」を選び、を押す



●「なし」の場合は携帯通話設定をする。「あり」の場合はオープニングツアーを終了する。ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。

※1 ひかり電話サービスとは、B フレッツなどを利用した電話サービスです。

3 携帯通話設定の利用について、で「する」または「なし」を選び、を押す

「固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する」(☎ 35 ページ)を参照して、設定を行ってください。オープニングツアーでの携帯通話設定は「0039(NTT 西日本)」に設定されます。なお、携帯通話設定を行わない場合やその他の事業者を設定したい場合は、「なし」を選び、を押してください。

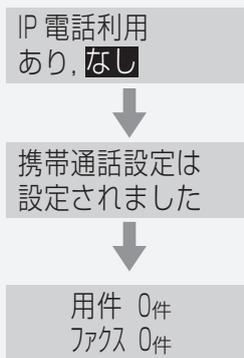
あとから設定を行う場合は、「携帯通話設定を利用する」(☎ 38 ページ)を参照してください。



●「する」の場合は 050IP 電話サービス^{※2}の利用を設定する。「なし」の場合はオープニングツアーを終了する。

050IP 電話および加入電話選択番号については、「携帯通話設定について」(☎ 37 ページ)を参照してください。

4 050IP 電話サービス^{※2}の利用について、で「あり」または「なし」を選び、を押す



●「あり」の場合は加入電話選択番号 (☎ 38、39 ページ) を入力する。
加入電話選択番号
0000

※2 IP 電話サービスとは、インターネットを利用して音声通信するサービスです。このうち、「050」で始まる番号が新たに提供されるサービスを「050IP 電話サービス」と呼びます。

お知らせ

● オープニングツアーを途中でやめるときは、を押してください。

親機を接続する (続き)

■加入電話選択番号とは

050IP 電話サービスをご契約時に、050IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。

お願い

- 050IP 電話サービスと携帯通話設定を併用してのご利用はできません。050IP 電話サービスを契約している電話機から携帯通話設定を利用する場合は、必ず IP 電話利用設定で「あり」を選択して加入電話選択番号を登録してください。(自動的に 050IP 電話サービスを一時解除して電話をかけます)

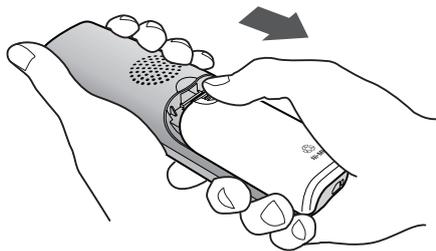
お知らせ

- ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。
- 携帯通話設定を利用しない場合は「なし」を選択してください。(☎ 27 ページの手順 3)あとで設定する場合は、38 ページを参照してください。
- 携帯通話設定を利用する場合は、050IP 電話サービスを一時解除する必要があります。そのため 050IP 電話をご契約の場合に、携帯通話設定に加入電話選択番号を設定しておく、加入電話選択番号も自動的に付加することができます。
- IP 電話利用の設定で「あり」を選択すると、携帯電話へのダイヤル時に、常に加入電話選択番号が最初に付加されます。
- 「NTT 西日本携帯通話」を「する」に設定して親機で携帯電話にかけると、ディスプレイに約 5 秒間「0039 を利用します」を表示して、事業者識別番号(0039)が自動的に付加されたことをお知らせします。子機でかけたときは、事業者識別番号(0039)が自動的に付加されても事業者識別番号は表示されません。

(親機のときの例)

電話番号?
090XXXXXXXXXX
0039 を利用します

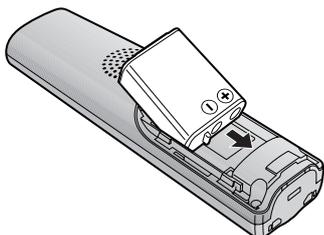
子機を準備する



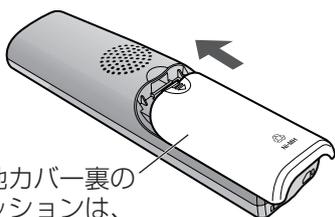
1 電池カバーを開ける

-  を押し下げながら手前に引く。

① 矢印の方向に電池パックを入れる。

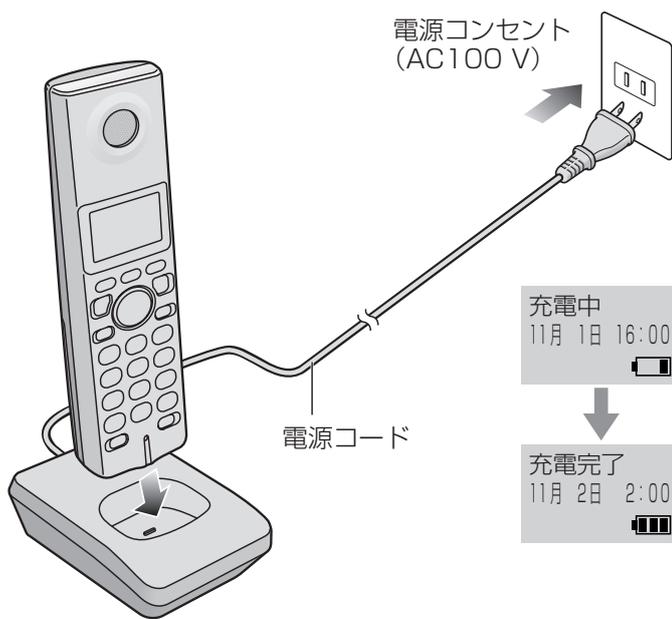


② 電池カバーを閉める。



電池カバー裏のクッションは、外さない。

2 電池パックを入れる



3 電源コードをつなぐ

4 子機を置き、約10時間充電する

- 充電器は壁掛けできません。

- 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。(☎ 136 ページ)
- 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。
- 充電器は、子機に「圏外」と表示されない場所に設置してください。「圏外」の場所では、充電時間が長くなります)
- 「充電中」の表示が出ないときは、数分間充電器に置いたままにしてください。
- 子機は充電器に置いたままでも、過充電しないようになっています。

お願い

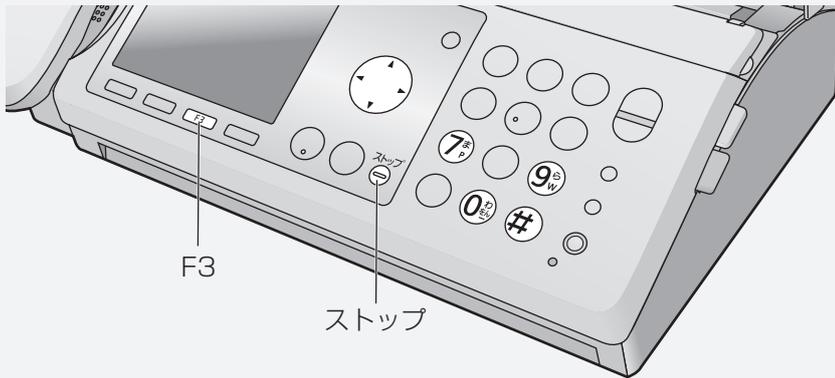
- 親機の接続が終わったあとに、子機を充電してください。
- 1週間以上子機を充電器からはずしたり、1週間以上電源コードを抜くときは、電池パックを外してください(☎ 115 ページ)。次に使うときは充電してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため)
- 充電器は、AM ラジオの近くに置かないでください。AM ラジオで雑音が聞こえる原因になります。

- 充電器は、電磁波や磁力を出すもの(テレビ、スピーカーなど)の近くに置かないでください。充電できないことがあります。

お知らせ

- 充電が終わったあと、子機を置いたまま使用することができます。
- 子機や充電器の一部が温かくなりますが、故障ではありません。
- 充電器は子機を乗せていなくても、電力を消費します。

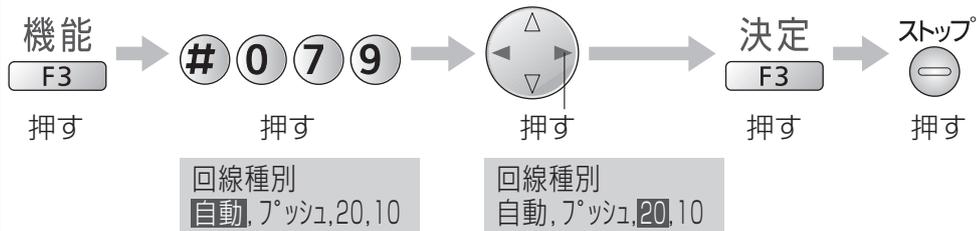
回線の設定



電話回線の種別を設定する

■ 「フッシュ」 「20」 「10」 のいずれかを選んだとき

回線種別を選ぶ



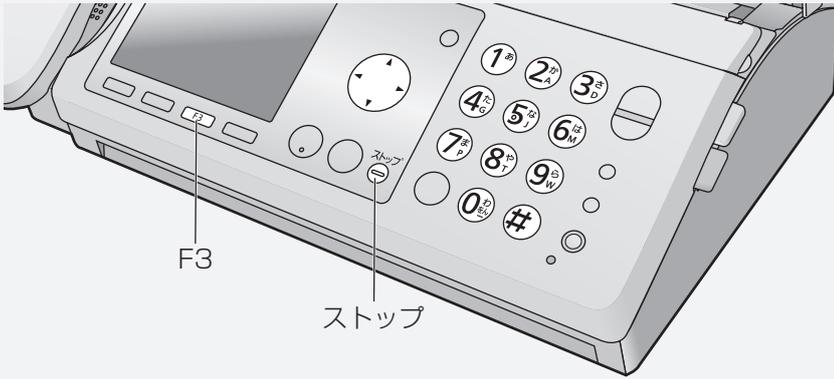
- フッシュ：ブッシュ (PB) 回線
- 20：ダイヤル (DP) 回線 (速度 20 PPS)
- 10：ダイヤル (DP) 回線 (速度 10 PPS)
- 自動：自動設定 (お買い求め時の設定)

電話回線の種別を設定する

設定後 177 (天気予報) などに電話をかけて、電話がかけられるか確認してください。(177 番に電話をかけると通話料がかかります)

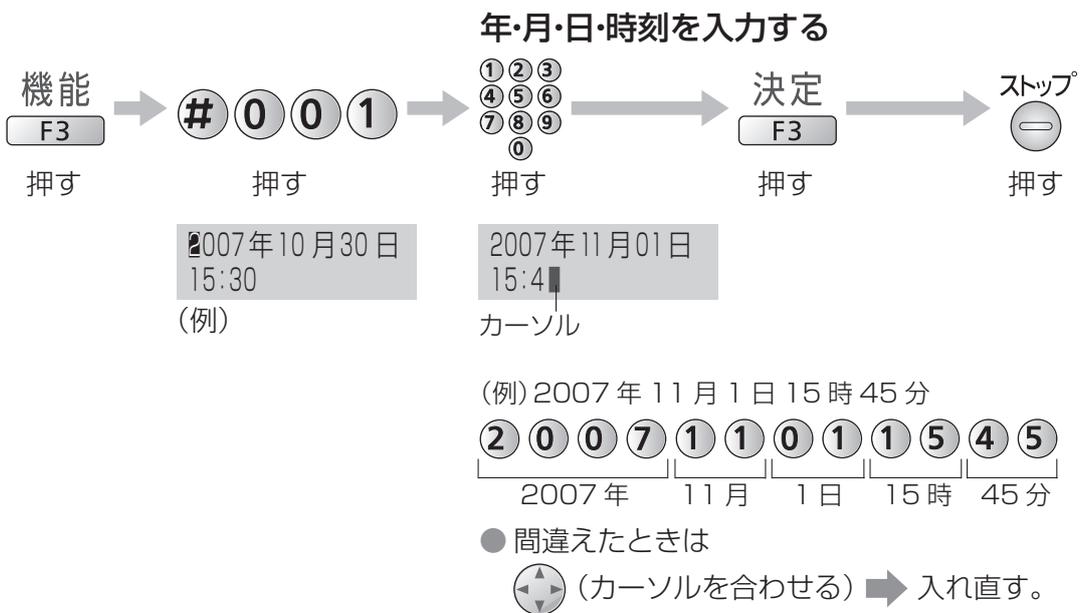
かけられないときは、再度、ご契約の回線種別を確認して、最初からやり直してください。

日付・時刻の設定



日付や時刻を設定するとき

現在の
日付・時刻
を設定する



お願い

- 本商品に表示される日付・時刻は、めやすとしてご利用ください。1か月に約60秒ずれることがあります。日付・時刻がずれたときには、設定し直してください。

お知らせ

- 子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。(「圏外」のときは、表示できません)

子機に名前をつけたいとき



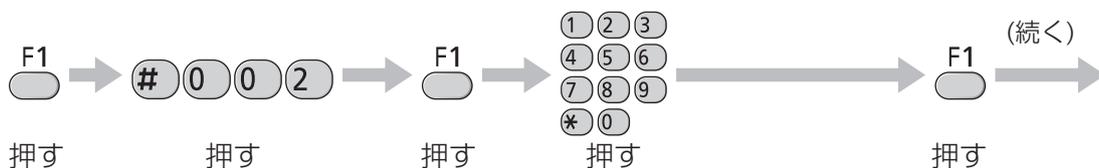
- 子機のディスプレイに名前を表示します。

寝室
11月 18 15:45

- 内線通話をかけると受ける側の親機や子機のディスプレイに名前を表示します。

子機の名前を登録する

名前を入力する



子機の名前
未登録

名前?
寝室

(全角 6 文字 / 半角 12 文字まで)

- 文字入力・漢字変換のしかたは (☎ 102 ページ)



寝室
フリガナ?
シムツ

(半角 8 文字まで)

- 修正のしかたは (☎ 102 ページ)

操作案内／読み上げダイヤル

操作案内について

操作のしかたをディスプレイと音声で案内します。

操 作	ページ	音声が流れないようにするには
ファクスを送る	62	機能 F3 → # 0 2 1 → 「なし」を選ぶ → 決定 F3 → ストップ
コピーする	72	● 原稿をセットしたときに自動的に始まる操作案内を、流れないようにします。 (ディスプレイの操作案内も、表示されないようにします)
電話帳に登録する	54	機能 F3 → # 1 6 7 → 「なし」を選ぶ → 決定 F3 → ストップ
短縮ダイヤルに登録する	60	
再ダイヤル・電話帳・ 短縮ダイヤルで電話をかける	43	
着信メモリーで電話をかける	81	
インクフィルムを交換する	112	機能 F3 → # 1 7 3 → 「なし」を選ぶ → 決定 F3 → ストップ
メモリー受信したファクスを 選ぶ	68	機能 F3 → # 1 7 7 → 「なし」を選ぶ → 決定 F3 → ストップ

読み上げダイヤルについて

親機でダイヤルすると、押したボタンの番号を音声で読み上げます。
(「＊」はスター、「#」はシャープ、「留守(ポーズ)」はポーズと読み上げます)

■ダイヤルを読み上げないようにするには

機能
F3 → # 1 3 0 → 「なし」を選ぶ → 決定
F3 → ストップ

- 押したボタンの番号を読み上げようとしたときに次の番号を押すと、前の番号の読み上げを中断します。音声を聞いて番号を確かめながら、ゆっくりダイヤルしてください。
- 受話器を置いたままダイヤルしたときは、受話器を上げる前に  を押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。

■操作案内／読み上げダイヤルの音量を変えるには

 または  (操作案内が始まる) → 音声が流れている間に  押す。

- 上記すべての音量が変わります。
- キーロック中は、キーロック解除後に操作してください。

お知らせ

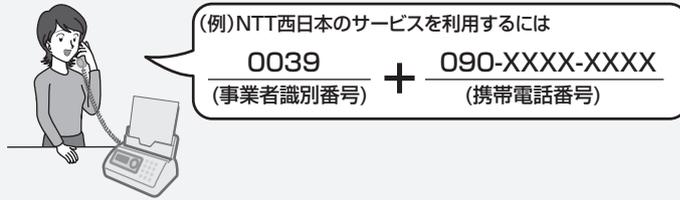
- おやすみモードのときは、音声は流れません。

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

(続く)

携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の先頭に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。(お申し込み手続きは不要です。)



お知らせ

- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。
- PHS への通話はご利用できません。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用できない場合があります。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、本サービスはご利用できません。

携帯通話設定を設定すると

本商品の「携帯通話設定」(☎ 38 ページ)を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。

固定電話 (かける側)

相手の携帯電話番号をダイヤルする

事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。

呼び出す



(NTT 西日本に設定しているときの例)

「0039090XXXXXXX」
のようにダイヤルされます。



携帯電話 (受ける側)

呼出音が鳴り、相手の電話番号が表示される



「0612345678」

- 親機でかけたときは、付加した事業者識別番号がディスプレイに約 5 秒間表示されます。
- 子機でかけたときは、事業者識別番号は表示されません。

お知らせ

- 次の場合もご利用できます。
 - ・「184」「186」などを付加しているとき(「184」などの非通知設定で電話をかけた場合、携帯電話に電話番号は表示されません)
 - ・再ダイヤルからかけ直すとき
 - ・電話帳からかけるとき
 - ・用件転送先を呼び出すとき(用件転送ご利用時)
 - ・着信メモリーからかけ直すとき(ナンバー・ディスプレイご利用時)
- ひかり電話サービスをご利用される場合は、携帯通話設定を解除してください。(☎ 38 ページ)

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

(続き)

携帯電話へのダイヤル方法について

固定電話から携帯電話へ電話をかける場合は、「IP 電話利用」の設定によりダイヤルの方法が違います。

■ 050IP 電話サービスをご利用でないお客様

(☎ 39 ページの手順「IP 電話利用」で「なし」を選択した場合)

用途	利用方法
携帯通話設定を利用して発信する場合	090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする
一時的に携帯通話設定を解除して発信する場合	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>0000-090-XXXX-XXXX</p> <p>↑</p> <p>携帯通話設定 解除番号</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>0000-080-XXXX-XXXX</p> <p>↑</p> <p>携帯通話設定 解除番号</p> </div> </div> <p>携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルする</p>

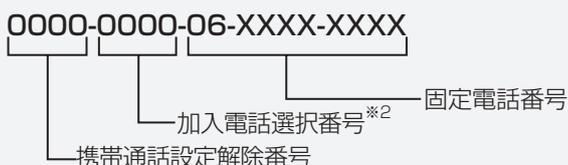
■ 050IP 電話サービスをご利用のお客様

(☎ 39 ページの手順「IP 電話利用」で「あり」を選択した場合)

用途	利用方法
携帯通話設定を利用して発信する場合	090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする
一時的に携帯通話設定を解除して 050IP 電話網経由で発信する場合	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>0000-090-XXXX-XXXX</p> <p>↑</p> <p>携帯通話設定 解除番号</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>0000-080-XXXX-XXXX</p> <p>↑</p> <p>携帯通話設定 解除番号</p> </div> </div> <p>携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルする^{*1}</p>
一時的に携帯通話設定を解除して加入電話網経由で発信する場合	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>0000-0000-090-XXXX-XXXX</p> <p>↑</p> <p>加入電話選択番号^{*2}</p> <p>↑</p> <p>携帯通話設定解除番号</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>0000-0000-080-XXXX-XXXX</p> <p>↑</p> <p>加入電話選択番号^{*2}</p> <p>↑</p> <p>携帯通話設定解除番号</p> </div> </div> <p>携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号^{*2}(「0000」)をつけてダイヤルする</p>

お知らせ

- 加入電話網経由で固定電話に発信する場合(050IP 電話サービスをご利用のお客様)



固定電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号^{*2}(「0000」)をつけてダイヤルする

※1 携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号(「0000」)が同一のときに、「0000」を1つだけつけてダイヤルした場合は携帯通話設定解除番号として認識されます。

※2 加入電話選択番号「0000」は例です。ご利用の050IP電話サービスに合わせてダイヤルしてください。

携帯通話設定について

携帯通話設定は、会社やご自宅の固定電話から携帯電話に電話をかけるときに、携帯電話番号の先頭に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、その事業者が設定する料金で通話できる機能です。

050IP 電話サービスを利用している場合は、加入電話選択番号を設定すると 050IP 電話サービスを一時解除し、携帯通話設定をご利用できます。

ひかり電話サービスをご利用の場合は、携帯通話設定はご利用できません。

携帯通話設定に必要な情報と設定画面

■お客様にご用意いただきたい情報

携帯通話設定を行う場合には、以下の情報が必要です。あらかじめご用意ください。

- ① 登録する事業者識別番号（携帯電話への発信時に利用する事業者の識別番号）
- ② 050IP 電話を利用している場合には加入電話選択番号

■設定画面について

携帯通話設定の設定画面について、次の表に示します。

表示	登録内容
携帯通話事業者選択 NTT西日本(0039)	●携帯通話事業者選択 固定電話で契約されている電気通信事業者(NTT 西日本、その他事業者)を選択します。
IP 電話利用 あり、なし	●IP 電話利用 IP 電話は、インターネットを利用した電話のことです。最近は、IP 電話が利用している通信プロトコルから VoIP とも言われています。「050」で始まる番号を提供されている IP 電話(以下「050IP 電話サービス」)をご利用の場合は「あり」を選択します。
加入電話選択番号 0000	●加入電話選択番号 050IP 電話サービスをご契約時に、050IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号を入力します。 加入電話選択番号については、ご利用の 050IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。
事業者識別番号 	●事業者識別番号 携帯通話設定を利用する事業者を特定する番号を入力します。NTT 西日本は「0039」です。その他事業者の事業者識別番号については、各固定電話事業者にお問い合わせください。

携帯通話設定時のご注意（2007年9月現在）

- 停電時、携帯通話設定はご利用できません。
- 携帯通話設定を「NTT 西日本(0039)」に設定して、通話できる回線の種類は、NTT 西日本サービス提供エリア内(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)の加入電話、加入電話・ライトプラン、INS ネット 64、INS ネット 64・ライト、INS ネット 1500 となります。
- 携帯通話設定を設定した場合でも、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用できない番号があります。この場合は、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。
- 050IP 電話サービスをご利用時に、携帯通話設定を設定した場合は、「184」や「186」のあとにポーズを入力しないでください。電話がかげられないことがあります。
- 050IP 電話サービスをご利用時に、接続する VoIP 機器(ルーターなど)の状態によっては、携帯通話設定が正しく動作しない場合があります。
- 携帯通話設定が働く場合は、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付加判定を行っているためであり、故障ではありません。
- 携帯通話設定は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話し中に **キャッチ** **F1** を利用して電話をかけるとき(3者通話ご利用時など)には、携帯通話設定は動作しません。
- PHS への通話はご利用できません。

携帯通話設定を利用する

携帯通話設定を「NTT 西日本(0039)」または「その他」に設定しておく、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルします。携帯通話設定を利用する場合は、必ず設定してください。お買い求め時は「なし」に設定されています。(お申し込み手続きは不要です。)
親機で設定すると、親機と子機で携帯通話設定をご利用できます。

<p>携帯通話設定</p> <p>NTT 西日本 に設定する</p>	<p>● 親機で操作します。</p> <p>「NTT 西日本(0039)」を選ぶ</p> <p>機能 F3 押す → # 1 9 8 押す → 決定 押す → 機能 F3 押す</p> <p>携帯通話事業者選択 NTT西日本(0039)</p> <p>● 解除するときは「なし」を選ぶ。</p>
<p>携帯通話設定</p> <p>その他の 事業者 に設定する</p>	<p>● 親機で操作します。</p> <p>「その他」を選ぶ</p> <p>事業者識別番号を入力する</p> <p>機能 F3 押す → # 1 9 8 押す → 決定 押す → 機能 F3 押す → 事業者識別番号 押す</p> <p>携帯通話事業者選択 その他</p> <p>● 解除するときは「なし」を選ぶ。</p> <p>事業者識別番号 [] (4～6ケタ)</p>

■加入電話選択番号とは

050IP 電話サービスをご契約時に、050IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。加入電話選択番号については、ご利用の050IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。

お知らせ

- 050IP 電話サービスを契約している場合は、事業者選択画面で、設定する事業者を選択した際に、必ずIP 電話利用設定で「あり」を選択してください。
※ 050IP 電話サービスを契約していない場合は、IP 電話利用設定で「なし」を選択してください。
- IP 電話利用設定で「あり」を選択した場合は、必ず加入電話選択番号を登録してください。
※ ご契約の050IP 電話サービスによって加入電話選択番号は異なりますので、加入電話選択番号が不明な場合は、契約している050IP 電話サービス事業者へ確認してください。
※ 当社が提供しているVoIP 機器(ルーターなど)を利用されている場合は、加入電話選択番号は「0000」(お買い求め時の設定)を登録してください。

お知らせ

- 携帯通話設定は、携帯電話への発信のみに動作します。携帯電話以外の通話をご利用できません。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、一部お安くならない場合があります。
- 携帯電話に電話をかけるとき、ダイヤル操作が遅れると、事業者識別番号が自動付加されないことがあります。
- 携帯通話設定を設定して親機で携帯電話にかけると、付加した事業者識別番号がディスプレイに約 5 秒間表示されます。(子機でかけたときは、事業者識別番号は表示されません)
- ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。

■ 050IP 電話を利用するとき 加入電話選択番号を入力する

「あり」を選ぶ



決定
F3
押す

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
*0#

押す

(最大4ケタ) ● 修正のしかた (P.100 ページ)

加入電話選択番号
0000

決定
F3
押す

ストップ
押す

IP 電話利用
あり, なし

■ 050IP 電話を利用しないとき

「なし」を選ぶ



決定
F3
押す

ストップ
押す

IP 電話利用
あり, なし

■ 050IP 電話を利用するとき

「あり」を選ぶ

決定
F3
押す



決定
F3
押す

IP 電話利用
あり, なし

加入電話選択番号を入力する

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
*0#

押す

(最大4ケタ)

加入電話選択番号
0000

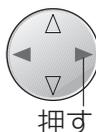
●当社が提供している VoIP 機器(ルーターなど)を利用されている場合は、加入電話選択番号に「0000」(お買い求め時の設定)と設定してください。
●修正のしかた (P.100 ページ)

決定
F3
押す

ストップ
押す

■ 050IP 電話を利用しないとき

「なし」を選ぶ



決定
F3
押す

ストップ
押す

IP 電話利用
あり, なし

お知らせ

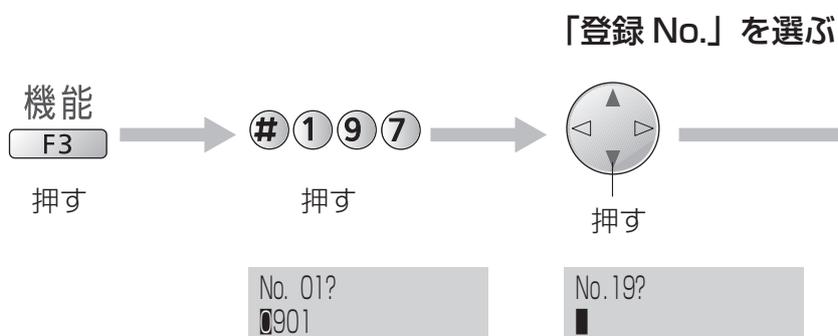
- 事業者選択画面で、「NTT 西日本(0039)」を選択した場合、当社サービス提供エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)以外では利用できません。
- 当社サービス提供エリア以外で利用される場合は、「その他」を選択してください。
- 事業者識別番号設定に、市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機(PBX)に接続した場合は、事業者選択設定を「なし」に設定してください。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などには、「0000」(携帯通話設定解除番号)をつけてダイヤルしてください。その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯通話設定を利用していると、再ダイヤルに事業者識別番号や加入電話選択番号は記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- 設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。
- 相手につながるまで、時間がかかる場合があります。

携帯番号帯設定を行う

この操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外に行わないでください。
登録されている番号の発信のみに携帯通話設定が適用されます。
2007年9月現在、この操作を行う必要はありません。

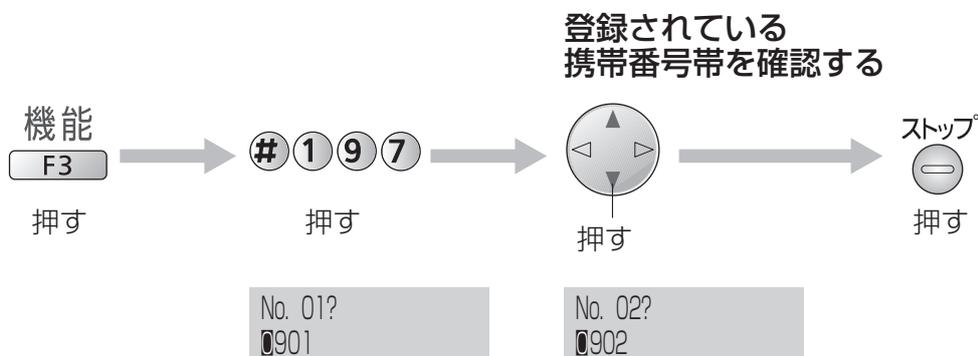
- 親機で操作します。

携帯番号帯
を設定する



- 親機で操作します。

携帯番号帯
を確認する



携帯番号帯とは

「090」「080」ではじまる携帯電話番号の上位4ケタのことです。

お買い求め時には、あらかじめ以下の18件が設定されています。最大30件まで設定できます。

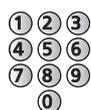
● 設定されている携帯番号帯

0901、0902、0903、0904、0905、0906、0907、0908、0909
0801、0802、0803、0804、0805、0806、0807、0808、0809

お知らせ

- すでに設定されている携帯番号帯を、誤って設定・消去すると、その携帯番号帯に電話をかけるときに携帯通話設定が利用できなくなります。

携帯番号帯を入力する



押す (4 ケタ)

No. 19?
091

(例) 携帯番号帯
「0911」を
追加するとき

決定

F3

押す

ストップ



押す

お知らせ

- PHS (「070」で始まる電話番号) や、市外局番、事業者識別番号など携帯番号帯以外の番号は設定しないでください。

- 親機で操作します。

携帯番号帯を消去する

機能

F3

押す

1 9 7

押す

消去する
携帯番号帯を
選ぶ



押す

番号を
すべて
消去する

消去

F4

押す

(続く)

No. 09?
0909

No. 09?

(例) No.09 の「0909」を消去するとき

- 消去しないときは  押す

(続き)

決定

F3

押す

ストップ



押す

電話をかける

親機で



子機で



お知らせ

- 「ツーン」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 親機でダイヤルすると、番号を音声で読み上げます。(読み上げダイヤル) (☎ 34・96 ページ)
- 子機は、充電器から取りあげるだけで電話をかけるように設定できます。(☎ 99 ページ「クイック通話」)
- 電話番号に 184 や 186 をつけてかけるとき (☎ 78 ページ)
 - 〈親機〉 ① ⑧ ④ (または ① ⑧ ⑥) → 留守 (ポーズ) → 電話番号 → 取る
 - 〈子機〉 ① ⑧ ④ (または ① ⑧ ⑥) → F2 (ポーズ) → 電話番号 → 外線 押す
 - かけられないときは (☎ 116 ページ)
- 構内交換機 (PBX) に接続しているとき
 - 〈親機〉 外線発信番号 → 留守 (ポーズ) → 電話番号 → 取る
 - 〈子機〉 外線発信番号 → F2 (ポーズ) → 電話番号 → 外線 押す
- ダイヤル (DP) 回線でプッシュホンサービスを利用するとき
 - 〈親機〉 相手につながったあと * (トーン) 押す
 - 〈子機〉 相手につながったあと * (トーン) 押す
- 携帯通話設定を設定して親機で携帯電話にかけると、付加した事業者識別番号がディスプレイに約 5 秒間表示されます。(子機でかけたときは事業者識別番号は表示されません)
- 表示される通話時間は、めやすです。 (親機の例)

電話番号?	090xxxxxxx
	0039 を利用します
時間	0:01:30
	0312345678
- プリント中は、電話はかけられません。
- 相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用のときは、ダイヤルしてから呼出音が聞こえるまでの時間が長くなる場合があります。

■いろいろなかけかた

同じ相手に もう一度 かける (再ダイヤル) ● 10 件まで記憶	親機	再ダイヤル  押す →  押して 相手を選び →  取る	● 再ダイヤルの履歴を消去するには  (再ダイヤル) →  相手を選び →  消去 →  はい →  ストップ
	子機	再ダイヤル  押す →  押して 相手を選び →  押す	● 再ダイヤルの履歴を消去するには  (再ダイヤル) →  相手を選び →  キャッチ消去 →  F1 →  切
チケット予約など 電話を 切らずに かけ直す (かんたん 再ダイヤル)	子機のみ	相手にダイヤルする → つながらなかつたら  押す	
電話帳で かける	親機	 電話帳 押す →  押して 相手を選び →  取る ● 登録は (☎ 54 ページ)	
	子機	 電話帳 押す →  押して 相手を選び →  押す ● 登録は (☎ 56 ページ)	
短縮ダイヤル でかける	親機のみ	 押す → ① ~ ⑨ 押す →  取る ● 登録は (☎ 60 ページ)	
受話器や子機 を取らずに かける	親機	 モニター 押す → ダイヤルする → 相手と話すときは、  取る (モニター使用中は、こちらの声は聞こえません)	
	子機	● ハンズフリー(スピーカーホン)でかける  スピーカーホン 押す → ダイヤルする → 送話口に向かって話す(約 50 cm 以内) ● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声のとぎれるとき ボイスチェンジ  2 秒以上押す(ミュート)。もう一度押すと解除。	

お知らせ

- 電話帳に表示される順番は(親機 ☎ 54 ページ・子機 ☎ 56 ページ「■登録を確認するには」)
- よくかける相手を先に表示させたいとき(親機 ☎ 54 ページ、子機 ☎ 56 ページ)
- 電話帳でかける相手を選ぶときに

<ul style="list-style-type: none"> ● フリガナの頭文字から探すには 〈親機〉 (電話帳) → ① ~ ⑨ →  (選ぶ) (フリガナ) 〈子機〉 (電話帳) → ① ~ ⑨ →  (選ぶ) (フリガナ) 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループから探すには 〈親機〉 (電話帳) → # → ① ~ ⑨ →  (選ぶ) (グループ番号) 〈子機〉 (電話帳) → # → ① ~ ⑨ →  (選ぶ) (グループ番号)
--	--
- 電話番号の表示されていない部分を見るには(子機のみ)  押す
- 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルでかけるときは操作案内が流れます。(親機のみ)
流れないようにするには(☎ 34 ページ)

電話を受ける

親機で

1 受話器を取り、話す



子機で

1 充電器から取る、または
外線 押し、話す

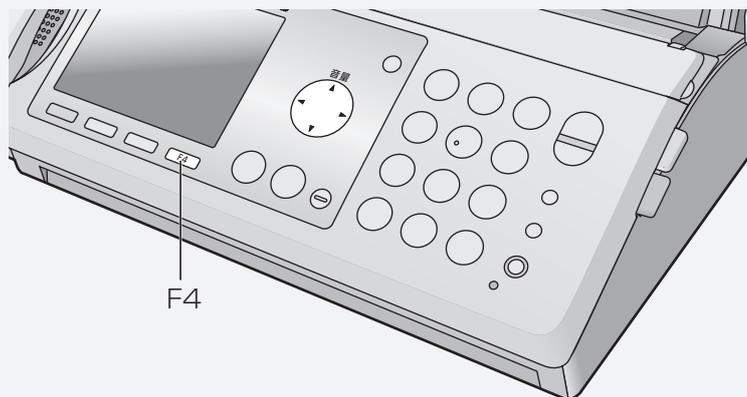


お知らせ

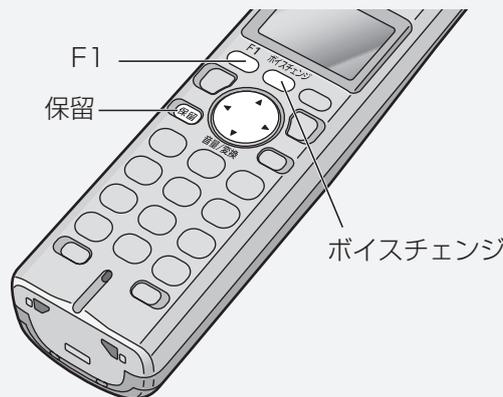
- 子機は、充電器から取りあげるだけで電話に出られます。(☞ 99 ページ「オフフック応答」)
- 子機は F1 F2 以外のどのキーを押しても受けられます。
(☞ 99 ページ「エニーキーアンサー」)
- 電話に出ても「ポーポー」音や無音のときは、ファクスが送られてきています。(☞ 65 ページ)
- 親機がプリント中は、子機では電話に出られません。

通話中の機能

(続く)



F4



F1

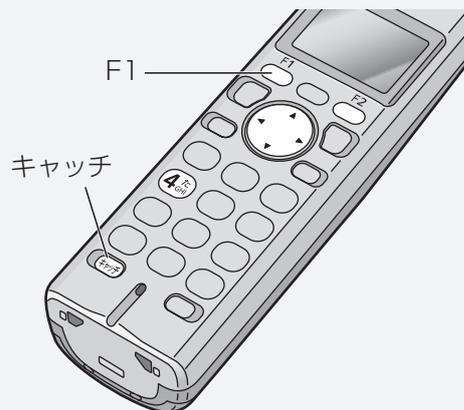
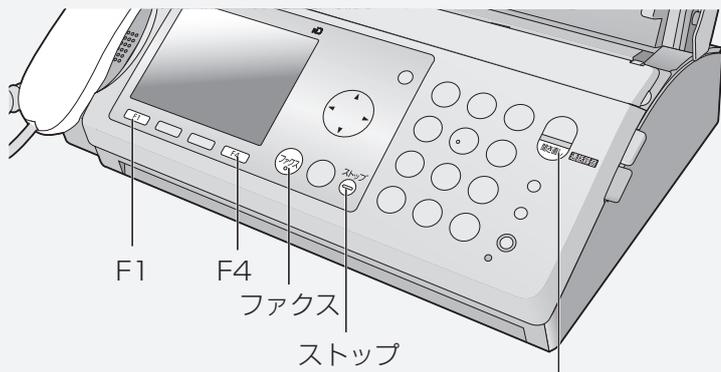
保留

ボイスチェンジ

電話を受ける／通話中の機能

受話音の大きさを 変える	親機	音量 押して大きく	音量 押して小さく	● 詳しくは (P.94 ページ)
	子機	押して大きく 音量/変換	押して小さく 音量/変換	● 詳しくは (P.94 ページ)
相手の声の音質を 変える (ボイスセレクト)	子機のみ	押す → 押して「ボイスセレクト」を選び → 押す → 押して「声の音質」を選び → 押す		● 詳しくは (P.92 ページ)
自分の声を低く変える (ボイスチェンジ)	子機のみ	ボイスチェンジ 押す		● 詳しくは (P.93 ページ) ● 電話がかかってきたときに使えます。
自分の声を高く変える (ファニーボイス)	子機のみ	押す → 押して「ファニーボイス」を選び → 押す → 押す		● 電話がかかってきたときに使えます。 ● 詳しくは (P.93 ページ)
相手に待ってもらう (保留)	親機	保留 押す (通話に戻るときは再度押す)		
	子機	保留 押す (通話に戻るときは再度押す) <ul style="list-style-type: none"> ● 4 秒ごとに「ピーッ」と鳴る。 ● 保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」(和音ではありません)が流れる。 		

通話中の機能 (続き)



聞き直し / 通話録音

ファクスを受ける

親機

通話後、または「ポーポー」音や無音のとき **ファクス** 押す → 戻す

● 詳しくは (P. 65 ページ)

子機

通話後、または「ポーポー」音や無音のとき **F1** 押す → 押して「**ファクス受信**」を選び → **F1** 押す → **F1** 押す

● 詳しくは (P. 65 ページ)

通話を録音する (約 12 分まで)

● 3 者通話、親機のモニター、子機のハンズフリー (スピーカーホン) での通話ではできません。

親機

聞き直し **通話録音** 押す → **はい** **F1** 押す

通話録音を始める前に警告の音声を相手に流しますか?

- 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始される。
- **いいえ** を押すと、メッセージが流れずに録音が開始される。

(やめるときは **ストップ** 押す)

■ 録音した通話を聞くと

通話を終了したあとで

〈親機〉 **聞き直し** 押す

〈子機〉 **F2** → **4**

● 留守番電話の用件も同時に再生されます。(再生中の操作は

P. 75 ページ

「**■ 用件を再生中に...**」)

● 録音時間について (P. 136 ページ)

子機

F1 押す → 押して「**通話録音**」を選び → **F1** 押す → **F1** 押す

(やめるときは **F1** 押す)

キャッチホン
を受ける
(当社との
契約が必要)
です

親機

キャッチ
F1 押す

■元の相手との通話に戻るとき ^{キャッチ} F1 押す

■キャッチホンでファクスが来たとき (☞左ページ「ファクスを受ける」)
●ファクス受信中は1人目の方は保留になり、受信完了後は通話が切れます。
☎を押す前に1人目の方との通話を終了してください。(☞下記)

子機

キャッチ 押す

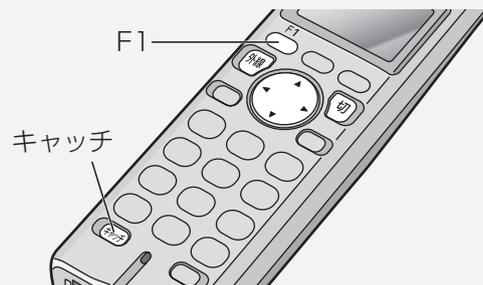
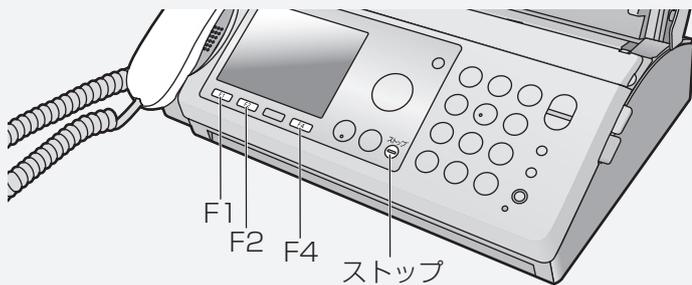
■元の相手との通話に戻るとき ^{キャッチ} 押す
■キャッチホンでファクスが来たとき (☞左ページ「ファクスを受ける」)
●ファクス受信中は1人目の方は保留になり、受信完了後は通話が切れます。
F1 ☎を押す前に1人目の方との通話を終了してください。(☞下記)

通話中の機能

お知らせ

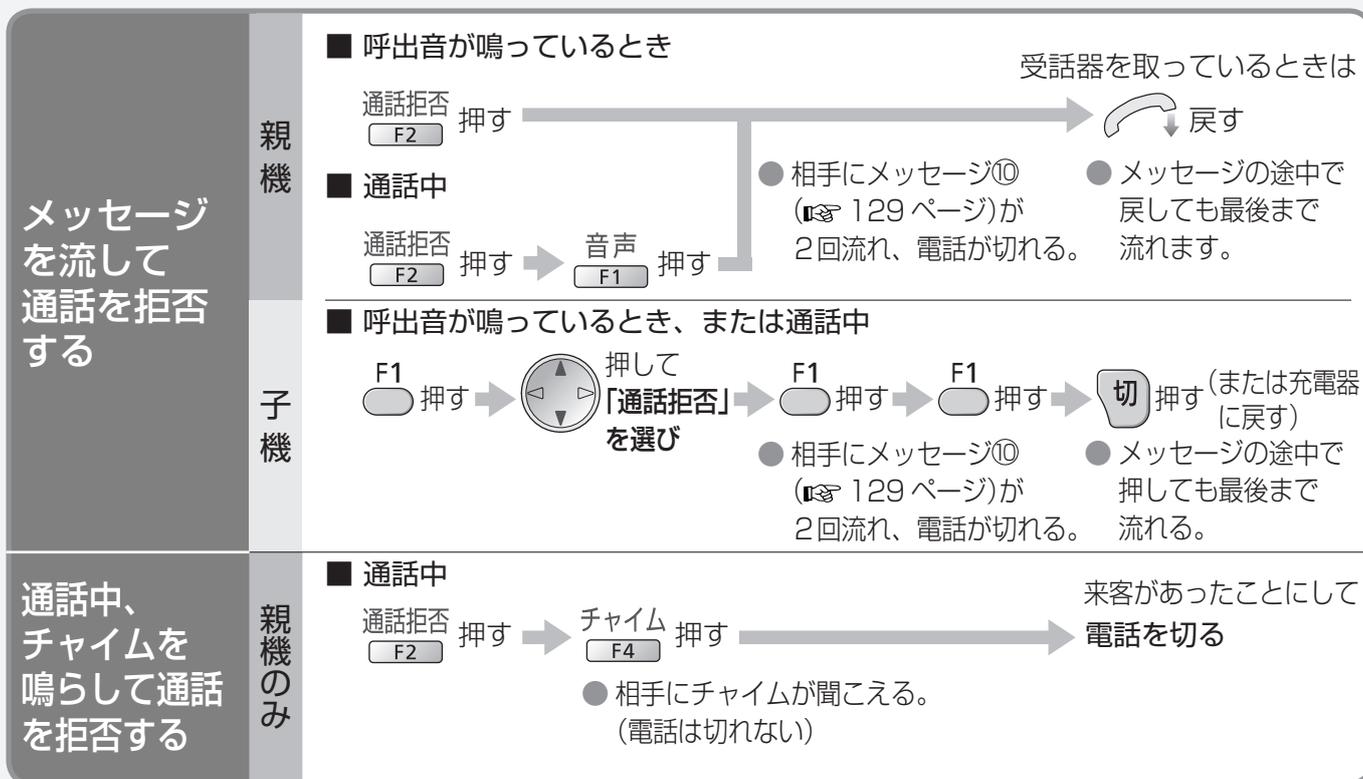
- ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。
またこの場合は、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんので、ご了承ください。
- キャッチホンⅡサービスをご利用になり、割り込み回数を「0回」に設定していただくとファクス通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。
- 通話中にキャッチホンが入ったときは、必ず ^{キャッチ} F1 (子機では ☎) を押して切り換えてください。他の方法ではうまく切り換わらないことがあります。
- 通話中にキャッチホンサービスにより割り込んだ相手がファクスの場合は
→「ポーポー」という音が聞こえてもファクス親切受信(☞65ページ)は働きません。
ファクスを受信する場合は、前の人との通話を終了し、手動受信の操作(☞左ページ「ファクスを受ける」)により受信します。ファクス受信を完了すると回線が切断されます。
なお手動受信の操作を行わなかった場合は、ファクスを送った相手の方は通信エラーになります。また続けてファクスが送られてくるのが考えられますので、早めにお話しを終わられることをお勧めします。
- キャッチホンが入っていないときに ^{キャッチ} F1 を押すと、通話が切れる場合があります。
- キャッチボタンを操作するときには、誤って他のボタンを押さないようにしてください。誤動作または通話が切れる場合があります。

通話中の機能 (続き)



メッセージまたはチャイムで通話を拒否する (通話拒否)

- 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中にチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
- ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。(☞ 右ページ)



■ メッセージを中止し、電話に出るには

- 〈親機〉 ● 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に 取る (メッセージ中に ストップ を押すと、メッセージを中止し電話が切れます)
- 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態で、メッセージ中に ストップ を押す (受話器を置いた状態で、メッセージ中に ストップ を押すと、メッセージを中止し電話が切れます)
- 〈子機〉メッセージ中に 外線 押す

お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。音量を変えるには(☞ 94 ページ)
- 電話をかけたときや、内線通話中は使えません。
- キャッチホンを受けたときは(親機は **キャッチ F1**、子機は **キャッチ**)、上記機能は動きません。

ナンバー・ディスプレイ (当社との契約が必要です) を利用しているとき

■ 呼出音が鳴っているときに、メッセージを流して通話を拒否する操作をすると相手にメッセージが2回流れ、電話が切れる。

- 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑩ (☎ 129 ページ)
- 非通知の相手には…メッセージ⑥ (☎ 129 ページ)
- 公衆電話の相手には…メッセージ⑦ (☎ 129 ページ)
- 表示圏外の相手には…メッセージ⑧ (☎ 129 ページ)

〈親機〉 電話番号を通知してきたとき	非通知・公衆電話・表示圏外の場合	〈子機〉 電話番号を通知してきたとき	非通知・公衆電話・表示圏外の場合
通話拒否中 切るには [ストップ] 押す	通話拒否中 切るには [ストップ] 押す	通話拒否中 中止は [外線] 押す	通話拒否中 中止は [外線] 押す
迷惑設定しますか?	拒否設定しますか?	迷惑設定 しますか?	拒否設定 しますか?

⇕ 交互表示

■ 通話中にメッセージを流して通話を拒否する操作をすると相手にメッセージ⑩ (☎ 129 ページ) が2回流れ、電話が切れる。

〈親機〉 電話番号を通知してきたとき	非通知・公衆電話・表示圏外の場合	〈子機〉 電話番号を通知してきたとき	非通知・公衆電話・表示圏外の場合
通話拒否中 中止は [ストップ] 押す	通話拒否中 中止は [ストップ] 押す	通話拒否中 中止は [外線] 押す	通話拒否中 中止は [外線] 押す
迷惑設定しますか?	拒否設定しますか?	迷惑設定 しますか?	拒否設定 しますか?

⇕ 交互表示

■ 通話中にチャイムを鳴らして通話を拒否する操作をすると相手にチャイムが聞こえる。(電話は切れない)

〈親機のみ〉 電話番号を通知してきたとき	非通知・公衆電話・表示圏外の場合
迷惑設定しますか?	拒否設定しますか?

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

〈親機〉 上記ディスプレイを表示中に **はい** **F1** 押す 〈子機〉 上記ディスプレイを表示中に **F1** 押す

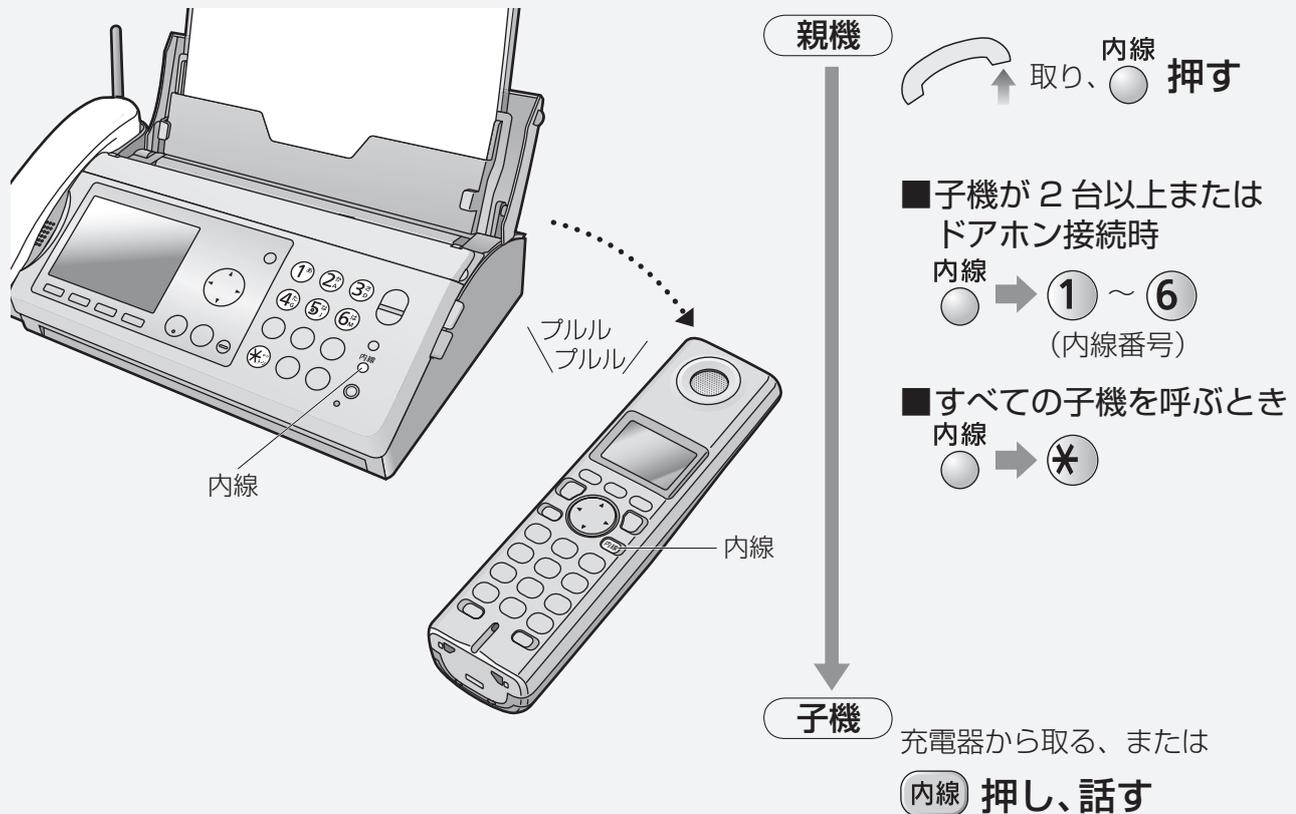
- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に登録される (☎ 82 ページ)
- 非通知のとき…「非通知拒否/留守応答」が「受けない」に設定される (☎ 83 ページ)
- 公衆電話のとき…「公衆電話拒否/留守応答」が「受けない」に設定される (☎ 83 ページ)
- 表示圏外の場合…「表示圏外拒否/留守応答」が「受けない」に設定される (☎ 83 ページ)

お知らせ

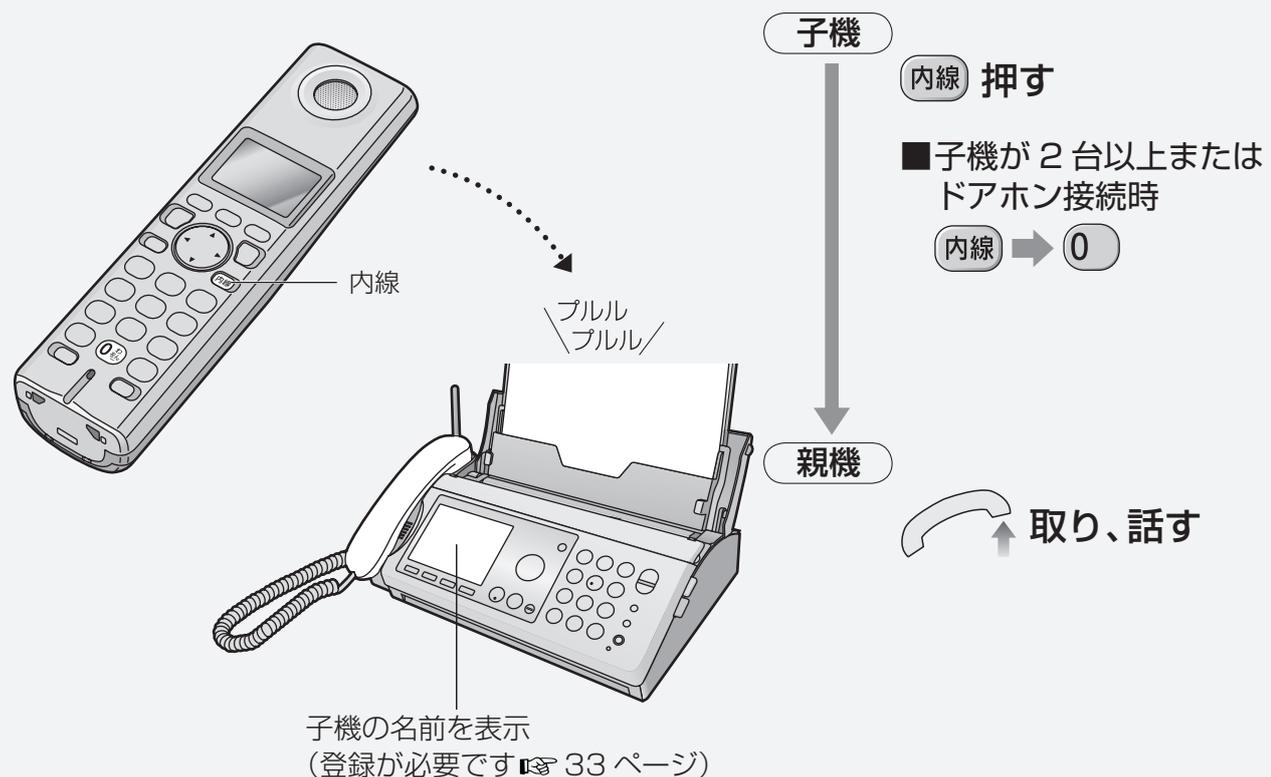
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

親機と子機・子機どうして話す(内線通話)

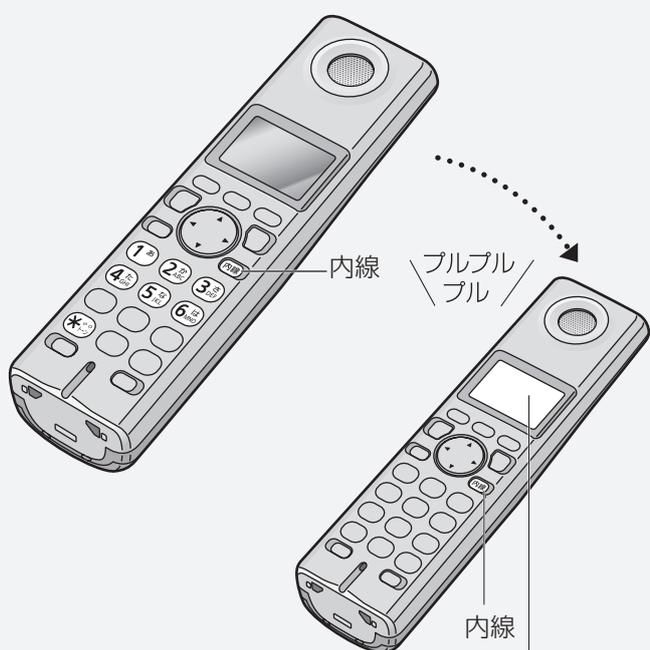
親機から子機へ



子機から親機へ



子機から別の子機へ (子機が2台以上のとき)



呼び出す側

内線 押し、

① ~ ⑥ (内線番号) 押す

■すべての子機と親機を呼ぶとき

内線 → *

受ける側

充電器から取る、または

内線 押し、話す

呼び出し側の子機の名前を表示
(登録が必要です 33 ページ)

■内線通話を切るには

〈親機〉 戻す

〈子機〉 押す (または充電器に戻す)

■内線通話中に電話がかかってきたら

呼出音 (ベル 1 95 ページ) が聞こえる。

〈親機〉 受話器を戻してから取る。(外線につながる)

〈子機〉 → (外線につながる)

● 外線がファクスのときは

〈親機〉 → 戻す

〈子機〉 → 「ファクス受信」
を選び → →

■「内線呼出」が「音声」のときは (95 ページ)

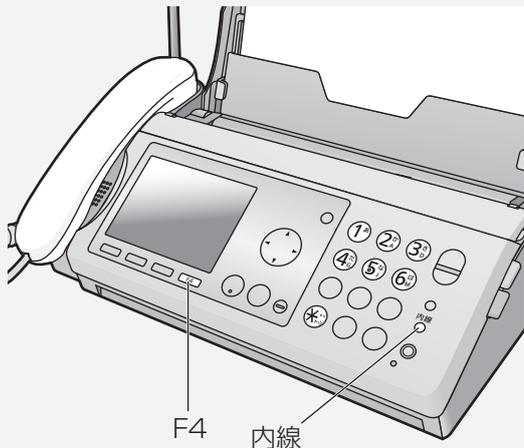
〈かける側〉 内線通話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器(または子機)を使って相手に呼びかけてください。

〈受ける側〉 内線通話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って(子機は充電器から取る、または 押して)話してください。

お知らせ

- 子機どうしで内線通話中に、電話やファクス・コピーはできません。
- 内線通話では子機のハンズフリー (スピーカーホン) は使えません。
- 親機と子機で内線通話中、子機どうしの内線通話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。通話中の電話機の手話口から呼出音が聞こえます。内線通話を終え、外線通話を受けてください。
- ドアホンを接続しているとき (110 ページ) 「■本商品からドアホンに呼びかけるには」

電話を取りつぐ(転送する) / 3者通話にする



お知らせ

- 3者通話では子機のハンズフリー（スピーカーホン）は使えません。
- 3者通話中にドアホンから呼び出しがあったときは、電話を切ったあと、ドアホンに出てください。外線を保留してドアホンに出るには
 - 親機で出るとき
 - 子機の **切** 押し(子機の通話が終わる)、親機の **内線** 押し
 - 子機で出るとき
 - 親機の受話器を戻し(親機の通話が終わる)、子機の **内線** 押し
 ドアホンとの通話が終わり、電話の相手と再度お話しするには、親機は受話器を戻して再度取り上げる(子機は **切** 押し、**外線** 押し)。3者通話に戻るには、電話を取りつぐ操作をやり直してください。

親機側	通話中 子機を呼び出す 内線 押し
	■ 子機が2台以上またはドアホン接続時 内線 → 1 ~ 6 (内線番号) ■ すべての子機を呼ぶとき 内線 → *
子機側	フルフル フルフル

- 取りつぐ(または3者通話の)相手が出ないとき
 内線 押し(通話に戻る)

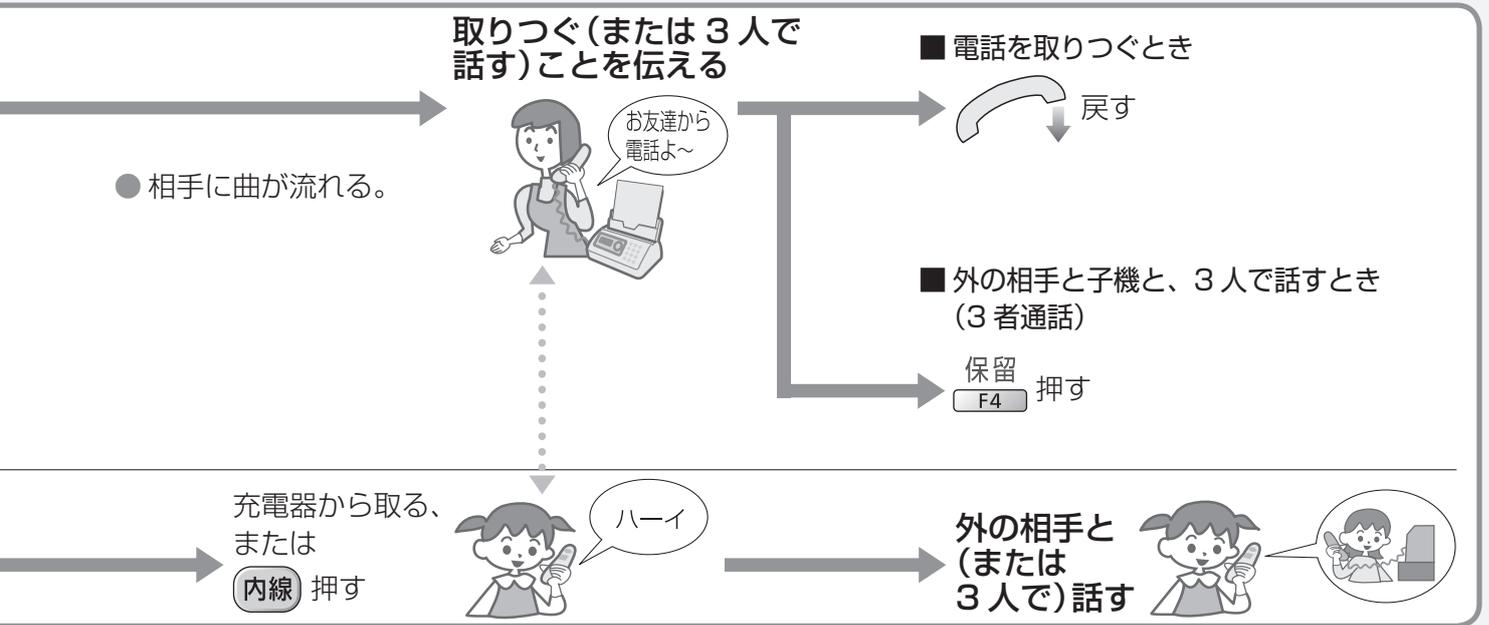
子機側	通話中 親機を呼び出す 内線 押し
	■ 子機が2台以上またはドアホン接続時 内線 → 0
親機側	フルフル フルフル

呼び出す側	通話中 内線 押し → 1 ~ 6 押し (内線番号) ■ すべての子機と親機を呼ぶとき 内線 → *
	受ける側

- 取りつぐ(または3者通話の)相手が出ないとき
 外線 押し(通話に戻る)

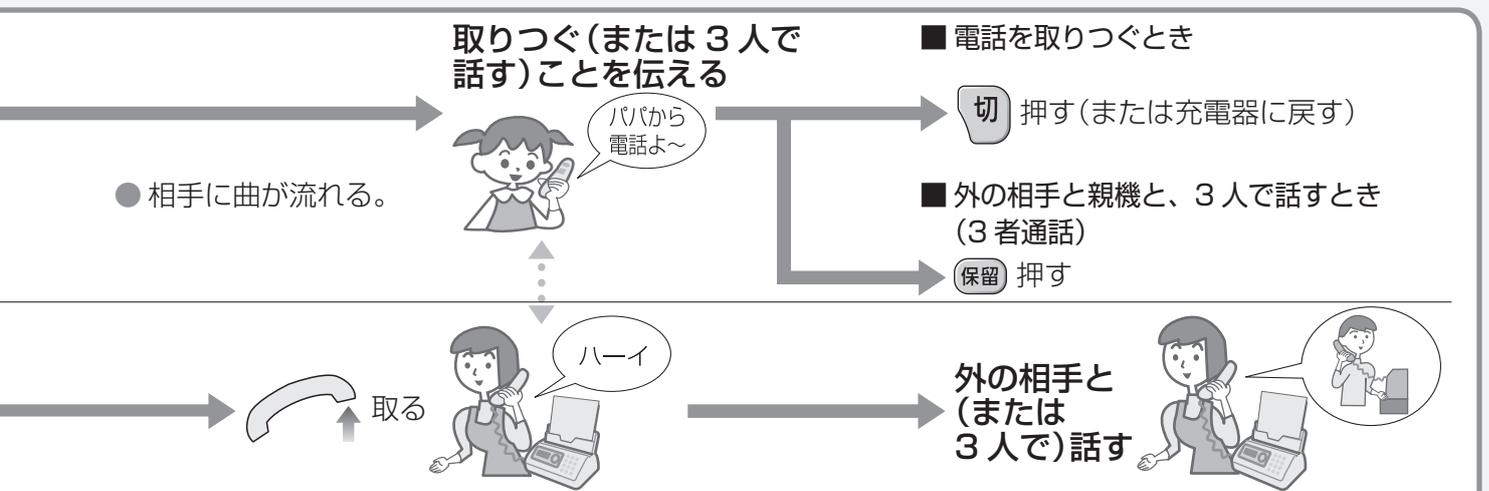
お知らせ

- ボイスチェンジ、ファニーボイス、ミュートを使っているときは、電話を取りつぐ操作をすると解除されます。
- 「内線呼出」が「音声」のときは(☎ 51 ページ、設定は☎ 95 ページ)



取りつぐ相手が近くにいるとき

〈親機〉 保留 F4 → 戻し、取りつぐたい相手に声をかける → 〈子機〉 外線 押す



取りつぐことを伝える

● 相手に曲が流れる。

切 押す (または充電器に戻す)

● 3人で話すことは、できません。



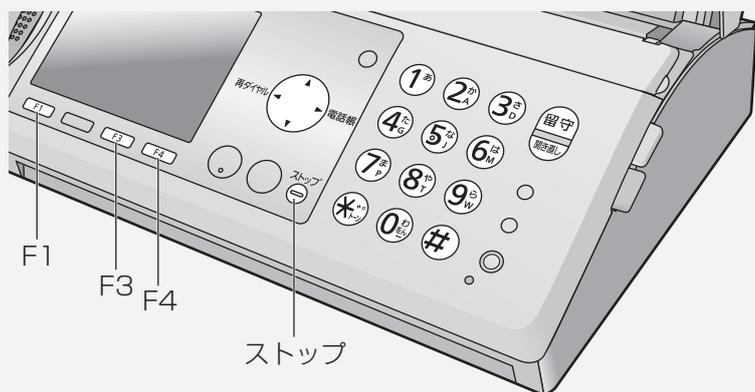
取りつぐ相手が近くにいるとき

〈子機〉 保留 → 取りつぐたい相手に声をかける

→ 〈親機〉 取る または 〈取りつぐ相手の子機〉 外線 押す

電話帳に登録する

親機



- 電話帳で電話をかけるには(☎ 43 ページ)
- 電話帳でファクスを送るには(☎ 63 ページ)
- 登録済みの相手先を、子機へ転送するには(☎ 58 ページ)

お願い

- 電話帳に登録した内容(名前、電話番号など)は、プリントして保管してください(☎ 右ページ「■登録内容をプリントするには」)。電話帳に登録した内容は、本商品の故障、修理やその他取り扱いにより、登録内容が消失してしまう場合があります。万一、電話帳に登録してある内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

親機に登録する (150 件まで)

電話帳を開く



電話帳空き 146件
登録は [登録] 押す
検索は [▼,▲] 押す

登録できる残り件数

- 操作案内が流れる。

登録
F3

押す

名前を入力する

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
* 0

押す

決定
F3

押す

名前?
友人

[かな]

(全角 10 文字 /
半角 20 文字 まで)

- 文字入力・漢字変換のしかたは(☎ 100 ページ)

1 ~ 9 のグループ番号をつけて登録するとグループ別に相手を探して電話をかけたり(☎ 43 ページ)、ナンバー・ディスプレイを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。(☎ 85 ページ)

ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく動作させるために、電話番号は同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

■途中でやめるとき 押す

■操作案内が流れないようにするには(☎ 34 ページ)

■登録を確認するには



- を押すと、次のフリガナ順に表示されます。

を押すと、逆順で表示されます。

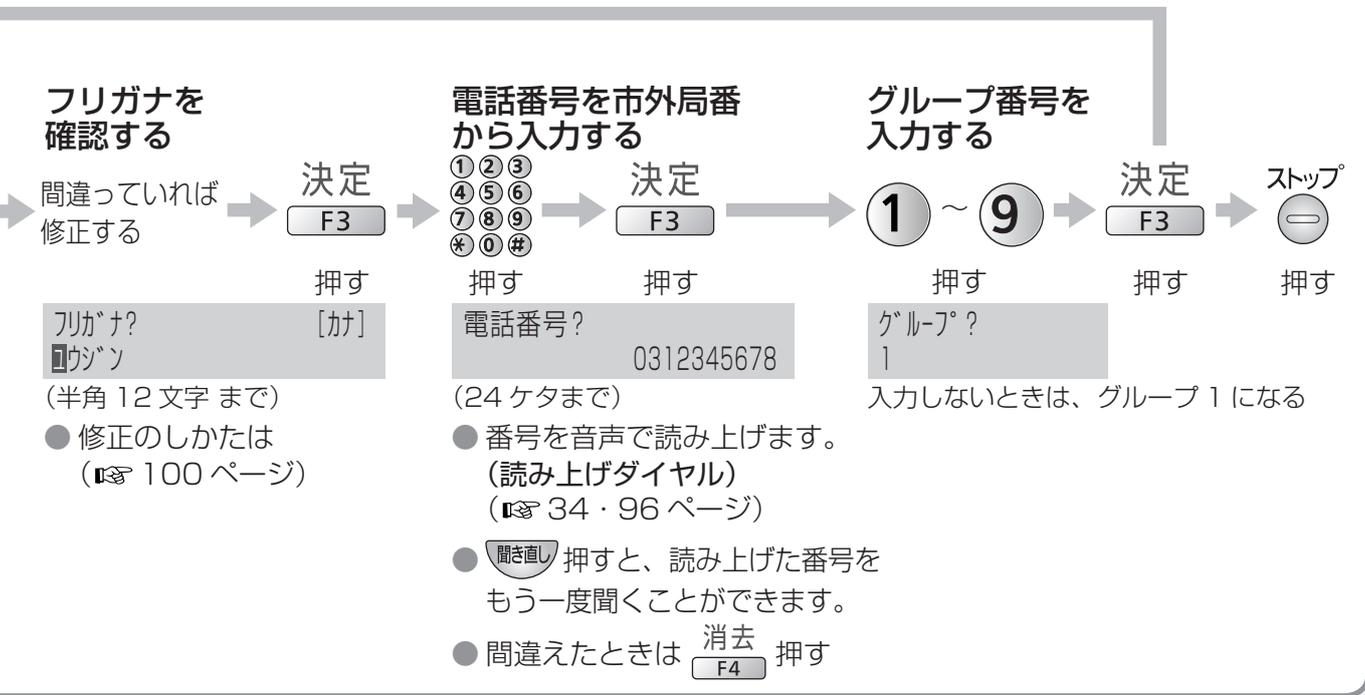
数字(小さい順) → アルファベット(A ~ Z) → カナ(ア〜ン) → 記号 → 電話番号(名前登録なし)

- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると(例:「001 山崎」 「002 川崎」…), 数字の小さい順に表示されます。

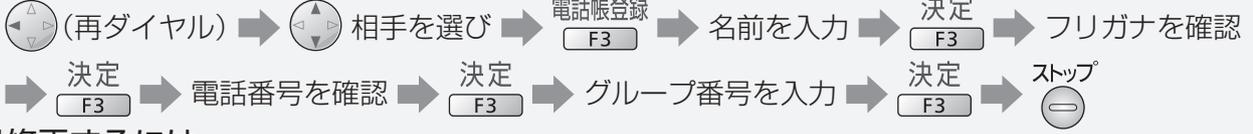
お知らせ

- 184 や 186 をつけて電話番号を入力するとき (☎ 78 ページ)
 - ① ⑧ ④ (または ① ⑧ ⑥) のあとに **留守** (ポーズ) 押す
(ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☎ 116 ページ)
- 時報 (117)、天気予報 (177)、電報 (115)、番号案内 (104) がすでに登録されています。
(修正・消去できます)
- 登録する際は、誤った番号を登録しないよう、電話番号をよく確かめて登録してください。
- スペースを入れるとき ➡ **内線** 押す
- 海外などの番号を登録するとき
➡ 事業者識別番号のあとに **留守** (ポーズ) 押す

(続けて登録するとき)



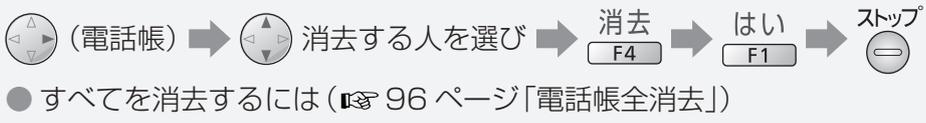
■ 再ダイヤルから登録するには



■ 修正するには



■ 消去するには

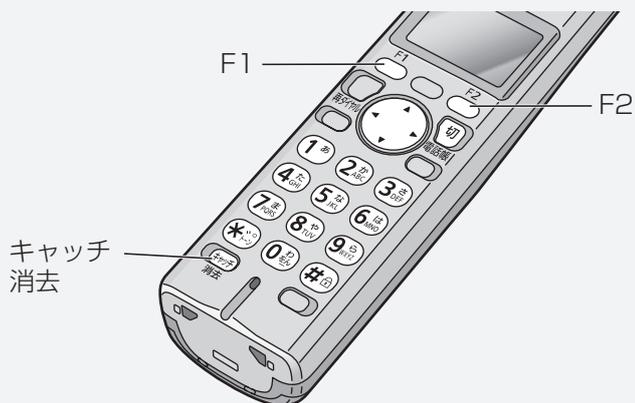


■ 登録内容をプリントするには



電話帳に登録する

子機



- 電話帳で電話をかけるには(☎ 43 ページ)
- 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには(☎ 58 ページ)

お願い

- 電話帳に登録した内容(名前、電話番号など)は、プリントして保管してください(☎ 右ページ「■登録内容をプリントするには」)。電話帳に登録した内容は、本商品の故障、修理やその他取り扱いにより、登録内容が消失してしまう場合があります。万一、電話帳に登録してある内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

子機に登録する (150 件まで)

電話帳を開く



電話帳

F1
押す

名前を入力する



押す

F1
押す

名前?
空き 146件

登録できる残り件数

友人

(全角 10 文字 / 半角 20 文字 まで)

- 文字入力・漢字変換のしかたは(☎ 102 ページ)

1～9のグループ番号をつけて登録するとグループ別に相手を探して電話をかけたり(☎ 43 ページ)、ナンバー・ディスプレイを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。(☎ 85 ページ)

ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく動作させるために、電話番号は同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

■途中でやめるとき 切 押す

■登録を確認するには

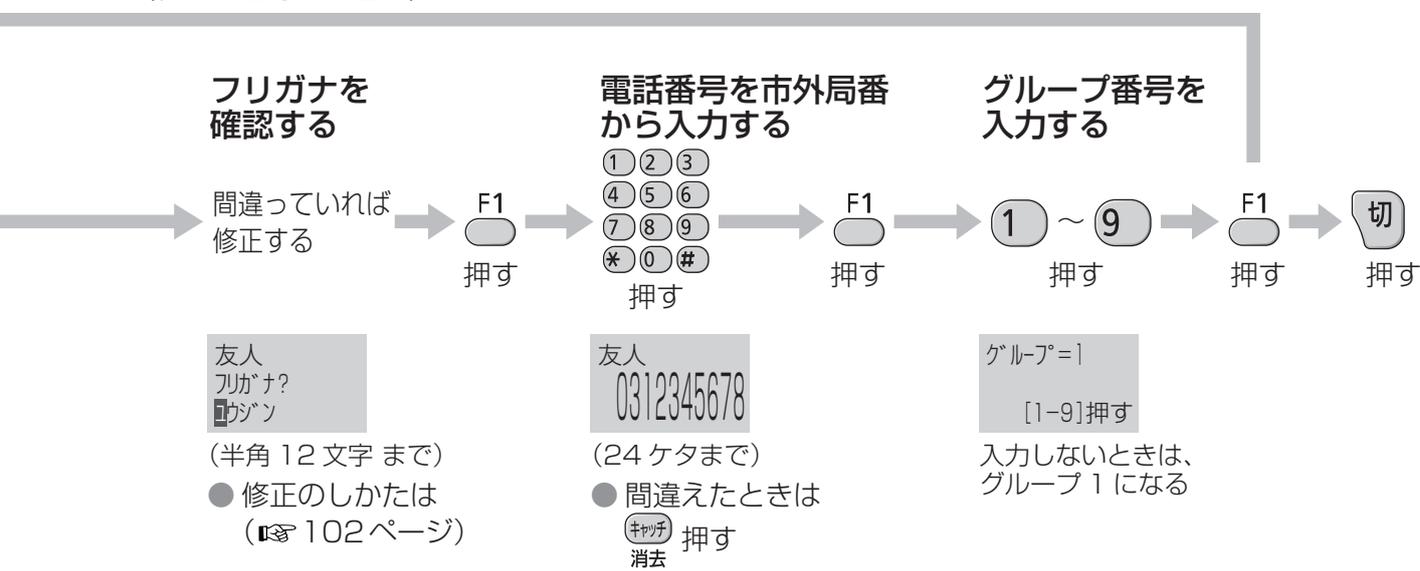


- 上下左右の方向キーを押すと、次のフリガナ順に表示されます。
- 上下左右の方向キーを押すと、逆順で表示されます。
数字(小さい順) → アルファベット(A～Z) → カナ(ア～ン) → 記号 → 電話番号(名前登録なし)
- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると(例:「001 ヲジツ」「002 カイヤ」…), 数字の小さい順に表示されます。

お知らせ

- 親機とは別に、子機ごとに 150 件まで登録できます。
- 184 や 186 をつけて電話番号を入力するとき (☎ 78 ページ)
 - ① ⑧ ④ (または ① ⑧ ⑥) のあとに F2 (ポーズ) 押す
(ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☎ 116 ページ)
- 時報 (117)、天気予報 (177)、電報 (115)、番号案内 (104) がすでに登録されています。
(修正・消去できます)
- 登録する際は、誤った番号を登録しないよう、電話番号をよく確かめて登録してください。
- スペースを入れるとき → (保留) 押す
- 海外などの番号を登録するとき
→ 事業者識別番号のあとに F2 (ポーズ) 押す

(続けて登録するとき)



■再ダイヤルから登録するには



■修正するには



■消去するには



- すべてを消去するには (☎ 99 ページ「電話帳全消去」)

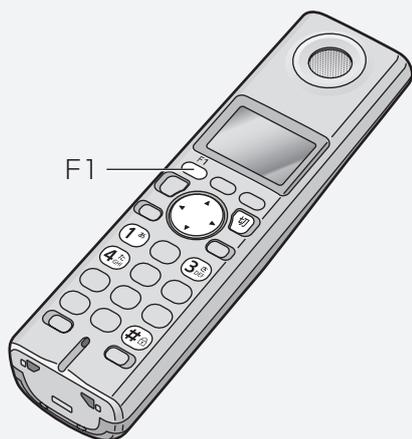
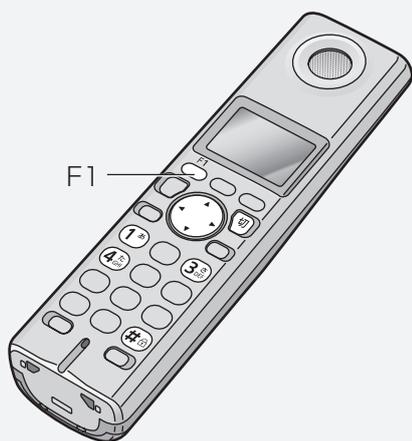
■登録内容をプリントするには (親機と子機で操作する)



- 〈子機〉 ☎ 58 ページ「子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する」の「全件を一斉に」の操作
- 〈親機〉 プリントが終わったら、(ストップ)

- この操作をしても親機の電話帳には登録されません。

電話帳を転送する



親機の
電話帳を
子機へ
転送する

1件ずつ

全件を一斉に

機能

F3

押す

1 4 3

押す

電話帳転送

子機の
電話帳を
親機
または
別の
子機へ
(子機が2台
以上とき)
転送する

1件ずつ

全件を一斉に

F1

押す

1 4 3

押す

転送先=親機
選択は
[▼,▲]を押す

● 子機が2台以上のときは

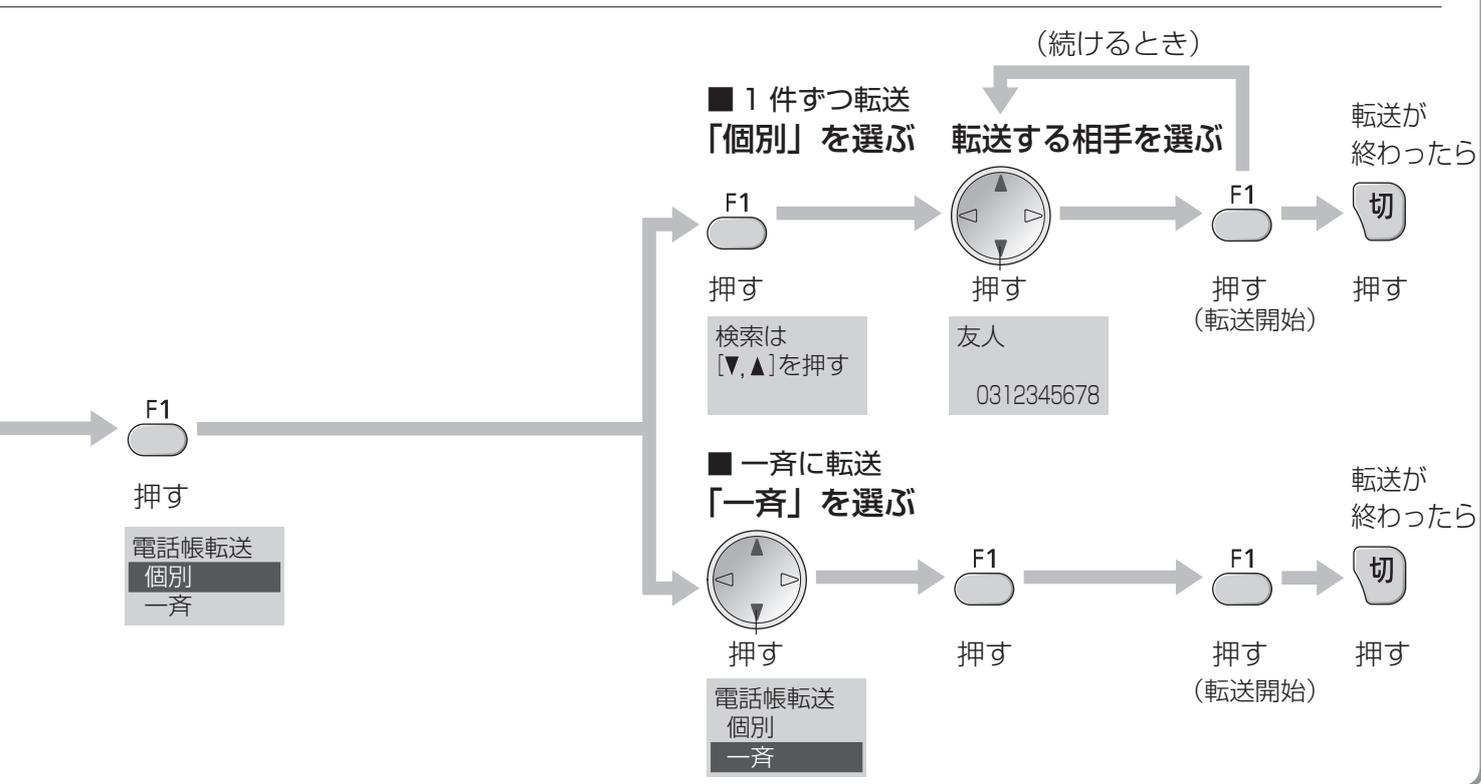
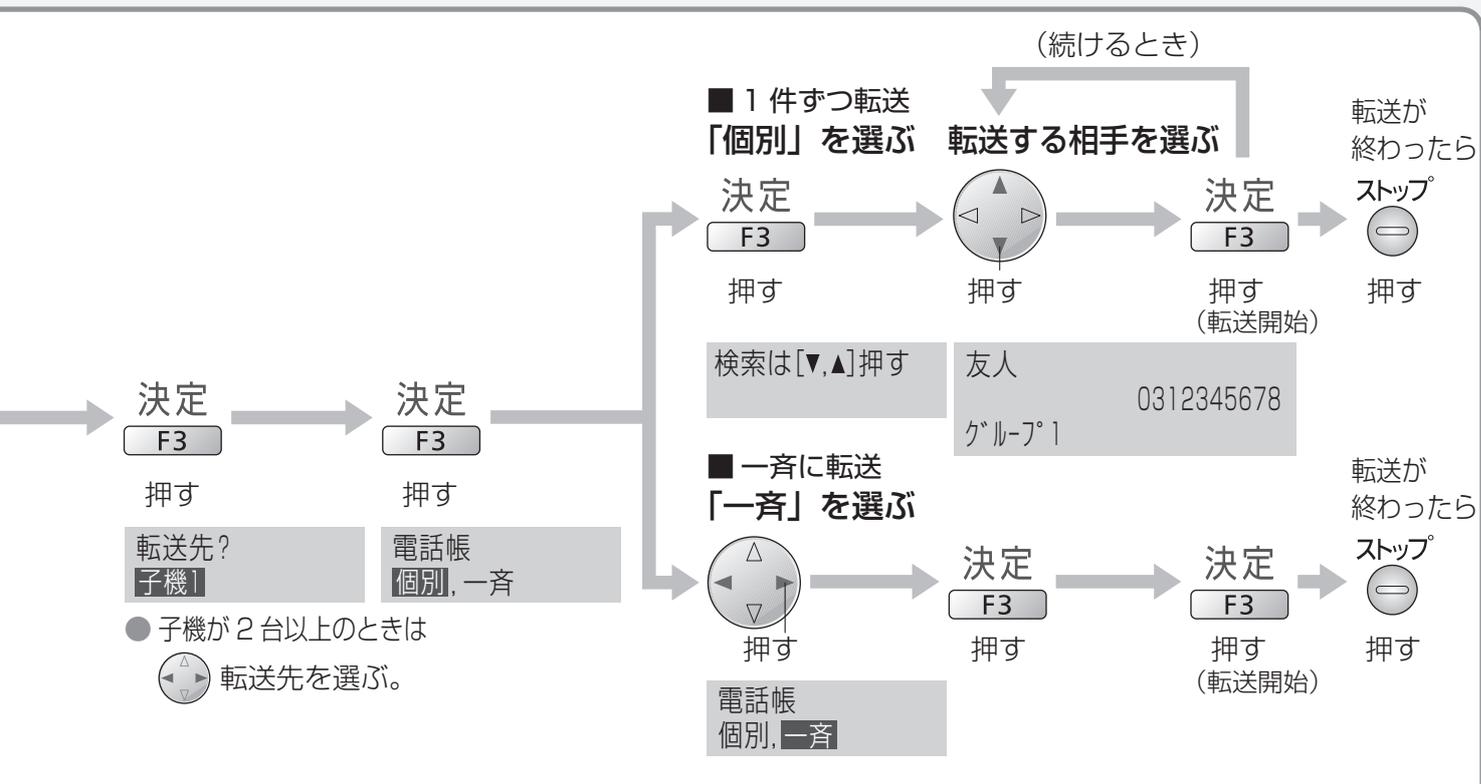


転送先を選ぶ。

■途中でやめるとき

〈親機〉 ストップ
押す

〈子機〉 切
押す

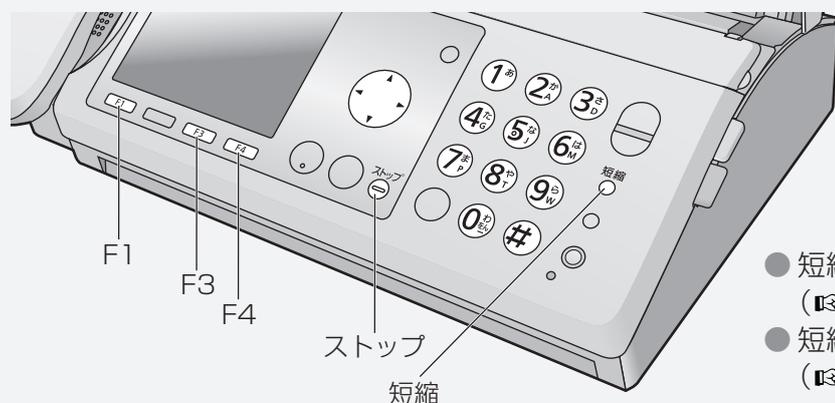


お知らせ

- 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。(名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます)
- 全件を一斉に転送したときは、方向キーを押して表示される順に転送されます (多いと時間がかかります)。空き件数がなくなると終了します。
- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。
- 転送中に電話がかかってくると、転送をやめて呼出音が鳴ります。
- 転送しても、転送元や転送先にすでに登録されている内容は消えません。

短縮ダイヤルに登録する

親機の電話帳に登録している相手を、短縮ダイヤルに登録できます。



- 短縮ダイヤルで電話をかけるには (☎ 43 ページ)
- 短縮ダイヤルでファクスを送るには (☎ 63 ページ)

短縮ダイヤルを登録する (9 件まで)



- 操作案内が流れる。1 を押したときの例

短縮1
未登録

- すでに登録されているときは、別の短縮番号を押す。
- を押しても選べます。

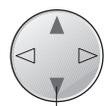
お知らせ

- 名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。(☎ 55 ページ)
電話帳を修正・消去すると、短縮ダイヤルも修正・消去されます。
- 短縮ダイヤルを消去しても、電話帳は消去されません。
- 短縮ダイヤルを変更するときは、一度短縮ダイヤルを消去して、再度登録してください。

- 途中でやめるとき 押す
- 操作案内が流れないようにするには (☎ 34 ページ)

(続けて登録するとき)

電話帳から相手を選ぶ



押す

決定

F3

押す

ストップ



押す

友人	0312345678
グループ1	

■ 消去するには

短縮 → ① ~ ⑨ (短縮番号) → 消去 (F4) → はい (F1) → ストップ (⊖)

■ 登録内容をプリントするには

機能 (F3) → # 0 3 9 → 決定 (F3) → 終わったら ストップ (⊖)

ファクスを送る



1 原稿ふたを開け、原稿をセットする

- ① 原稿ガイドを紙の幅に合わせる。
- ② 送る面を表向きに入れる。
 - 操作案内が流れる。流れないようにするには (☎ 34 ページ)
 - 一度に重ねて 5 枚まで。
 - 原稿について (☎ 73 ページ)

2 ファクス 押す

3 ダイヤルする

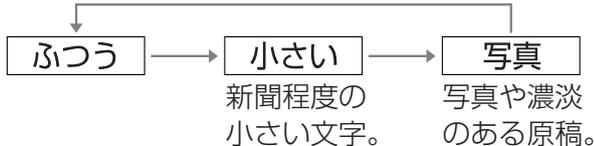
- 番号を音声で読み上げます。(読み上げダイヤル) (☎ 34・96 ページ)
- **聞き直し** 押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。

4 ファクス 押す

写真や小さい文字の原稿を送るとき

原稿をセットしたあと

画質 **F2** 押して画質を選ぶ



- 「小さい」や「写真」では、「ふつう」に比べて通信時間が長くなります。
- 色地の原稿を送るときは、「ふつう」または「小さい」を選んでください。「写真」で送ると送信時間が極端に長くなる場合があります。

送るのをやめるには

- ストップ **⊖** 押す (原稿が排出される。原稿が残っているときは、再度押す)

送れなかったときは

- ストップ **⊖** 押して原稿を排出させる

操作案内を聞かずにファクスを送るには

- 「自動操作案内」を「なし」にする (☎ 34・96 ページ)
(上記手順 ② の操作は不要になります)

お知らせ

- 原稿をセットする前に **ファクス** を押すと、操作案内が始まります。(止めるには **ストップ** 押す)
- 原稿をうまく引き込まないときは、記録紙スタンドを立ててください。(☎ 24 ページ)

■いろいろな送りかた

同じ相手に もう一度 送る (再ダイヤル)	原稿を セットし → 再ダイヤル  押す →  押して 相手を選び →  押す
電話帳で 送る	原稿を セットし →  電話帳 押す →  押して 相手を選び →  押す
短縮 ダイヤルで 送る	原稿を セットし → 短縮  押す → ① ~ ⑨ 押す (短縮番号) →  押す
相手と 話してから 送る	原稿を セットし →  取って ダイヤルし、 相手と話す → 相手にファクスを 送ることを伝え 相手のファクス受 信用ボタンを押し てもらう →  押し、  戻す
海外へ送る	原稿を セットし →  モニター 押し、ダイヤルする → 「ピーヒョロロ」が 聞こえたら  押す

- [通信エラー U40] が表示されて送れないとき
「海外送信」を「1回」に設定して送る。(☞ 97 ページ)
- 送信時間が通常の約 2 倍かかる。
 - 送信後、「海外送信」は自動的に解除(設定:なし)される。

お願い

- 間違った相手にファクスを送らないために、相手の電話番号をよく確かめてから送信してください。

お知らせ

- 電話帳でかける相手を選ぶときに
 - フリガナの頭文字から探すには  (電話帳) → ① ~ ⑨ (フリガナ) →  (選ぶ)
 - グループから探すには  (電話帳) → # → ① ~ ⑨ (グループ番号) →  (選ぶ)
- 「184」や「186」をつけてかけるとき、「184」や「186」のあとに  (ポーズ) を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。
- 相手の電話番号が 24 ケタより多いときは、受話器を取りあげてダイヤルします。相手とお話ししてから送ってください。
- ファクスは、同じ大きさの原稿でも黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の野線のある原稿では、送信に時間がかかります。
- 送信結果を音声でお知らせします。お知らせが必要ないときは(☞ 96 ページ「ファクス親切案内」)
- 構内交換機(PBX)に接続しているとき 外線発信番号 →  (ポーズ) → 電話番号をダイヤルする
- 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。(1 分間隔、3 回まで)
 - 受話器を取る、またはモニターボタンを押して送ったときは働きません。
 - 再ダイヤル待ちは「再ダイヤル待機中」と表示します。ただし、親機を使うと中止されます。

見てから印刷(メモリー受信)に設定する / 解除する

メモリーに受信してディスプレイで見る

■ 見てから印刷(メモリー受信)に設定する(お買い求め時の設定)

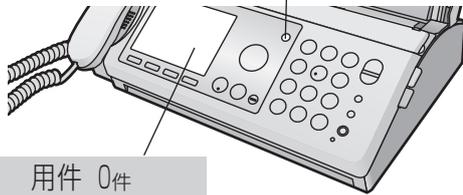


■ 「見てから印刷」が表示されていないときは

見てから印刷^入 押す
F1

ファクスを受信すると、
受信したことをお知らせ

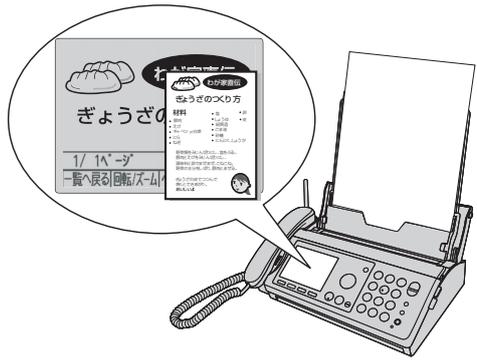
着信・ファクス一覧[●] が点灯



用件 0件
ファクス 3件

メモリーに記憶した
ファクスの件数

ディスプレイで見る (☞ 68 ページ)



● プリント・消去するとき (☞ 68 ページ)

- ナンバー・ディスプレイを利用時に、電話に出られなかったときも着信・ファクス一覧[●] が点灯します。(☞ 79 ページ)
- メモリー受信できる枚数は (☞ 136 ページ「■メモリー容量のめやす」)

■ 見てから印刷(メモリー受信)を解除する

見てから印刷^入 押す
F1



ファクスを受信すると、
受信終了後に記録紙にプリント

ファクス受信した用紙



- 記録紙に直接プリントしたときは、メモリーに記憶していませんので、ディスプレイで見ることはできません。
- インクフィルムや記録紙がなくなると、メモリー受信します。
- おやすみモード (☞ 89 ページ) のときは、メモリー受信します。

記録紙に直接プリントして見る

お願い

- メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントしたあと、できるだけ早く消去してください。(☞ 68 ページ)

ファクスを記録紙に直接プリントするときでもメモリーを使うため、メモリーが残っていても通信時間が極端に長くかかるような原稿などは、受信できないことがあります。メモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。(☞ 20 ページ「メモリー残」)

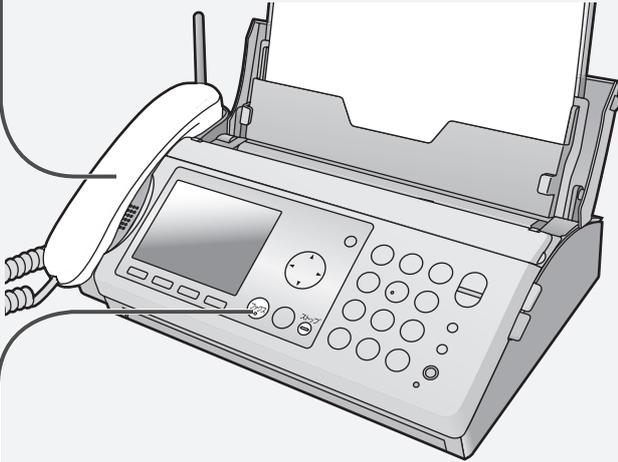
ファクスを電話に出て受ける

電話に出て受ける (お買い求め時)

親機で

子機で

1 呼出音が鳴ったら
受話器を取る



2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
ファクス 押し、受話器を戻す

1 呼出音が鳴ったら
充電器から子機を取る
● または 外線 押す。

2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
F1 押す



3 押しして
「ファクス受信」を選び、F1 押す

4 F1 押す

■ 受信を中止するときは ストップ 押す

お知らせ

- 「ファクスを受信します…」と聞こえたら、ボタンを押さなくても受信します。(ファクス親切受信)
- 受信結果を音声でお知らせします。(親機のみ)
お知らせが必要ないときは (☎ 96 ページ「ファクス親切案内」)
- 7～8 回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。
- ファクスを記録紙に直接プリントするときでもメモリーを使うため、メモリーが残っていても通信時間が極端に長くかかるような原稿などは、受信できないことがあります。メモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。(☎ 20 ページ「メモリー残」)
- 原稿がセットされている状態の親機で電話に出たとき ➡ 原稿を取り除いてから ファクス 押す

(ファクスを自動で受けるには ☎ 66 ページ)

ファクスを自動で受ける

在宅時、
電話に
出られなく
ても自動で
受ける

留守 消灯

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が3回鳴る
● 5回にすることも
できます。
(☎️下記
「■在宅呼出回数を
5回にするとき」)

本商品が応答して
呼出音が再度
鳴り出す

● 回線がつながって、
ここから相手に
通話料金がかかります。^{*1}
相手には呼出音が
流れる。

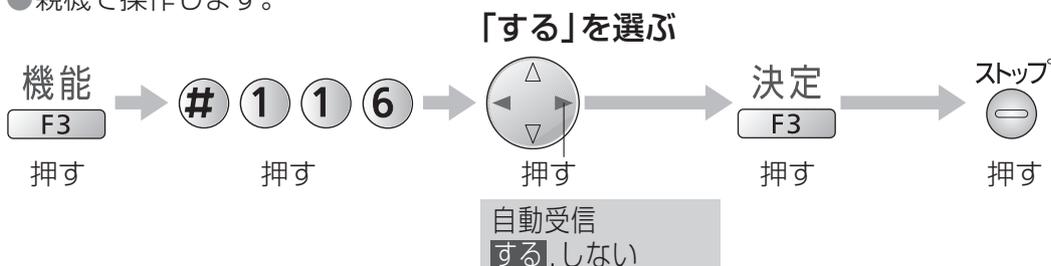
ファクスのとき
自動的に受信。

電話のとき
再度鳴り出した呼出音が
6回鳴ったあと、
メッセージ①(☎️129
ページ)が相手に流れ、
電話が切れる。

● 電話に出て相手がファクスのときは、「電話に出て受ける」操作をする。(☎️65ページ)

■設定が必要です。

●親機で操作します。



● 設定すると、ディスプレイに
「自動受信」と表示します。

● 解除は「しない」を選ぶ。
(在宅呼出回数は15回に設定される)

■在宅呼出回数を5回にするとき



● 「在宅呼出回数」で「3」または「5」以外を選ぶと、自動受信が解除されます。(☎️96ページ)

留守のとき
など自動で
受ける

留守 点灯

● 詳しくは
(☎️74ページ)

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が4回鳴る
● 呼出回数を変える
には(☎️96ページ
「留守呼出回数」)

応答メッセージが
流れる

※ファクスのときは
相手の送信のしかた
によって流れない
ことがあります。

ファクスのとき
自動的に受信。

電話のとき
用件を録音。

ファクス
のみ専用で
受ける

留守 点灯

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が1回鳴る
● 呼出音「切」に
すると鳴らない。
(☎️94ページ)

ファクスのとき
自動的に受信。^{*2}

電話のとき
かかってきても受けられません。^{*2}

● 設定が必要です。「留守呼出回数」を「ファクス専用」にしてください。(☎️96ページ)

※1 呼出音が鳴っている間も、相手に通話料金がかかっています。

※2 相手側に「ピーヒョロロ」というファクスの信号音を流します。

在宅時、呼出音を鳴らさずに自動で受ける(無鳴動受信)

設定しておけば、留守が消灯しているときに働きます。

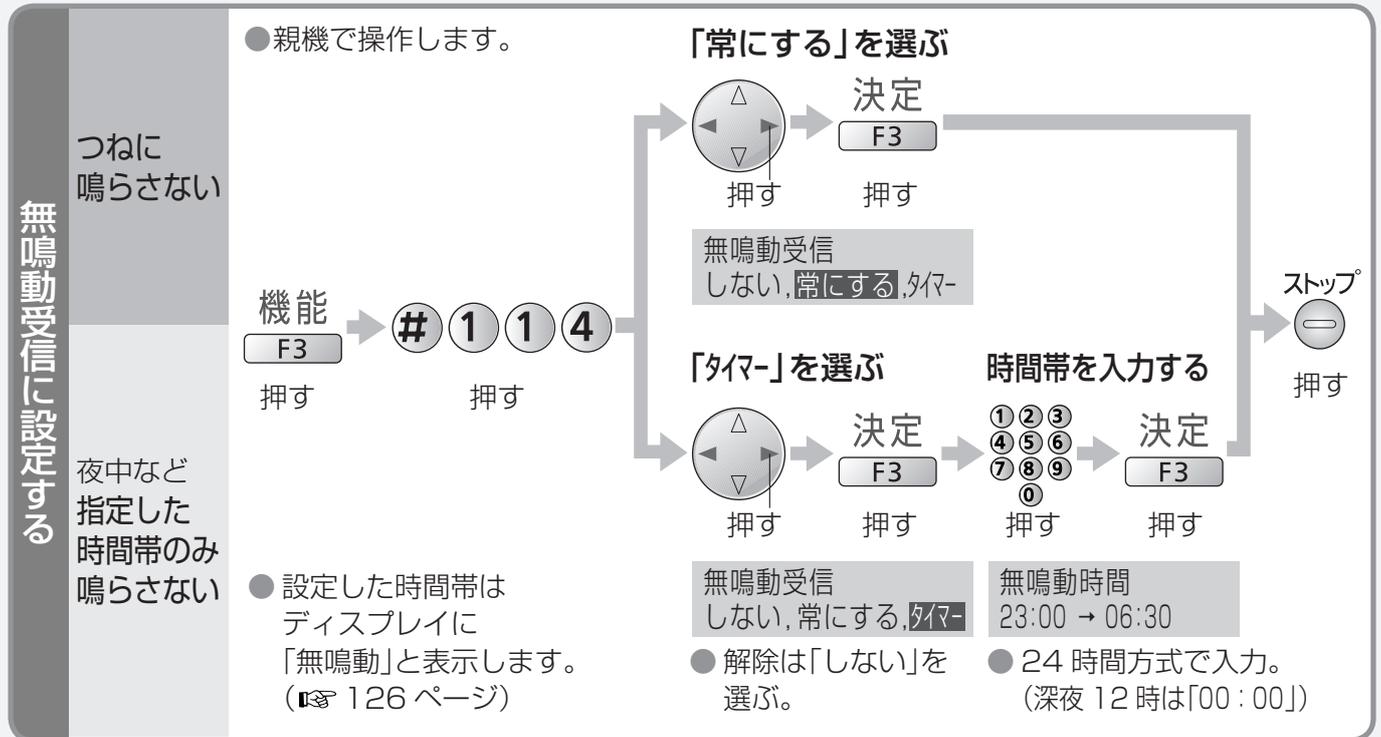
ファクスや電話がかかってくると
呼出音が鳴らずに
本商品が応答する

- 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。*

ファクスのとき
自動的に受信。

電話のとき
約 7 秒後に呼出音が鳴り始め、6 回鳴ったあと、
メッセージ ①(129 ページ)が相手に流れ、
電話が切れる。

* 呼出音が鳴ってなくても、相手に通話料金がかかっています。



ファクスを自動で受ける

お知らせ

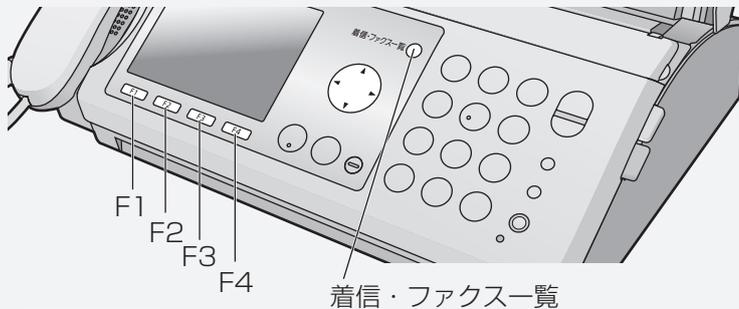
- 次の場合は、無鳴動受信を設定していても呼出音が鳴ります。
 - 留守セット中。(留守ボタン点灯)
 - ファクスのメモリーがいっぱいするとき。(20 ページ「メモリー残」)
 - 相手が受話器を取ってダイヤルし、回線がつながってから送信の操作をしたとき。(再呼出音が鳴る)
 - 050IP 電話などからかかってきたとき。(相手の回線や接続機器によっては、鳴ることがある)
- おやすみになりたいときや静かにすごしたいとき、おやすみモード(89 ページ)を使うと、本商品の音を鳴らさずに用件の録音とファクスの受信ができます。

メモリー受信したファクスを表示・

ファクスを表示・プリント・消去する

受信したファクスをディスプレイに表示、プリント、消去できます。

- 見てから印刷(メモリー受信)の設定は(☎ 64 ページ)



お願い

- メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントしたあと、できるだけ早く消去してください。

お知らせ

- 写真や文字の多い原稿など、原稿によっては、表示に時間がかかることがあります。
- 相手が B4 サイズや A3 サイズで送ったときは、A4 サイズに縮小されます。縮小後に A4 縦幅(約 297 mm)より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。
- 通話中は、ファクスの表示やプリントができません。ファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。

着信・ファクス一覧 押す

着信メモリー	ファクス一覧
新規 2件	未読 1件—①
	合計 3件—②

- 操作案内が流れる。

- ① プリントも表示もしていないファクスの件数
- ② メモリーに記憶しているファクスの件数

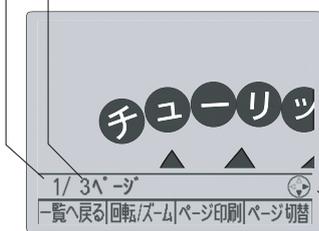
■ 終わるには 押す

ファクス表示中にできること

<表示例>

表示されているページ

受信したページ数



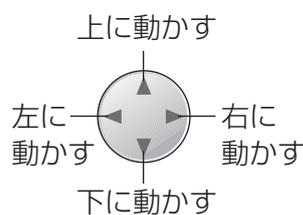
画面に表示されていない部分があるときに表示されます。

- 表示されている方向に

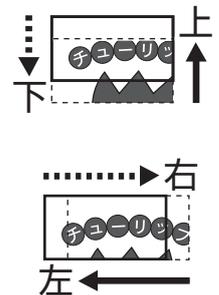
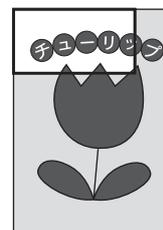


押すと、続きを表示できます。

■ 画面を上下左右に動かす



(例)



- 各ボタンを押し続けると、画面を連続して動かせます。
- 各ボタンを押して画面が受信原稿の端までくると、「ピピピピッ」音が鳴ります。さらに同方向のボタンを押すと、受信原稿の反対側の端を表示します。
- 受信原稿の大きさによっては、表示されない部分があります。画面を上下左右に動かして内容を表示させてください。
- 画面に何も表示されないときは、画面を上下左右に動かして内容を表示させてください。

プリント・消去する

見てから印刷

ファクスを選ぶ

ファクス一覧
F4 押す

③ (未読)
④ 11月 2日 (金) 12:34 5枚
⑤ 友人
0312345678

⑥ ⑦ 1 / 3件
⑧
⑨
⑩

くり返し押す

- 新しいファクスが最初に表示されます。
- ③ プリントも表示もしていないファクス
- ④ ファクスを受信した日時
 - 受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります。
- ⑤ 相手の名前(表示できないときは空白)
- ⑥ ファクスの受信順(新しい順)
- ⑦ メモリーに記憶しているファクスの件数
- ⑧ メモリー使用量の多いファクス(写真や新聞など)
 - 表示またはプリントして内容を確認したら消去してください。
- ⑨ ファクスの受信ページ数
- ⑩ 相手の電話番号(表示できないときは空白)

選んだファクスを見るには

表示
F2

- ファクス表示中にできることは (左ページ)

選んだファクスをプリントするには プリントが終わったら ファクスを消す

印刷
F3

はい
F1

- プリントしたファクスのみ消える。

残すには いいえ F4 押す

メモリーの内容を消去するには

■ 選んだファクスを消去するとき

消去
F4

はい
F1

■ すべてのファクスを消去するとき

ボタン切替
F1

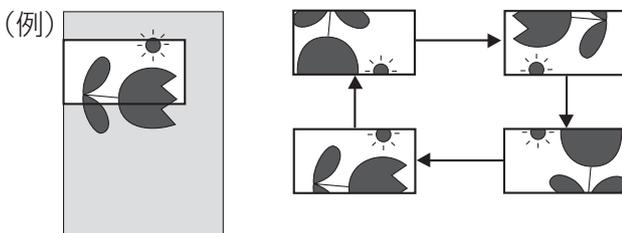
全消去
F4

はい
F1

■ 画面の向きを変える (回転)

画面の向きを時計回りに 90 度ずつ回転できます。

回転/ズーム F2 → 回転 F2 くり返し押す



- プリント時の向きは、回転されません。

■ 画面を拡大・縮小する (ズーム)

回転/ズーム F2 → ズーム F4 くり返し押す

- 標準 → 拡大 (2 倍) → 縮小 (2 分の 1) → 標準… の順に切り替わります。
- プリント時の大きさは、拡大・縮小されません。

■ 前ページへ戻る

ページ切替 F4 → 前ページ F2 くり返し押す

■ 次ページへ進む

ページ切替 F4 → 次ページ F4 くり返し押す

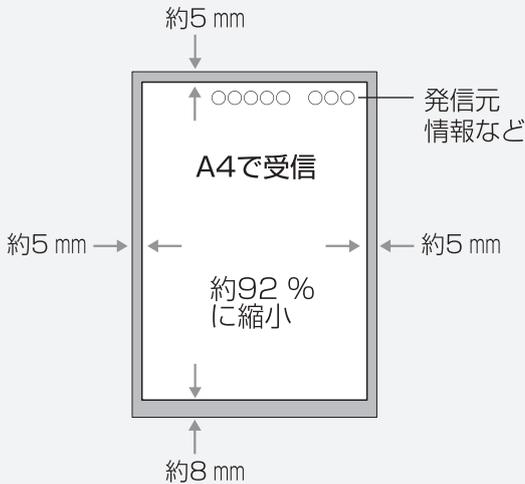
■ 表示中のページをプリントする

ページ印刷
F3

ファクスのプリントについて

● プリント可能範囲

- 網の部分にはプリントしません。

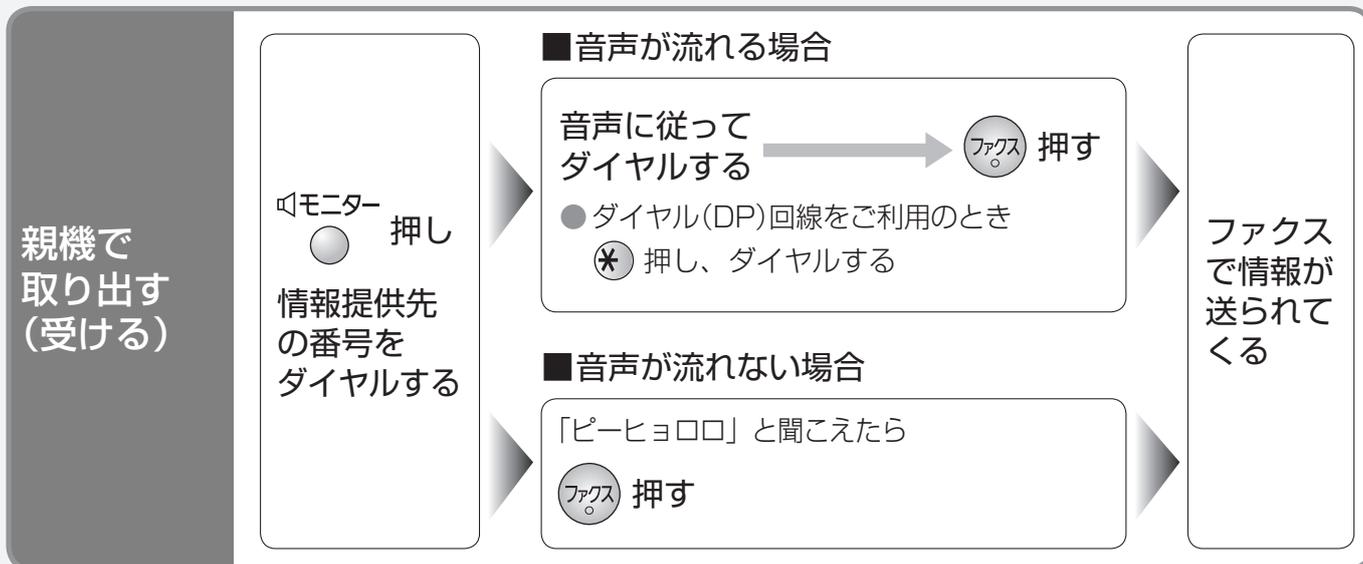


- 相手が B4 サイズや A3 サイズで送ったときは、A4 サイズに縮小されます。
 - 文字が読みにくいときは相手に、画質を変えて送ってもらってください。
 - B5 サイズで横向きで送られたときも、縮小されるので縦向きに送ってもらってください。
- エコノミー受信…原寸で受けたいときは「あり(2)」または「なし」にする。(☎ 97 ページ)

「あり(1)」	「あり(2)」	「なし」
<p>お買い求め時</p>	<p>1枚目</p>	<p>1枚目 2枚目</p>
92%に縮小 (発信元情報などを プリントするため)	原寸でプリント (はみ出た部分は プリントしない)	2枚にわたり原寸でプリント 相手の原稿によっては2枚目が 白紙となる場合があります。

ファクスの便利な機能

娯楽情報などをファクスで受けたいとき



お知らせ

- 相手機によっては、文字が小さくなったり、受信できない場合があります。
- 情報内容や提供方式については、各情報提供先にお問い合わせください。
- 本商品は、ポーリング受信には対応していません。

F ネット(ファクシミリ通信網サービス)

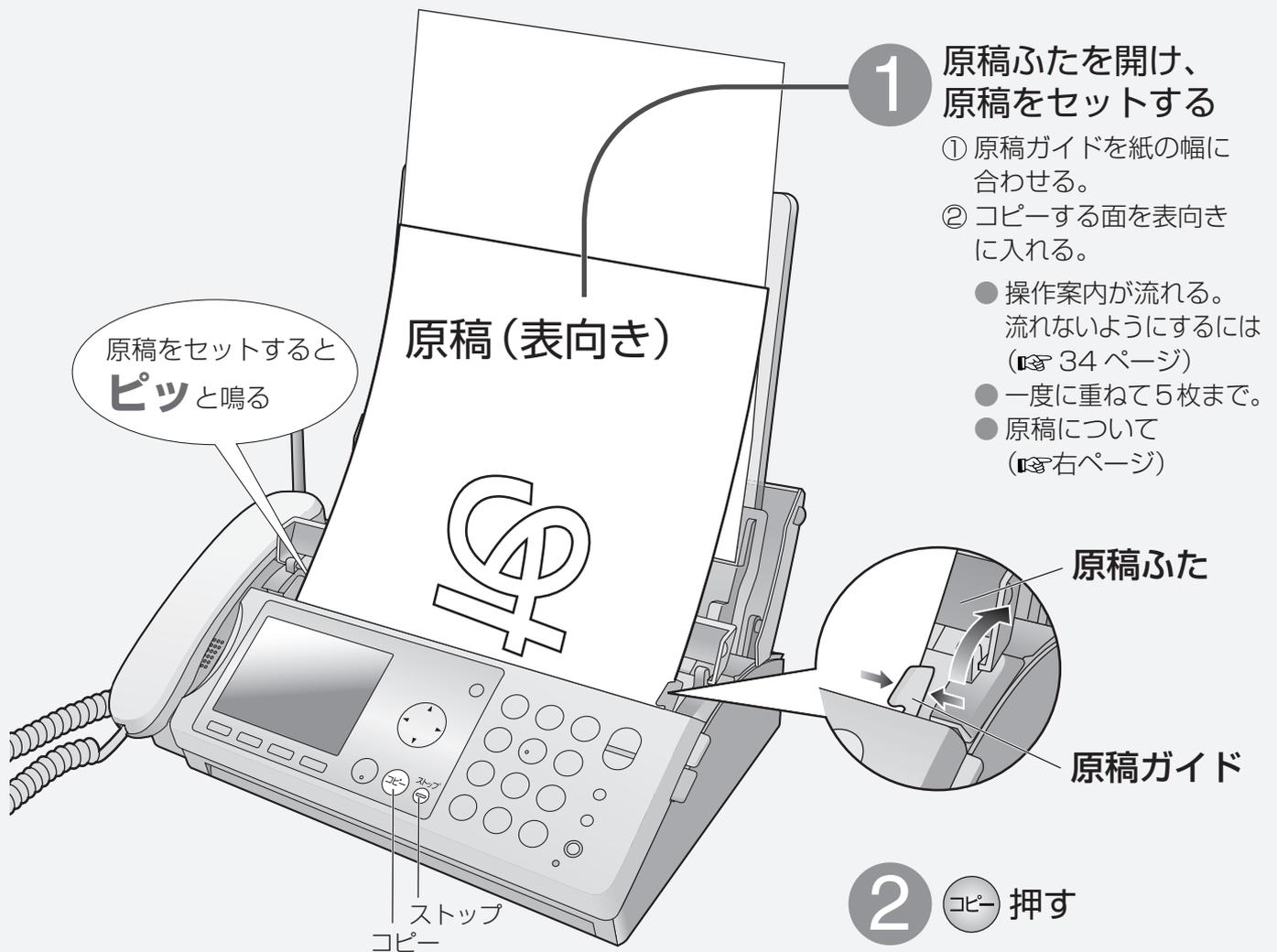
- 1 NTT コミュニケーションズ株式会社と加入契約する
(G3 サービス 1300 Hz)
- 2 「F ネット」の設定を「あり」にする(☎97ページ)

F ネットとは、NTT コミュニケーションズ株式会社のファクシミリ専用ネットワークです。F ネットに加入すると、通信をより経済的かつ効率的にするさまざまなサービスがご利用になれます。本サービスの詳細は、NTT コミュニケーションズ株式会社にお問い合わせください。

お知らせ

- F ネットに加入して、ファクスが送られてきたときは
 - 呼出音は鳴らずに自動受信します。(契約が 16 Hz のときは鳴る)
 - コピーや登録操作中は「F ネット呼出です」と表示され、約 3 秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信しません。その後、再送信され自動受信します。

コピーする



2 コピー 押す

コピーが終わったら…



■ 写真や濃淡のある原稿をコピーするには
原稿をセットしたあとに、画質を「写真」にする。(☞ 62 ページ)

■ 途中でやめるには

ストップ

☞ 押す (原稿が排出される。原稿が残っているときは、再度押す)

■ 操作案内を聞かずにコピーするには

「自動操作案内」を「なし」にする。(☞ 34・96 ページ)

お知らせ

● 原稿をセットする前に

☞ を押すと、操作案内が始まります。

(止めるには ☞ ストップ 押す)

● 画質「ふつう」でコピーしても、自動的に「小さい」に変わります。

● プリント中は、子機で電話を受けたり、ドアホンへ応答することができません (親機は電話を受けることができますが、子機は呼出音も鳴りません)。また親機・子機ともに、電話をかけたり、内線通話をかけることもできません。

● A4 サイズより長い原稿をコピーすると

● A4 サイズ分のみプリントされる。

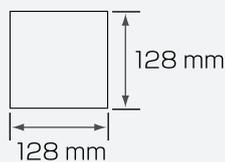
● 続きを次ページにプリントするには (☞ 98 ページ「分割コピー」)

ファクス・コピーの 原稿・記録紙について

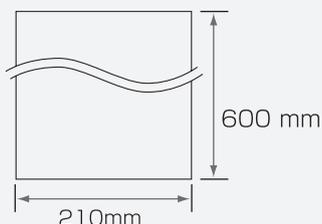
原稿について

■ サイズ

● 最小



● 最大

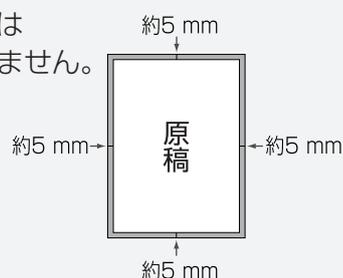


■ 厚さ

- 1枚のとき
0.06 ~ 0.2 mm
- 2枚以上5枚以下
0.06 ~ 0.13 mm
(新聞紙は0.05 mm ~ 0.06 mm、上質紙は約0.10 mm、官製はがきは約0.23 mm、この取扱説明書の本文は約0.1 mmですので、紙の厚さのめやすとしてください)

■ 読み取り可能範囲

- 網の部分は読み取れません。



- 原稿が2枚以上のときは、同じサイズ・厚さで先端をそろえる。

■ 次のような原稿は、本商品で使用できません (別の複写機でコピーしてから使ってください)

- 薄い紙(0.06 mm 未満のもの)
- 厚い紙(0.2 mm を超えるもの)
- 布地・金属シート
- のりやセロハンテープで貼り合わせたもの
- 幅 128 mm × 長さ 128 mm より小さいもの
- 破れ・しわ・カールや折り目のあるもの
- フィルムやトレーシングペーパーのようなもの
- 表または裏がコーティングされているもの
- 感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの
- パンチ穴が開いているもの
- こしが強いもの

■ 次のものはコピー禁止です

- 通貨・証券類・未使用郵便切手・官製はがき・印紙・酒税法で規定の証書類など(法律で禁止)
- 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など(個人的な使用以外は法律で禁止)

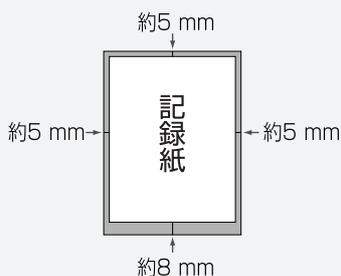
■ こんなときは

- クリップやホッチキスは、取り外す。
- インク・のり・修正液は、完全に乾かしてからファクス・コピーする。
- 白や黒い線が入るときは、原稿読取部の汚れをふき取る。(☞ 106 ページ)

記録紙について

■ プリント可能範囲

- 網の部分はプリントされません。

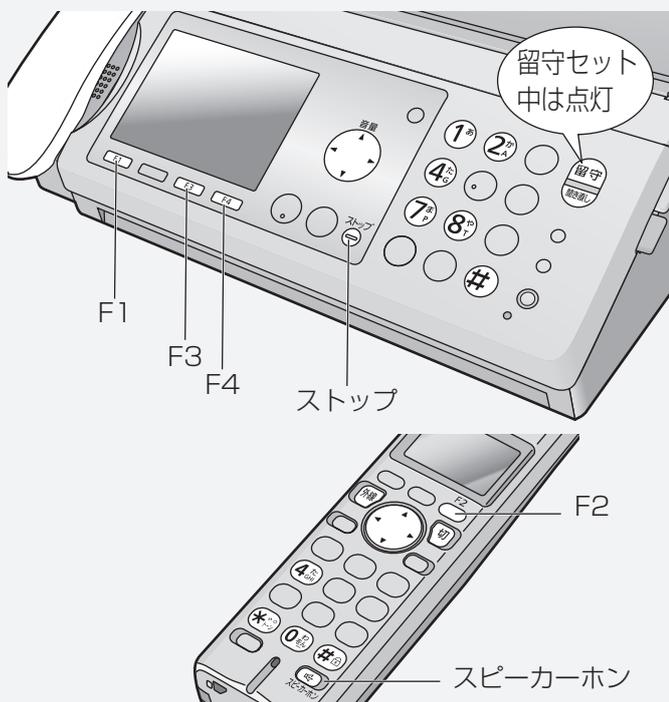


■ 消耗品について (☞ 133 ページ)

- 記録品質への悪影響および故障の原因となることがあります。当社指定品の記録紙をお使いください。(表面がざらざらしている記録紙を使うと、文字がかすれます)
- 下記のような記録紙は使わないでください。
 - ・破れているもの
 - ・広告などの裏紙
 - ・折り目、しわのあるもの
 - ・カールして(丸く反って)いるもの
 - ・本商品で一度片面プリントしたもの
 - ・湿気の多い場所に置いていたもの

留守番電話を使う

留守セットしておけば、自動的に用件の録音とファクスの受信ができます。



お出かけ前に留守セットする

- 留守**
押す
- ランプが点灯。
 - 応答メッセージが流れる。止めるには **ストップ** 押す
- メッセージの種類(固定/自作)
- 留守モード
応答メッセージ: 固定
- ↓ 3秒後
- 残り約 8分です — 録音残り時間

親機で留守セットし、用件を聞く

子機で留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に留守セットする

- F2** → ***** → **切**
押す 押す 押す
- 応答メッセージが流れる。

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されなかったりファクス受信に切り替わることがあります。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。

■ あとからすべての用件を聞き直すとき

〈親機〉 **聞き直し** 押す 〈子機〉 **F2** → **4**

留守セットして、電話やファクスを受ける

ファクスや電話がかかってくると
呼出音が4回鳴る

- 鳴る回数を変えるには… (96ページ「留守呼出回数」)

応答メッセージが流れる (下記)
※ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

電話のとき

相手の用件が録音される。
(スピーカーから相手の声が聞こえる)

- 電話に出るには
〈親機〉受話器を取る 〈子機〉 **外線** 押す
(録音は途中で止まり、1件分として残る)

ファクスのとき

ファクスを自動的に受信する。

- 応答メッセージの内容は(固定の応答メッセージ) (129ページ「応答メッセージ一覧」)
 - 通常は…メッセージ ②
 - 用件録音できないときは…メッセージ ③
 - ファクスが受信できないときは…メッセージ ④
 - 用件録音もファクス受信もできないときは…メッセージ ⑤

録音時間と件数について

- 1件あたり2分まで。変更するには (97ページ「用件録音時間」)
- 合計12分、最大50件まで。(録音時間は、通話録音・自作応答メッセージを含む)
(詳しくは 136ページ「■ メモリー容量のめやす」)

お知らせ

- ボイスワープをご契約の方は、留守セットされていると、ボイスワープの機能や留守セット動作が正常に動作しない場合があります。ボイスワープを正常に動作させるには留守セットにしないでください。
- すべての用件を消去する場合は、留守番電話での用件録音以外に通話録音も合わせて消去されます。

帰って来たら

用件を聞く

再生が終わったら
用件を消す

■用件を再生中に…



はい

F1

押す

- 新しい用件があると点滅。

- ランプ消灯。
- 留守セット解除。

- 再生した新しい用件のみ消える。残すにはいいえ押す

- 音量を変える
- 次の(前の)用件を聞く (前へ) (次へ)
- 再生を止める (再度聞くには)
- 用件を聞き直す (用件の頭に戻る)
- 再生中の用件を1件ずつ消す 用件消去 はい

新しい用件が録音されました

↑ 交互表示

用件 2件
ファクス 3件

再生中 1 / 2件
11月 2日(金) 10:05

すべての用件の数

録音された日時

帰って来たら用件を聞く

再生が
終わったら

■用件を再生中に…



押す

押す

押す

- 留守セット解除。

- 受話口から聞くときは 押す

- 音量を変える
- 次の(前の)用件を聞く (前へ) (次へ)
- 再生を止める (再度聞くには)

- あとからすべての用件を消すとき (親機) 用件消去 はい
- 1件ずつ消すには (親機) 消去する用件を再生中に 用件消去 はい

自分の声で応答メッセージを作る

自作の応答メッセージを録音する

- 親機で操作します。

機能

F3

押す

機能

F3

外出先から留守番電話を聞く

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。お買い求め時は、暗証番号は登録されていません。

●親機で操作します。

機能
F3
押す

#

0

0

6

→

**4ケタで
暗証番号を入力する**

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩		

→

決定
F3
押す

→

ストップ
押す

留守電暗証番号?
1234

●変更・消去は 消去
F4 押す

■外出前に留守セットしてください 留守 押す。

●外出先から留守セットすることもできます

「在宅呼出回数」を「自動応答しない」以外に設定してください。(☎ 96 ページ)

家に電話をかける → 呼出音が少し小さい音になったら、留守 押す → 「留守設定をしました」と聞こえたら切る

お願い

●暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。また、定期的に変更することをお勧めします。

外出先での操作

外出先で留守番電話を聞くとき

公衆電話などで、家に電話をかける。



→

応答メッセージ中に暗証番号を押す

→

メッセージに従い、暗証番号を押す

用件を聞く

- 新しい用件 4秒待つ
- または 2 押す
- すべての用件 4 押す

携帯電話などに本商品から転送されてきたとき

用件が録音されると、家から電話がかかる。

- 電話に出ないときは
 - 約50秒で切れる。
 - 1分間隔で3回、30分間隔で3回かけ直す。



→

メッセージに従い、暗証番号を押す

■電話代節約のために〈トールセーバー〉

- 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
 - 3回以内：新しい用件あり 4回以上：新しい用件なし
 留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。
- 設定は (☎ 96 ページ「留守呼出回数」)
- モデムダイヤルインサービス (☎ 86 ページ) を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

携帯電話などに転送するための設定(用件転送)

新しい用件が録音されると、設定した電話番号に自動的に発信します。

転送先を登録する

●親機で操作します。

機能

F3

押す

#

押す

1

押す

4

押す

2

押す

「する」を選ぶ



押す

決定

F3

押す

電話番号を入力する

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
* 0 #

決定

F3

押す

ストップ



押す

用件転送
する, しない

●解除するときは「しない」を選ぶ。

転送先の電話番号?
03123456

(24ケタまで)

●間違えたときは
消去 押す
F4

●留守電暗証番号を登録していないときは
留守電暗証番号入力画面で
4ケタを入力 → 決定
F3

- ホームテレホンや構内電話に接続していると、転送できないことがあります。
- おやすみモードのときは、転送できません。(☎ 89 ページ)
- 電話番号にはポーズ(留守)・スペース(内線)・トーン(*)も登録できます。

操作一覧

■用件再生前・終了後

- 留守セットを解除する……0
- 用件転送を設定する……7
(事前に転送先の登録が必要)
- 用件転送を解除する……9
- すべての用件を聞き直す…4
(一度聞いた用件を含む)
- すべての用件を消す……6
押して「消去します…」メッセージのあと、再び6押す。

■用件再生中

- 前の用件を聞く……1
- 再生中の用件を聞き直す……2
- 次の用件を聞く……3
- 再生を中止する……#
- 再生中の用件を消す……6
押して「消去します…」メッセージのあと、再び6押す。

→ 電話を切る

外出先から留守番電話を聞く

お知らせ

- 外出先では、トーン(PB)信号(ピッポッパッ)が出せる電話機をお使いください。
- 新しい用件を聞く操作(☎左ページ)では、一度聞いた用件は再生されません。くり返し再生させるには、「留守電リモート再生」を「繰り返し」にしてください。(☎ 97 ページ)ただし、設定する前に一度聞いた用件は再生されません。
- かかってきた電話やファクスを直接転送するには、当社のボイスワープサービス(有料)をご利用ください。(お問い合わせは局番なしの「116」へ)
- ファクス専用(☎ 66 ページ)にすると、外出先から用件を聞けません。
- ボタンを押す間隔を 10 秒以内にしてください。間隔が長くなると電話が切れたり、リモコン操作ができなくなります。

ナンバー・ディスプレイ

本商品は、当社の **NDナンバー・ディスプレイ** ネームディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。

こんなことができます

■ ナンバー・ディスプレイ（当社との契約が必要です）

電話をかけた方が電話番号を通知してかけてきた場合、かけた方の電話番号が、受信側のディスプレイに表示されるサービスです（☎ 右ページ）。

このサービスを使って、本商品では以下のようなことができます。

- かけてきた相手の電話番号などをディスプレイで確認してから電話に出る
- かけてきた相手の電話番号が着信メモリーに記憶されるので、それを使って電話をかけるなど（☎ 81 ページ）
- 非通知でかけてきた電話を受けない（非通知着信拒否）（☎ 83 ページ）
- 公衆電話からかけてきた電話を受けない（公衆電話着信拒否）（☎ 83 ページ）
- 表示圏外からかけてきた電話を受けない（表示圏外着信拒否）（☎ 83 ページ）
- 受けたくない電話を拒否（迷惑電話着信拒否）（☎ 82 ページ）
- 迷惑電話着信拒否に登録していない相手でも、電話番号を見て、通話拒否のメッセージを流す（通話拒否）（☎ 48 ページ）
- グループごとに呼出音を変える（着信鳴り分け）（☎ 85 ページ）
- 親機の電話帳に登録されていない相手からの電話を一時的に受けない（未登録番号着信拒否）（☎ 84 ページ）
- おやすみモード中でも、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（おやすみ特定着信）（☎ 91 ページ）

■ ネーム・ディスプレイ（当社との契約が必要です）

電話をかけた方が企業名や名前などを通知してかけてきた場合、かけた方の企業名や名前が受信側のディスプレイに表示されるサービスです（☎ 右ページ）。電話帳に登録している電話番号と一致したときは、電話帳に登録した内容で表示します。

■ キャッチホン・ディスプレイ（当社との契約が必要です）

電話でお話しをしているとき、別の人からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから、電話に出ることができるサービスです（☎ 80 ページ）。ネーム・ディスプレイを契約していると相手の名前も表示します。電話帳に登録している電話番号と一致したときは、電話帳に登録した内容を表示します。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

1 当社と契約する

お問い合わせ・お申し込み

局番なしの「116」

2 ナンバー・ディスプレイの設定をする

本商品は、お買い求め時は「自動」に設定されています。

3 電話がかかってくると相手の名前・電話番号が表示される

■ ナンバー・ディスプレイを利用するには、当社との契約が必要です。（☎ 右ページ）

➔ 工事終了後にサービスを利用できます。

■ キャッチホン・ディスプレイ契約時は、次の設定をしてください。

機能 **F3** ➔ **# 1 3 7** ➔  「あり」を選び（解約時は「なし」を選び） ➔ **決定 F3** ➔ 

■ ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには（当社への連絡が必要です）

機能 **F3** ➔ **# 1 3 3** ➔  「なし」を選び ➔ **決定 F3** ➔ 

自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	当社に「通常通知」申し込み。	1 8 6 をつけてかける（☎ 42 ページ）
通知しないとき	当社に「通常非通知」申し込み。	1 8 4 をつけてかける（☎ 42 ページ）

契約について (2007年9月現在)

種類	工事費	月額使用料	申し込み先	主なサービスの内容
ナンバー・ディスプレイ	有料	有料	局番なしの 116	かけてきた相手の電話番号を表示する
ネーム・ディスプレイ ^{※1}	無料			かけてきた相手の名前や会社名を表示する
キャッチホン・ディスプレイ ^{※2}	有料			キャッチホンの電話番号を表示する

※1 ネーム・ディスプレイ契約のほかに、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

※2 キャッチホン・ディスプレイ契約のほかに、ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープⅡ、話中時転送サービスのいずれか1つの契約が必要です。

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイ契約時には、「ナンバー・ディスプレイ」を「自動」または「あり」に設定してください。(お買い求め時は、「自動」に設定されています)
- 停電時は、ナンバー・ディスプレイはご利用になれません。
- 当社の他のサービスと同時に使えない場合があります。詳しくは局番なしの116番にお問い合わせください。
- 当社のISDN回線をご利用の場合
 - ➔ 接続するターミナルアダプターによっては表示されない場合があります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートのあるターミナルアダプターなどを接続してください。
- 構内交換機(PBX)、ホームテレホンと接続している場合
 - ➔ 本商品のナンバー・ディスプレイ機能は利用できません。「ナンバー・ディスプレイ」を「なし」に設定してください。
- 電話機を並列に接続しないでください。(誤動作の原因になります。)

電話がかかってくると (ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイご利用時)

電話がかかってくると…

相手の電話番号を表示

〈親機〉

- 電話帳に登録した相手は、**友人** 0312345678
名前も表示。
- ネーム・ディスプレイを使うと、**友人** 〈子機〉
名前(最大10文字)と電話番号を表示。
友人 0312345678
- 電話帳に登録した相手は、親機・子機とも電話帳に登録した内容を表示。
- ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
➔ かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいないことがあります。
- 本商品で表示できる漢字(JIS第1水準、JIS第2水準)以外の漢字コードを受信したときは、自動的に、「※」に変わります。

相手を確認してから電話に出る

- 日時と電話番号を着信メモリーに記憶。(30件まで)
(☎ 81 ページ)
- 電話に出なかったときは、着信・ファクス一覧が点灯。(留守番電話が応答したとき、ファクスを自動で受けたとき、新規にファクスをメモリー受信したときも点灯)

こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信メモリー
非通知		電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話		公衆電話から	
表示圏外		海外など番号を通知できない電話	
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイなどで電話帳に登録されていない発信電話番号、発信者名情報を受信した場合は、着信メモリー (☎ 81 ページ) から登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイをご利用の方で特定の電話番号に対して着信を拒否する設定をしたときは、緊急の場合でも拒否した電話からの着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- プリント中は、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否、未登録番号着信拒否、子機のナンバー・ディスプレイ機能は働きません。
- ナンバー・ディスプレイ契約後の最初の呼び出しでは、呼出音「プルプル」が鳴った直後に受話器を取ると無音になることがあります。相手番号が表示され、呼出音が鳴ってから電話に出てください。

ナンバー・ディスプレイ (続き)

電話がかかってくると (キャッチホン・ディスプレイご利用時)

通話中に別の電話がかかってくると…

通話中に「ピポッ」音のあとに「ブップ」が聞こえ、相手の電話番号を約30秒間表示

- 電話帳に登録した相手は、〈親機〉名前も表示。
友人 0312345678
- ネーム・ディスプレイを使うと、名前(最大10文字)と電話番号を表示。
〈子機〉友人 0312345678
- 電話帳に登録した相手は、親機・子機とも電話帳に登録した内容を表示。
- ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
▶ かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいないことがあります。
- 本商品で表示できる漢字 (JIS 第1水準、JIS 第2水準) 以外の漢字コードを受信したときは、自動的に「※」に変わります。

別の電話に出るときは

〈親機〉 押す

〈子機〉 押す

お話しする

- 1人目は保留になり
2人目と通話できる

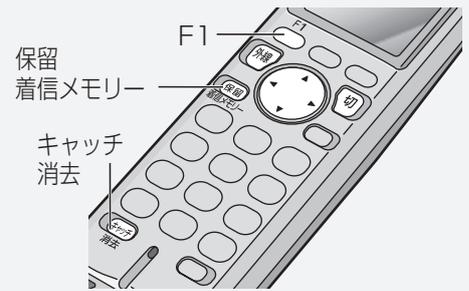
元の相手との通話に戻るとき

〈親機〉 押す

〈子機〉 押す

お知らせ

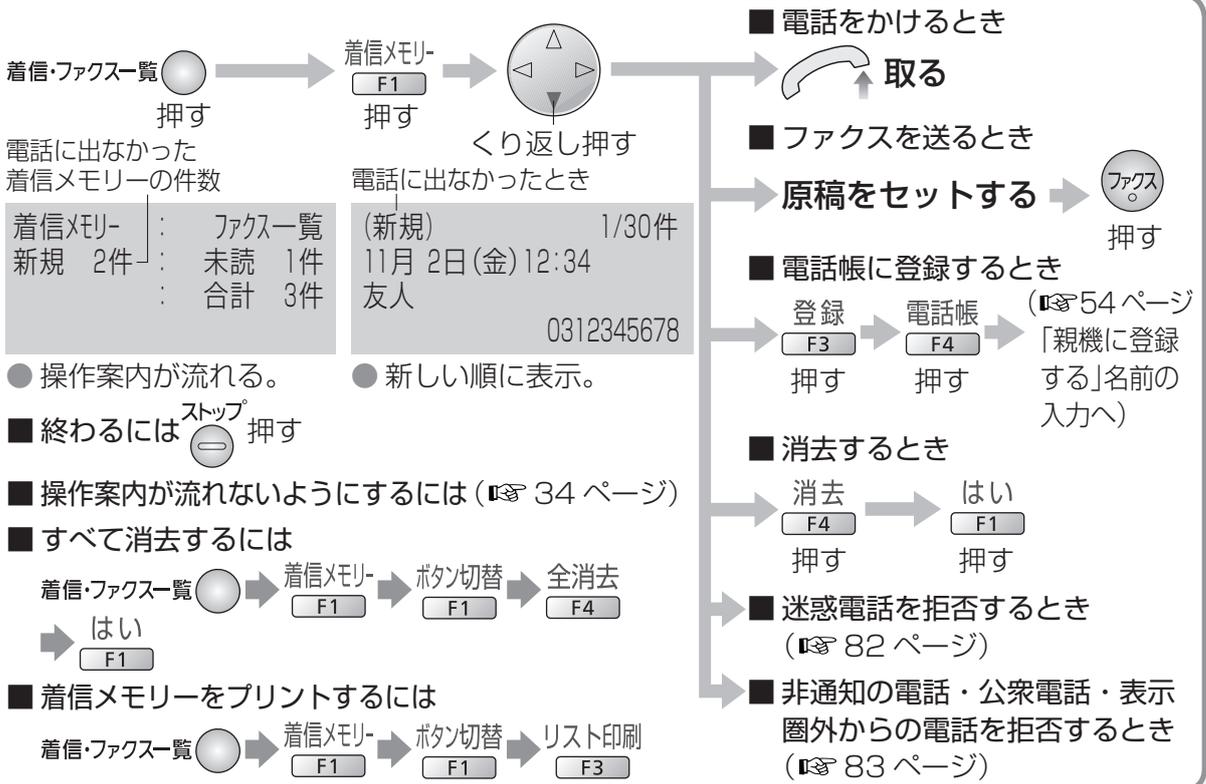
- ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。
またこの場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホン・ディスプレイの異常ではありませんので、ご了承願います。
- 通話中にキャッチホンにより割り込んだ相手がファクスの場合は「ポーポー」という音が聞こえてもファクス親切受信( 65 ページ)は働きません。
▶ ファクスを受信する場合は、前の人との通話を終了し、手動受信の操作( 46 ページ「ファクスを受ける」)によりファクスを受信します。ファクス受信を完了すると回線は切断されます。
なお手動受信の操作を行わなかった場合は、ファクスを送った相手の方は通信エラーになります。
また続けてファクスが送られてくることが考えられますので、早めにお話しを終えられることをお勧めします。
- キャッチホン着信時には、親機で約2秒、子機で約3秒通話が途切れます。また、「ピポッ」という割り込み音とお話し中の声が重なると、電話番号が表示されないことがあります。
- 通話中の声を割り込み音と誤検知して、通話が途切れる場合があります。
- 保留中、留守セット動作中、ファクス送受信、登録操作中、保留転送中、通話拒否中などは、電話番号などが表示されません。
- 留守番電話で用件録音中にキャッチホンが入ったときは、「ピポッ・ビュッ」という音が録音されます。
- 下記の設定をしてもキャッチホン・ディスプレイでかかってきた場合は機能しません。
 - ・迷惑電話着信拒否( 82 ページ)
 - ・非通知着信拒否( 83 ページ)
 - ・公衆電話着信拒否( 83 ページ)
 - ・表示圏外着信拒否( 83 ページ)
 - ・着信鳴り分け( 85 ページ)
 - ・未登録番号着信拒否( 84 ページ)
 - ・おやすみ特定着信( 91 ページ)
- キャッチホン进行操作するときは、誤って他のボタンを押さないようにしてください。誤動作または通話が切れる場合があります。
- 通話中にキャッチホンが入ったときは、必ず  (子機では ) を押して切り換えてください。他の方法ではうまく切り換わらないことがあります。



着信メモリー(履歴)を見る・使う (ナンバー・ディスプレイご利用時)

着信メモリーは、親機・子機共通で 30 件まで。

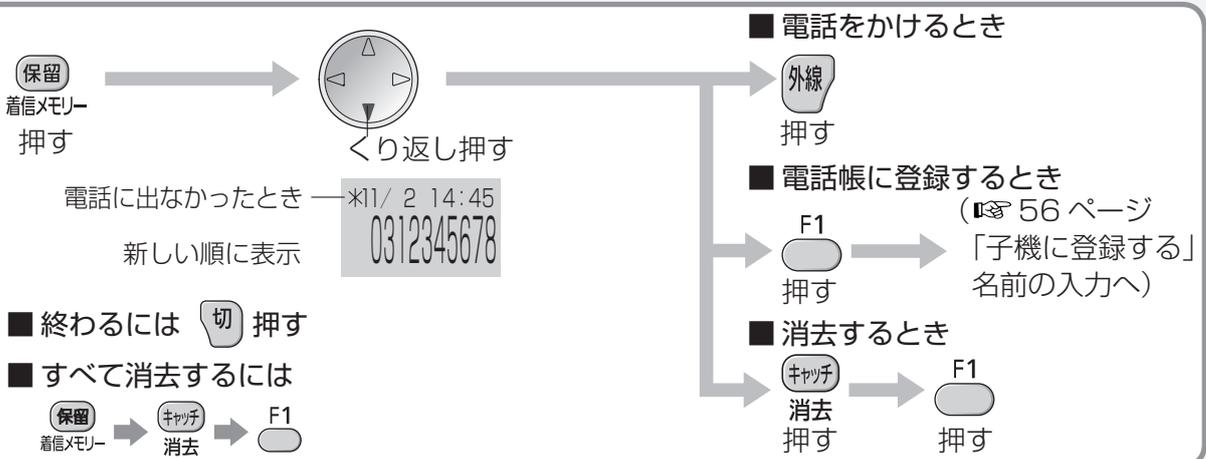
親機で 着信 メモリー を見る



● 電話番号に 184 や 186 をつけてかけるとき (☎ 78 ページ)

① ⑧ ④ (または ① ⑧ ⑥) → 留守 (ポーズ) → 着信・ファクス一覧 → 相手を選び → 取る
(ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☎ 116 ページ)

子機で 着信 メモリー を見る



お知らせ

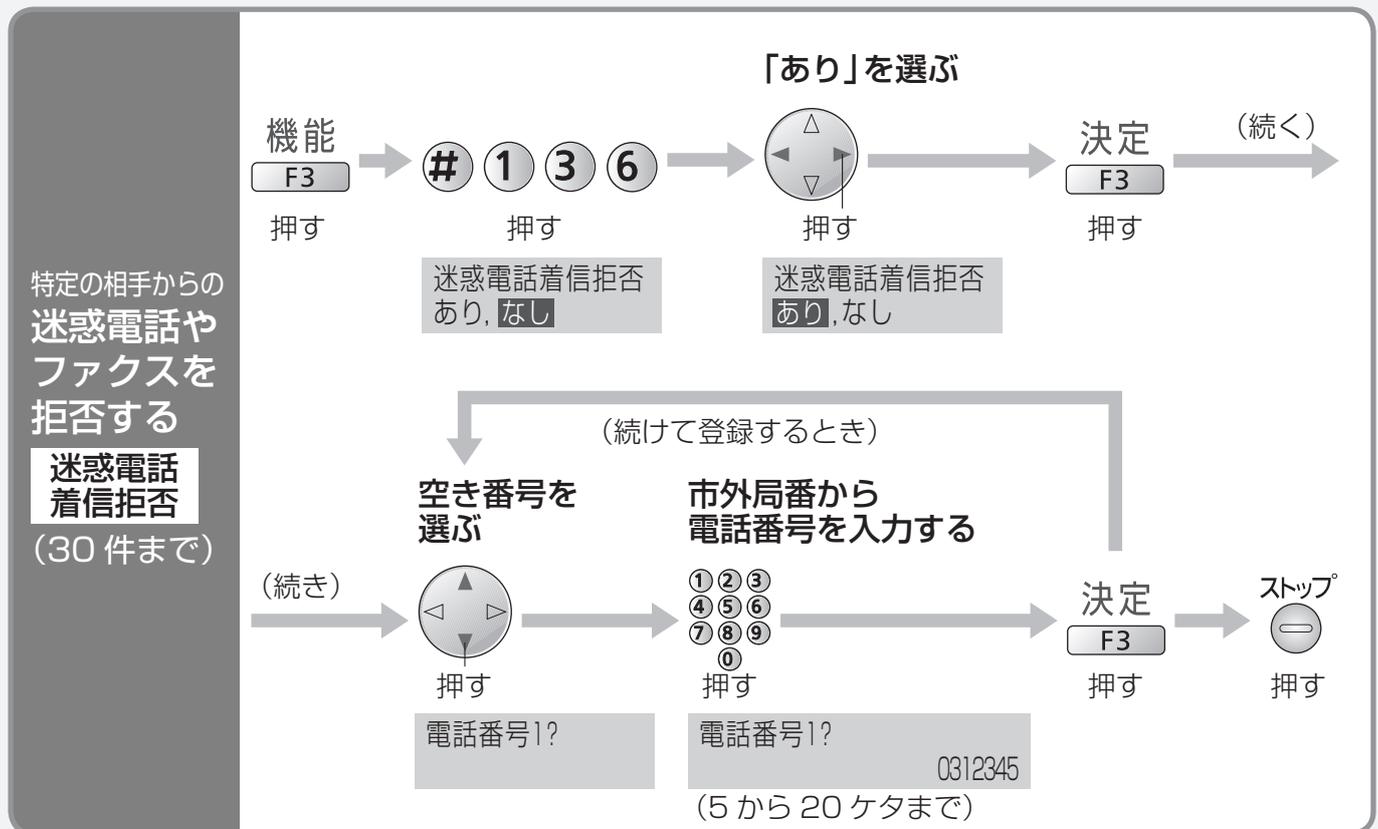
- かけてきた相手の方の電話番号が 30 件を超えたときは、古い順から消去されます。
- 非通知や表示圏外などの相手は、電話をかけたり、電話帳の登録ができません。

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイ (続き)



相手によって受けかたを変える (ナンバー・ディスプレイご利用時)



● 拒否した相手から電話があったときは、呼出音は鳴らずに相手に話し中の音(プープー…)が流れます。

■ 着信メモリーを使って迷惑電話を拒否するとき



■ 解除するとき

(個別に)



(すべて)



お知らせ

- 呼出音が鳴っているときや通話中、通話拒否したあとに、設定することもできます。(☎ 49 ページ)
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ったときは、各着信拒否機能は働きません。
- プリント中は、非通知着信拒否・公衆電話着信拒否・表示圏外着信拒否は働きません。
- 着信を拒否する設定をしたときは、緊急の場合でも拒否した電話からの着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- 着信を拒否した相手から電話があったとき、子機のディスプレイは待機状態のままです。
- 050IP 電話サービスをご利用の場合、非通知着信拒否に設定すると、公衆電話や表示圏外からの着信を、着信拒否してしまう場合があります。ご契約の 050IP 電話サービス事業者にご確認ください。

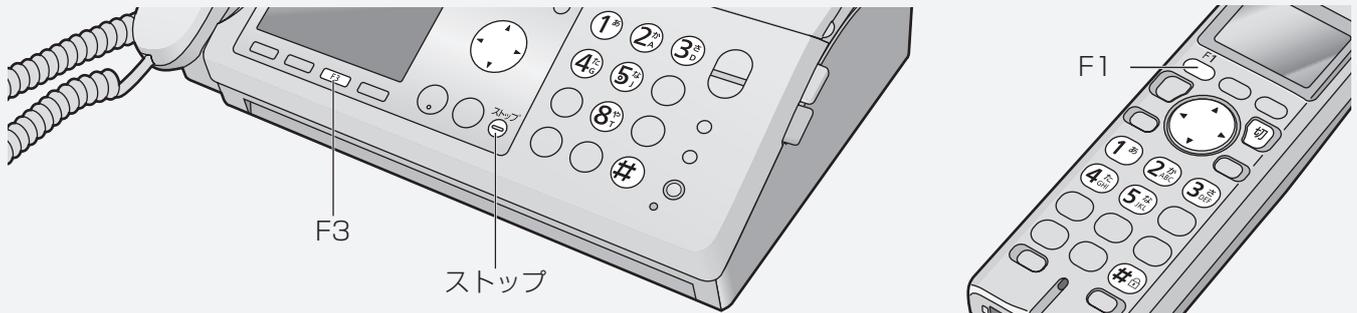
<p>非通知の電話やファクスを受けない</p> <p>非通知着信拒否</p>	<p>機能 F3 押す → # 1 8 4 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 F3 押す → ストップ 押す</p> <p>非通知拒否/留守応答 受ける, 受けない, 録音</p> <p>非通知拒否/留守応答 受ける, 受けない, 録音</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ディスプレイに「拒否 非通知」と表示される。 ● 非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑥(☎ 129 ページ)が流れる。
<p>公衆電話からの電話を受けない</p> <p>公衆電話着信拒否</p>	<p>機能 F3 押す → # 1 8 6 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 F3 押す → ストップ 押す</p> <p>公衆電話拒否/留守応答 受ける, 受けない, 録音</p> <p>公衆電話拒否/留守応答 受ける, 受けない, 録音</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ディスプレイに「拒否 公衆」と表示される。 ● 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑦(☎ 129 ページ)が流れる。
<p>表示圏外(海外など番号を通知できない電話)からの電話やファクスを受けない</p> <p>表示圏外着信拒否</p>	<p>機能 F3 押す → # 1 8 7 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 F3 押す → ストップ 押す</p> <p>表示圏外拒否/留守応答 受ける, 受けない, 録音</p> <p>表示圏外拒否/留守応答 受ける, 受けない, 録音</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ディスプレイに「拒否 圏外」と表示される。 ● 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑧(☎ 129 ページ)が流れる。

- 非通知、公衆電話、表示圏外の設定で、「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声確かめてから電話に出られます。(ファクスは受信)

■ 着信メモリーを使って、非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき



ナンバー・ディスプレイ (続き)

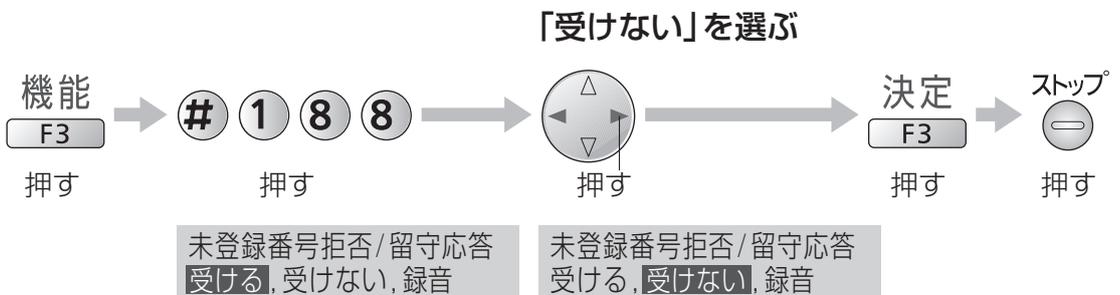


相手によって受けかたを変える (ナンバー・ディスプレイご利用時)

親機の電話帳に登録していない相手からの電話やファクスを、約8時間受けないようにできます。

- 親機で操作します。

親機の電話帳に
未登録の
相手からの
電話や
ファクスを
一時的に
受けない
未登録番号
着信拒否



- ディスプレイに「拒否 未登録 No.」と表示される。
- 親機の電話帳に登録していない相手から電話があったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ㊟ (☎ 129 ページ)が流れる。

- 「受けない」に設定していても、約8時間後に自動的に解除(設定：受ける)されます。
 - 「受けない」に設定しているときに、再度設定すると、再設定してから約8時間拒否されます。
- 「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。(ファクスは受信)
(次に設定するまで、設定は変わりません)
- 拒否した相手の電話番号を着信メモリーで確認することができます。(☎ 81 ページ)

■解除するとき



お知らせ

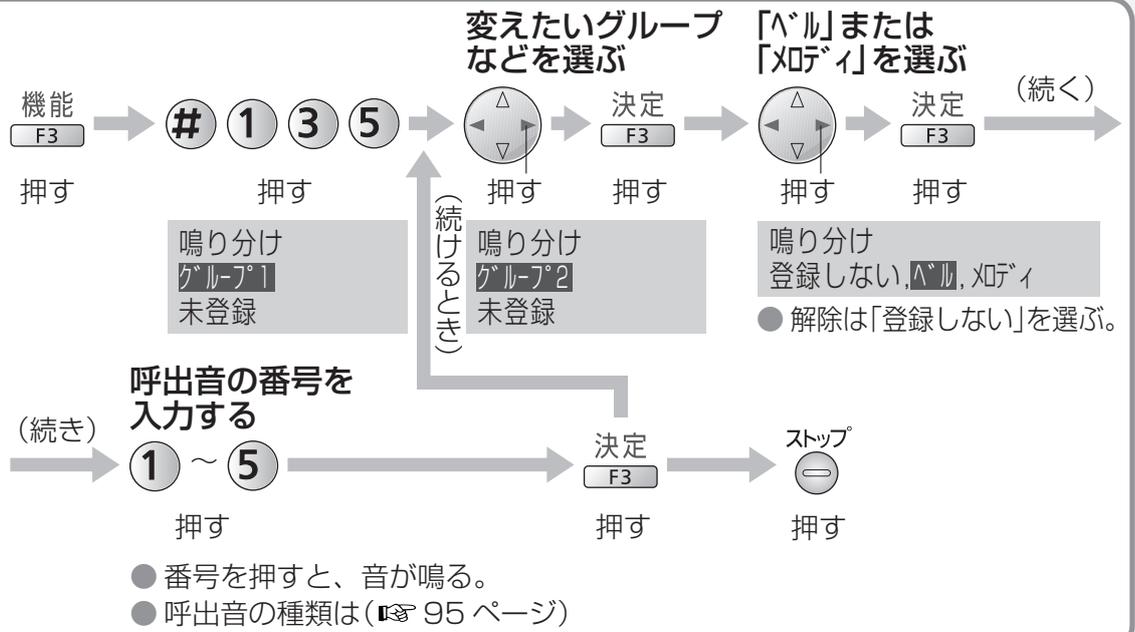
- 親機の電話帳に、5ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
- 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除(設定：受ける)されます。
- 4ケタ以内の番号は拒否されません。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は動きません。
- 「受けない」に設定しているときに、停電したり、電源コードを抜くと解除(設定：受ける)されます。
- モデムダイヤルインで、子機のみにかかってきたときは、上記機能は動きません。

相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉(ナンバー・ディスプレイご利用時)

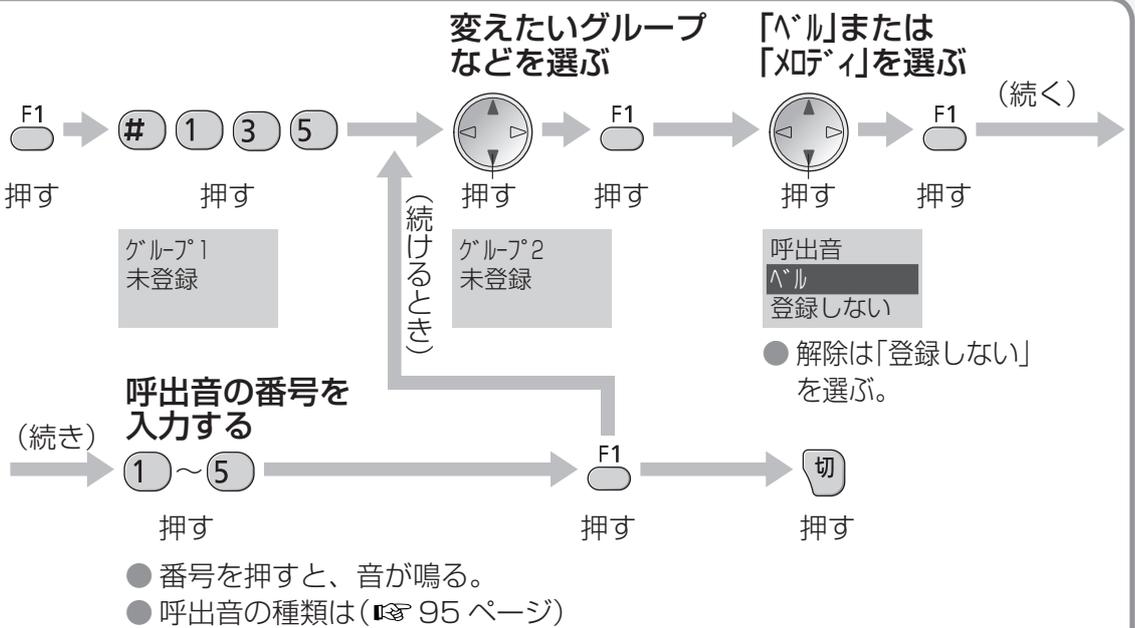
電話帳のグループ(事前に登録が必要 54・56 ページ)、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。

- 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」(95 ページ)で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」(95 ページ)で設定した呼出音以外を選ぶことをお勧めします。(同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります)

親機の呼出音を変える



子機の呼出音を変える



お知らせ

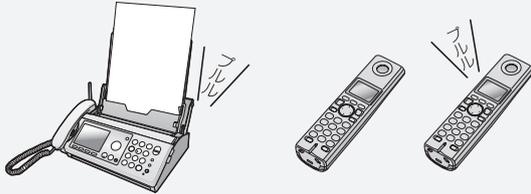
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線通話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。
- プリント中は、子機で電話を受けることはできません。(呼出音も鳴りません)
- お買い求め時の呼出音は、すべて「ベル1」に設定されています。
- グループごとに呼出音を変える場合は、あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録しておいてください。

モデムダイヤルインサービス

モデムダイヤルインサービスとは…

1つの回線で複数の電話番号を使うことができます。

■ 電話用番号にかかってくると…



番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る

- 親機を呼び出し先に設定すると、ファクス受信や留守番電話の応答もできます。親機を呼び出し先に設定していない電話番号では、ファクス自動受信や留守番電話の応答ができません。
- 呼び出し先に設定した子機でも、ファクス受信の操作ができます。(☎ 65 ページ「ファクスを電話に出て受ける」)
- 呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。

■ ファクス専用番号にかかってくると…



呼出音を鳴らさずにファクスを受信

- 電話に出たり、留守番電話での応答はできません。

お知らせ

- モデムダイヤルインに登録されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機を呼び出します。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。おやすみモード中に子機だけを呼び出す番号にかかってきたときは、電話を受けることができません。
- 外線通話中のキャッチホン時は、モデムダイヤルインによる呼び出し(キャッチ)は動きません。外線通話中の電話機の受話口からキャッチ音が聞こえます。(☎ 47 ページ「キャッチホンを受ける」)
- ドアホン通話中、親機と子機で内線通話中、子機どうしの内線通話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しは動きません。通話中の電話機の受話口から呼出音が聞こえます。ドアホン通話または内線通話を終え、外線通話を受けてください。(☎ 110 ページ「■ ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき」、☎ 51 ページ「■ 内線通話中に電話がかかってきたら」)
- 電話がかかってきたときは、つながる(呼出音が鳴る)まで約4～10秒かかります。
- トールサーバー(☎ 76 ページ)がうまく働かないことがあります。

モデムダイヤルインサービスを利用するには(当社との契約が必要です)

■ 契約の前にご確認ください

- 本商品では複数の電話番号は同時に通話・通信できません。
- ホームテレホン・構内交換機(PBX)では使用できません。
- 他のサービスとの併用は、局番なしの「116」(通話料金無料)に確認してください。

当社と契約する
(有料)

連絡が来る

必ずサービス開始後に設定する
(☎ 右ページ)

- 契約・工事については、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

お願い

- 一回線に複数の電話機・ファクスなどを接続しないでください。(誤動作の原因)
- 本商品はダイヤルインサービス(PB信号方式)には対応していません。モデムダイヤルインサービス(モデム信号方式)を利用してください。(ダイヤルインサービス利用時は変更する〈有料〉)

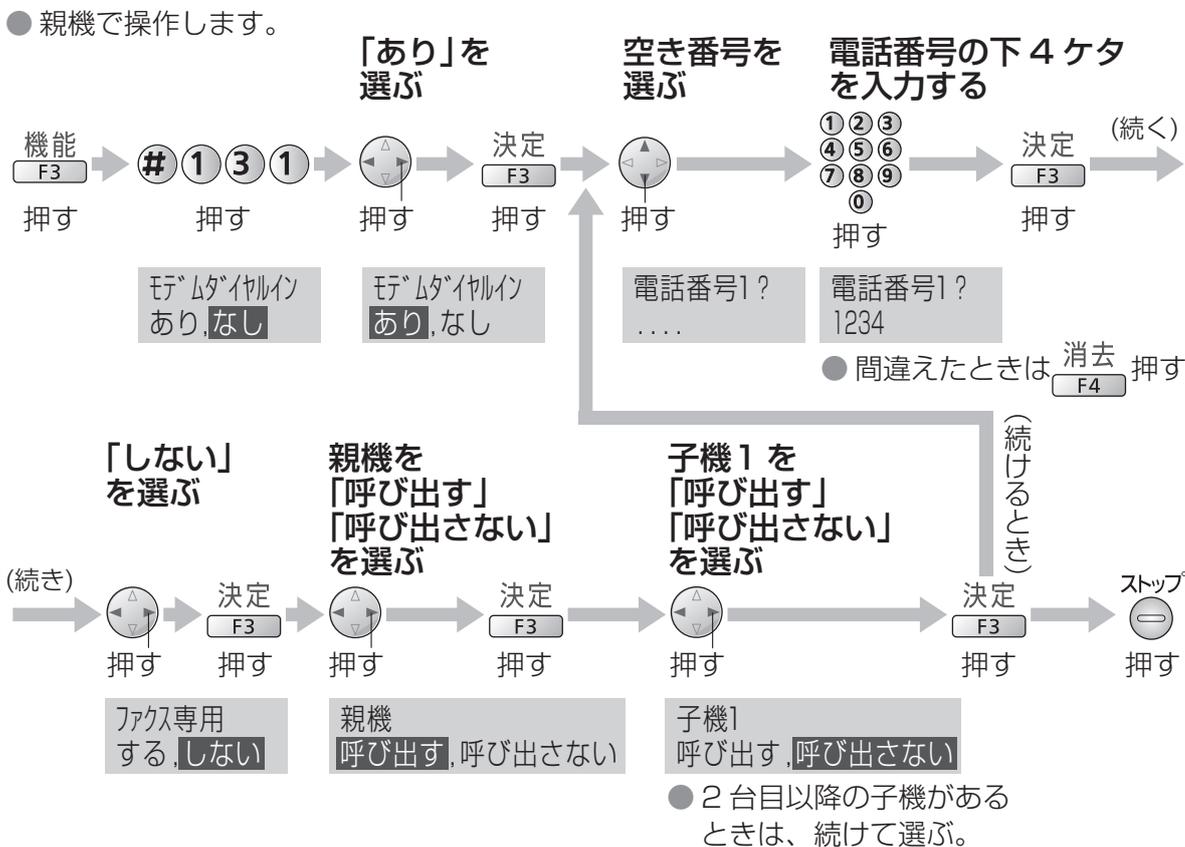
お知らせ

- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。主番号に設定したアナログポートに、本商品を接続してください。

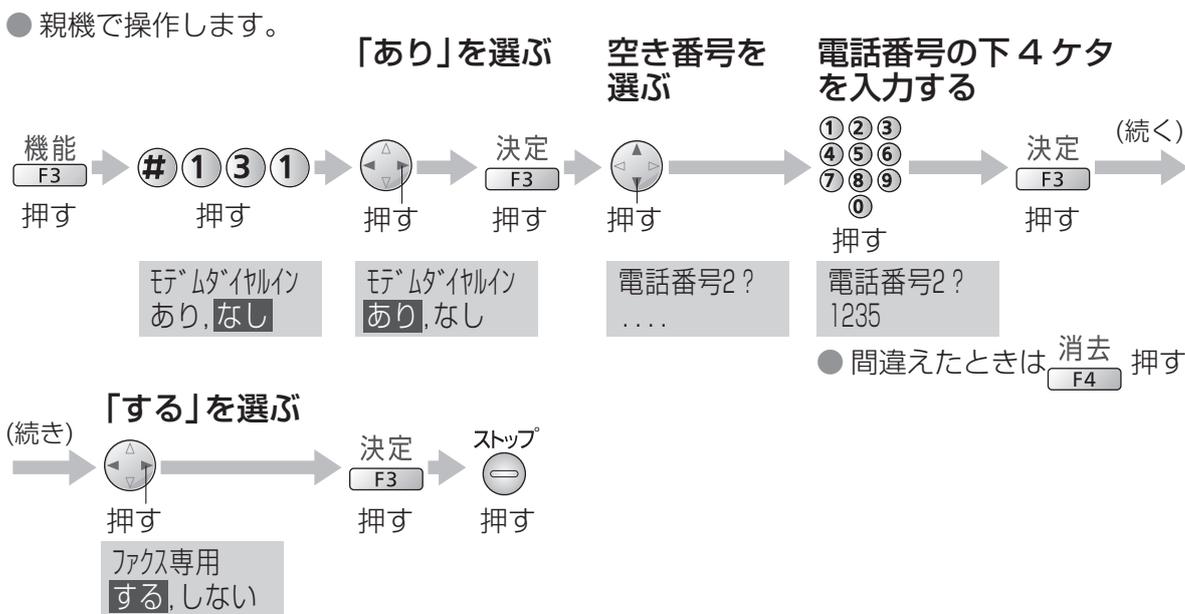
設定のしかた (モデムダイヤルインサービスご利用時)

モデムダイヤルイン番号は、5 つまで設定でき、番号ごとに電話用かファクス専用かを設定できます。

電話用番号と 呼出先を登録する



ファクス専用番号を登録する



■ 利用をやめるには (当社へ連絡し、工事終了後に設定する)

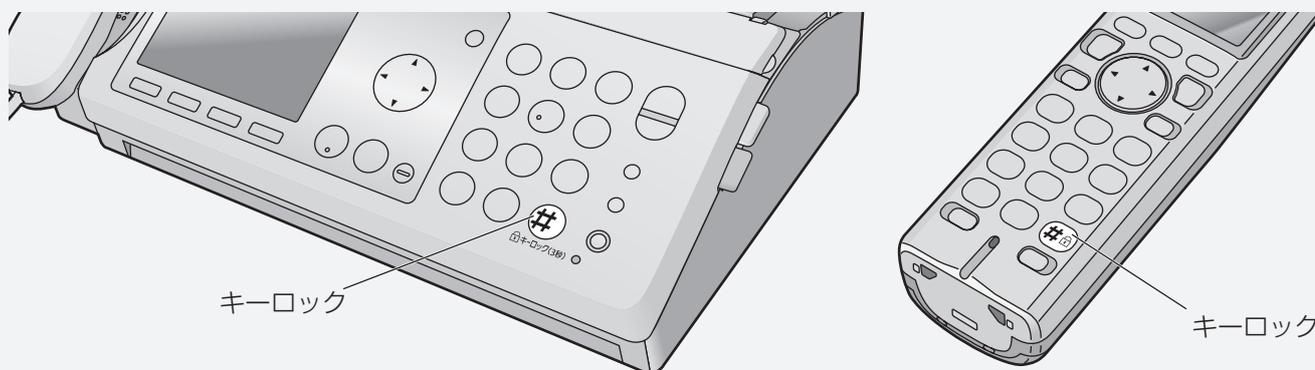


お知らせ

● 電話番号 1 ~ 5 には、同じ番号は設定できません。

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため操作ボタンを受けつけないようにできます。



親機

■ 設定するには
「ピッ」と鳴るまで

3秒以上押す
☎キーロック(3秒)

キーロックを
設定しました

- 設定するとディスプレイに
☎キーロック と表示します。

■ 解除するには
「ピッ」と鳴るまで

3秒以上押す
☎キーロック(3秒)

キーロックを
解除しました

- 外線通話中は解除できます。

子機

■ 設定するには
「ピッ」と鳴るまで

3秒以上押す

キーロックを
設定しました
🔒

- 設定するとディスプレイに
🔒 と表示します。

■ 解除するには
「ピッ」と鳴るまで

3秒以上押す

キーロックを
解除しました

- 外線通話中は解除できます。

お知らせ

- キーロックを設定すると、
 - 電話をかけることはできません。(「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません)
 - かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
 - 受話器を取ったり、ボタンを押すとディスプレイに次のように表示します。

〈親機〉 キーロック設定中
解除は[#]を3秒押す

〈子機〉 キーロック解除は
[#] 3秒押す
🔒

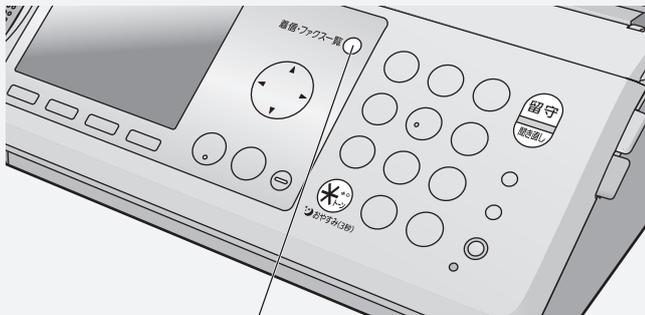
- 表示中に親機で受話器を取る、またはボタンを押す操作を合計3回行うと、キーロックの設定をしていることを音声でお知らせします。

おやすみモードを使う

(続く)

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本商品の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。(☎90ページ「おやすみタイマー」)
- ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、特定の相手からの電話やファクスを、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。(☎91ページ)



着信・ファクス一覧

- おやすみモードのときは
 - 親機も子機も呼出音(外線・ドアホン)が鳴りません。(内線の呼出音は鳴ります)
 - 親機のキー確認音は鳴りません。
 - 留守セットされます。(☎74ページ)
 - ファクスはメモリーに受信されます。(☎64ページ)
 - 留守番電話が応答中の音声は、スピーカーから聞こえません。(☎74ページ)
 - 操作案内などの音声は流れません。(☎34ページ)

おやすみモードにする

■ 設定するには



おやすみ(3秒)

3秒以上押す

おやすみモードを設定しました

■ 解除するには



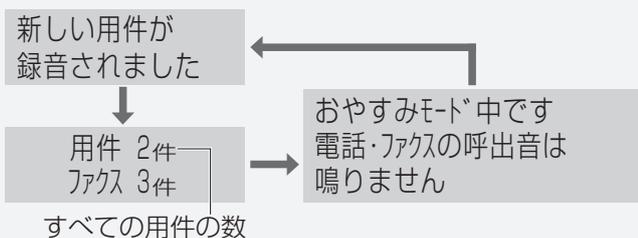
おやすみ(3秒)

3秒以上押す

おやすみモードを解除しました

- おやすみモードのときは、ディスプレイに **おやすみ** と表示し、**留守** が点灯します。

- 次の場合は、**着信・ファクス一覧** が点灯します。
 - 新規にファクスをメモリー受信したとき(☎64ページ)
 - ナンバー・ディスプレイを利用している場合に着信があったとき(☎79ページ)
- おやすみモード中に用件が録音されると、「新しい用件が録音されました」と表示されます。

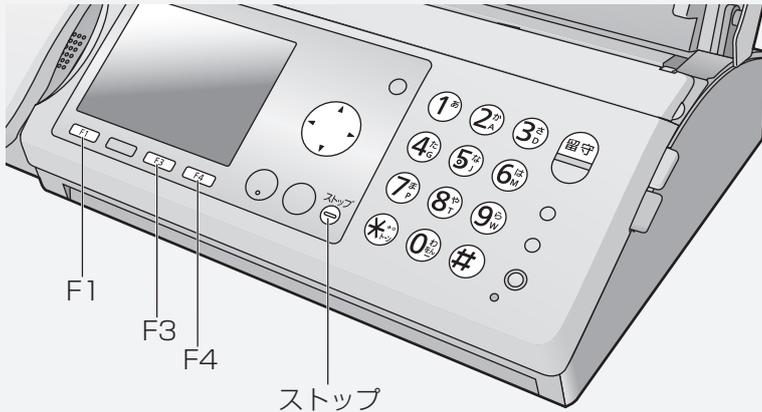


- **留守** が点滅しているとき **留守** を押す(新しい用件を再生し、おやすみモードが解除されます)(☎75ページ)
- **留守** が消灯しているとき **聞き直し** を押す(すべての用件が再生されます)(☎74ページ)

お知らせ

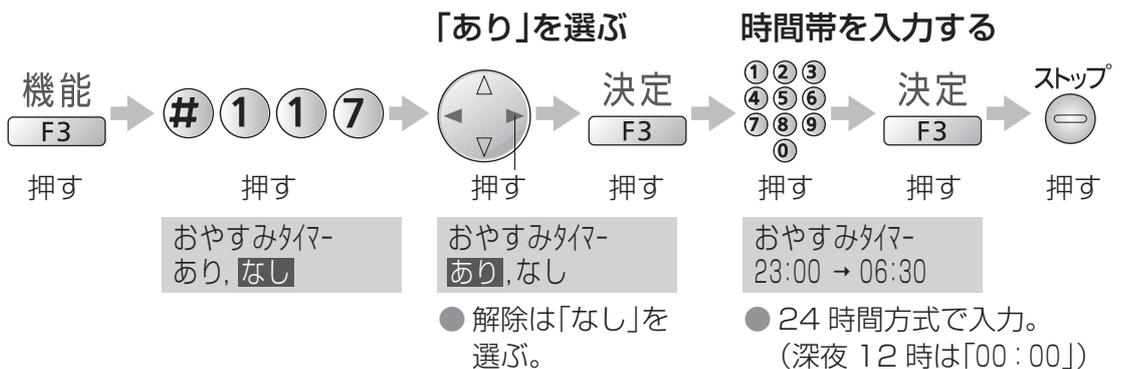
- おやすみモードのときは、次の機能は動きません。
 - 用件転送(☎77ページ)
 - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し
- おやすみモードのときに、用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
- おやすみモードのときに、ファクスのメモリーがいっぱいになると、新しいファクスは受信されません。
- おやすみモードのときに留守セットを解除する(親機は **留守**、子機は **F2** → **0**)、詳しくは☎75ページ)と、おやすみモードも解除されます。

おやすみモードを使う (続き)



おやすみモードにする時間帯を設定する (おやすみタイマー)

おやすみ タイマーを 設定する



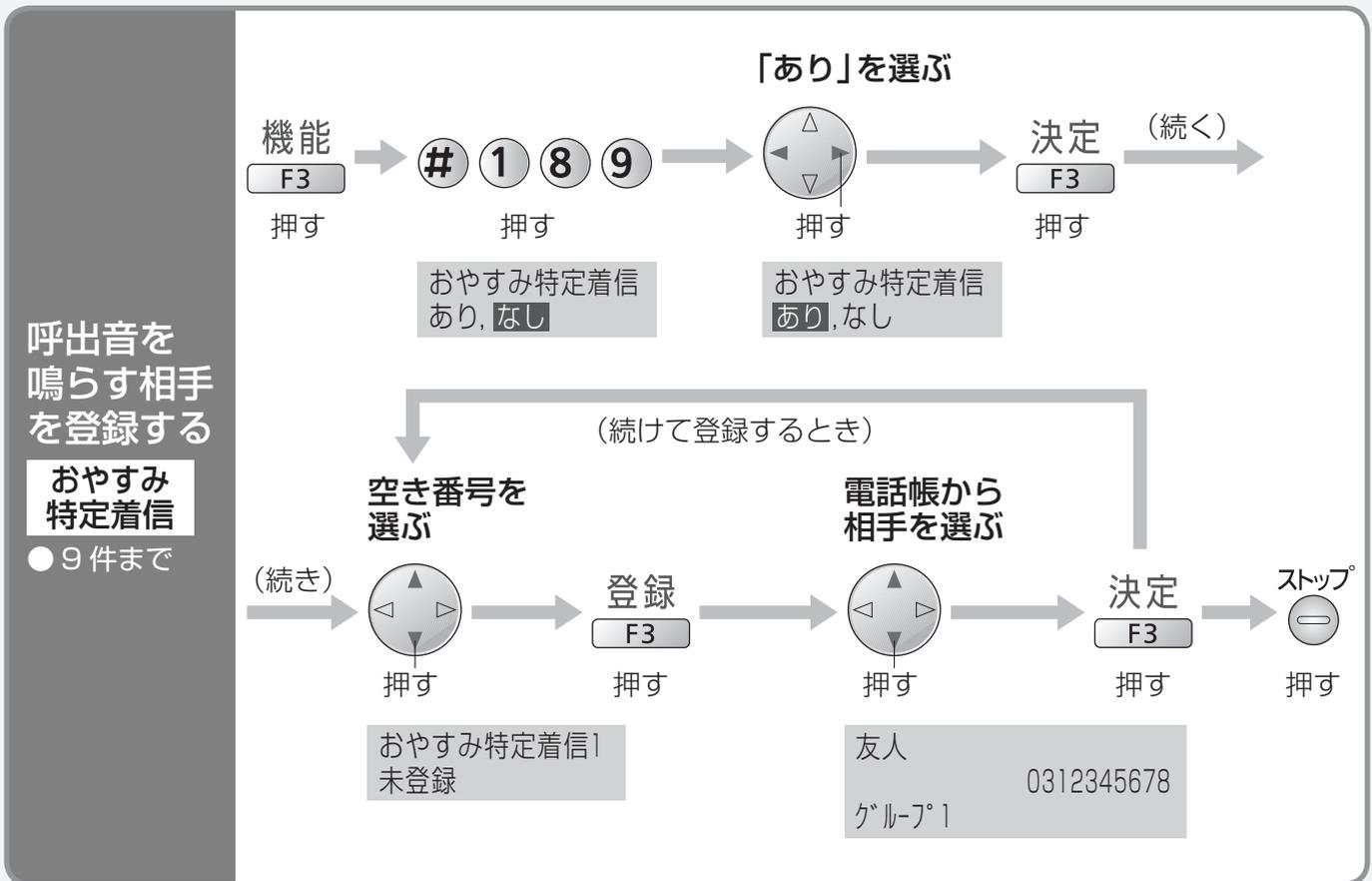
- 設定した時間帯は、ディスプレイに **🌙おやすみ** と表示し、**留守** が点灯します。
- おやすみタイマーの設定時間帯の中で上記操作をした場合は、開始時間が過ぎているため、**✳** を 3 秒以上押しておやすみモードにしてください。

お知らせ

- おやすみタイマー中に、**✳** を 3 秒以上押すと、おやすみモードは解除されます。
- **✳** を押しておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。
- ディスプレイに表示される時刻がずれていると、おやすみタイマーが働く時間帯もずれます。ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。(☎ 31 ページ)
現在時刻を設定し直すときに、おやすみタイマー開始時刻や終了時刻をまたぐと、開始・終了が自動的に行われません。**✳** を 3 秒以上押して設定／解除してください。

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす (ナンバー・ディスプレイご利用時)

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。
- 登録した相手からファクスがあったときは、呼出音が鳴り、ファクスが自動的に受信されます。見てから印刷を解除しているときは(64 ページ)、記録紙にプリントされます。



解除するとき

(個別に)



(すべて)

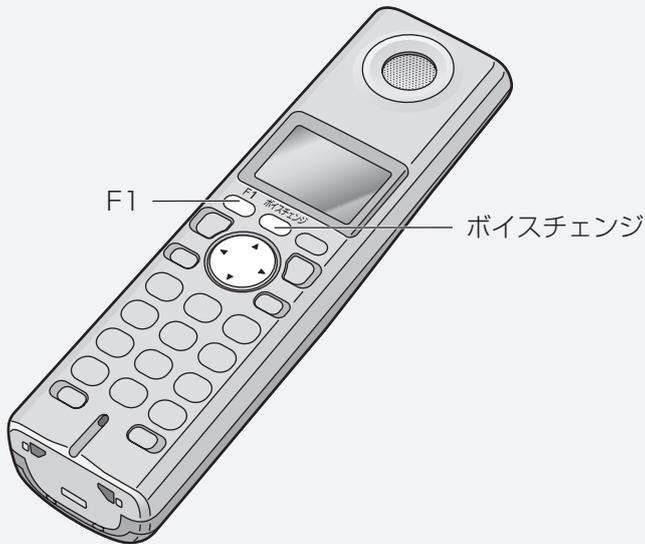


お知らせ

- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。

音の設定

音質



相手の声の音質を変える (相手の声が聞きとりにくいときなど)

外線通話中
ボイス
セレクトを使う

子機のみ

「ボイスセレクト」
を選ぶ

「声の音質
を選ぶ」

F1 押す → [Navigation Pad] 押す → F1 押す → [Navigation Pad] 押す → F1 押す

通話録音
ボイスセレクト
ファミボイス

ボイスセレクト
低 ---■--- 高

● [Navigation Pad] 押して高く、 [Navigation Pad] 押して低く

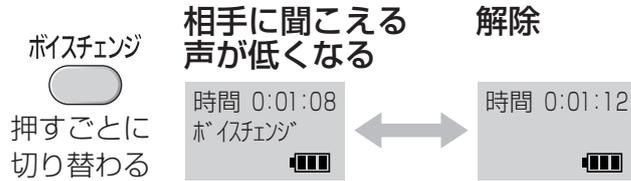
低 ----■高 : 高音を強調
低 --■-- 高 : 標準(お買い求め時)
低 ■---- 高 : 低音を強調

- ハンズフリー (スピーカーホン)での通話、内線通話、ドアホン通話では使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

自分の声を低く変える (迷惑な相手に対応するときなど)

電話や
ドアホンで
通話中
ボイス
チェンジを
使う

子機のみ



● 通話が終わると、解除されます。

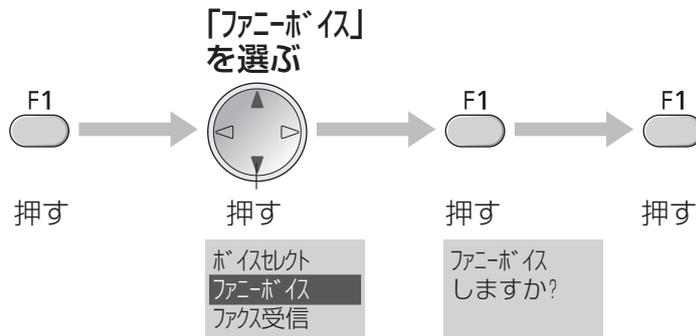
- 話す前に「ボイスチェンジ」が表示されたことを確認してください。
- 次の場合は、ボイスチェンジを押すと「ピッ」音が鳴りますが、働きません。
 - 電話をかけたとき
 - 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきたとき
 - 子機どうしの内線通話中

- ボイスチェンジを使っていないときに、ボイスチェンジを押すと、相手にこちらの声が聞こえなくなります(ミュート)。
もう一度押すと、ミュートは解除されます。

自分の声を高く変える (会話をより楽しくしたいときなど)

電話や
ドアホンで
通話中
ファニー
ボイスを
使う

子機のみ



● 通話が終わると、解除されます。

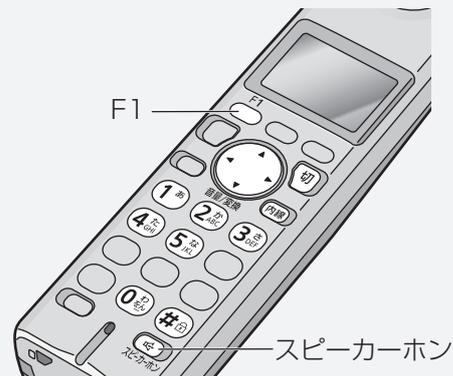
- 次の場合は、ファニーボイスは使えません。
 - 電話をかけたとき
 - 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきたとき
 - 子機どうしの内線通話中

■ 通話中に解除するとき



音の設定

音量・呼出音



音の大きさを変える

	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 (外線/内線/ドアホン)	電話をかけていないとき	ステップトーン+ 8段階+「切」
受話音量	通話中	(親機) 3段階 (子機) 6段階
スピーカー音量	(親機) を押したとき/保留中/操作案内中/ 留守電再生中/音声内線呼出中(受ける側) (子機) を押したとき/留守電再生中/ 音声内線呼出中(受ける側)	(親機) 9段階 (子機) 6段階

■ステップトーンについて

電話がかかってきたときに、呼出音量がレベル「1」から「8」まで1段階ずつ大きくなります。

- ドアホンの呼出音は、「ステップトーン」にしてもレベル「4」の音量で鳴ります。

親機

音量

押して大きく

音量

押して小さく

■ 呼出音をステップトーンにするには
レベル「8」で 押す。
(押すと解除)

■ 「切」(呼出音を鳴らさない)にするには
 「ピピピピッ」と鳴るまで
押し続ける。
(押すと解除)

子機

音量

押して大きく

音量/変換

音量

押して小さく

音量/変換

■ 呼出音をステップトーンにするには
レベル「8」で「ステップ」と表示されるまで 押し続ける。
(押すと解除)

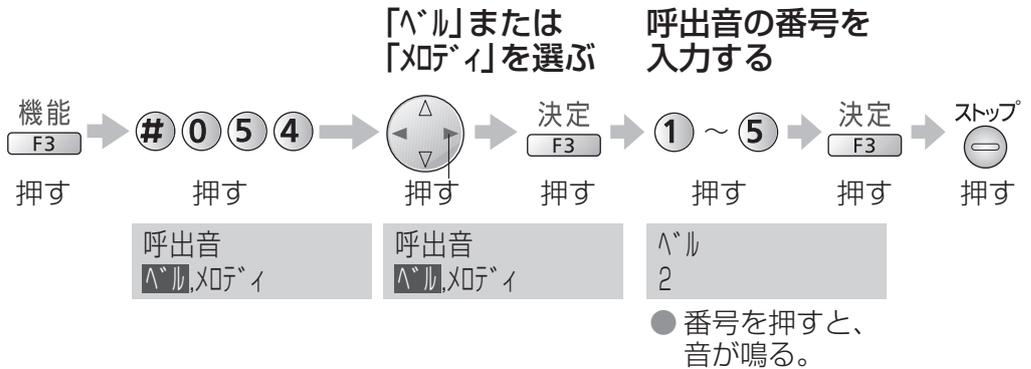
■ 「切」(呼出音を鳴らさない)にするには
 「ピピピピッ」と鳴るまで
押し続ける。
(押すと解除)

- 内線通話/ドアホンの呼出音は、「切」にしても最小で鳴ります。
- 親機のスピーカー音量はレベル「0」にしても、次回使うときは「2」の音量になります。

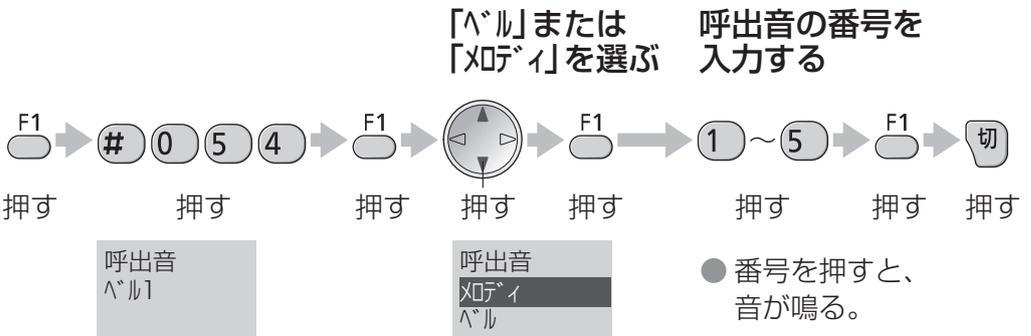
呼出音を変える

電話がかかってきたときの呼出音を変える

親機



子機



呼出音の種類

呼出音の種類	呼出音の番号	内容
ベル	1 ~ 5	5種類のベル
メロディ	1	JUPITER
	2	ヴァルキューレの騎行
	3	CANTATA(主よ、人の望みの喜びよ)
	4	くるみ割り人形

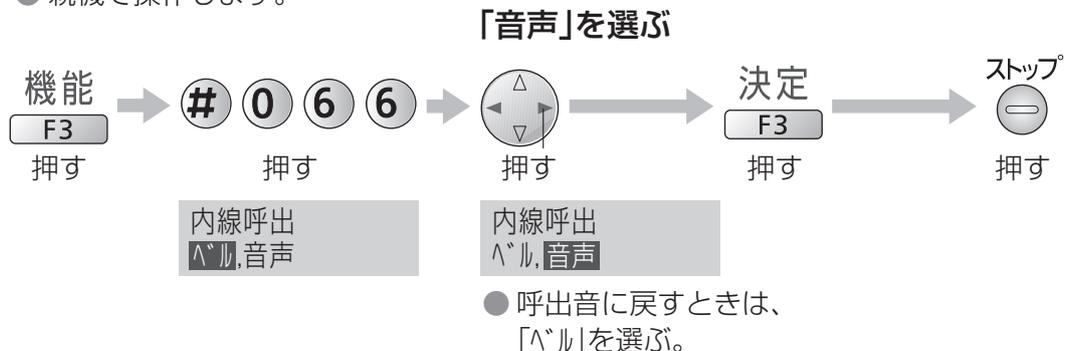
● 内線通話／ドアホンの呼出音は変更できません。

© 2006 Copyrights Vision Inc.

内線通話の呼び出しかたを変える

内線通話の呼び出しを音声に変える
(音声内線呼び出し)

● 親機で操作します。



- 〈呼び出す側の操作〉 内線通話をかけて呼出音が2回聞こえたあと、受話器(または子機)を使って相手に呼びかけてください。
- 〈受ける側の操作〉 内線通話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って(子機は充電器から取る、または「内線」押して)話してください。

親機の機能一覧

● お買い求め時は、 枠の値に設定されています。



項目	内容<機能名>	コード番号	設定値/設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時 <日付時刻>	# 0 0 1	年・月・日・時刻を入力	31
	相手のファクスにプリントされる名前 <名前(印刷用)>	# 0 0 2	名前を入力	32
	相手のファクスに表示される名前 <名前(表示用)>	# 0 0 3	名前を入力	32
	相手のファクスにプリントされる電話番号 <あなたの電話番号>	# 0 0 4	電話番号を入力	32
	電話回線の設定 <回線種別>	# 0 7 9	[自動]、フック、20、10	30
	親機の機能登録の内容をプリント <登録リスト印刷>	# 0 0 0	決定 押す F3	-
呼出音とベル回数	親機の呼出音 <呼出音>	# 0 5 4	ベル : [1]、2、3、4、5 ADアディ : 1、2、3、4	95
	在宅時、自動的に回線がつながるまでの呼出音の回数 <在宅呼出回数>	# 1 1 2	3、5、10、[15]、20、 自動応答しない(電話に出るまで鳴り続ける) ● 「3」、「5」を選ぶと、自動受信に設定される。	66
	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数 <留守呼出回数>	# 1 2 1	2、[4]、6、9、ファクス専用、トールバー ● 9 : 応答するまでの時間が長いため、相手機のファクス信号が終了し、ファクスを自動受信できないことがある。 ● ファクス専用 : 留守セットが必要。 ● トールバー (76 ページ)	66
	本商品の音を鳴らさない時間帯を設定 <おやすみタイマー>	# 1 1 7	あり、[なし] ● あり : 時間帯を設定	90
音声の設定	送受信結果の音声を流す <ファクス親切案内>	# 0 2 0	[あり] (流す)、なし (流さない)	63 65
	原稿をセットしたとき、自動で操作案内をする <自動操作案内>	# 0 2 1	[あり]、なし	34
	ダイヤルした番号を音声で読み上げる <読み上げダイヤル>	# 1 3 0	[あり]、なし	34
	電話帳・短縮ダイヤルに登録するときや検索して電話をかけるとき、音声で操作案内をする <電話帳音声案内>	# 1 6 7	[あり]、なし	34
	インクフィルム交換でバックカバーを開けたとき、音声で操作案内をする <インクフィルム交換音声案内>	# 1 7 3	[あり]、なし	34
	メモリー受信したファクスを選ぶとき、音声で操作案内をする <ファクス一覧音声案内>	# 1 7 7	[あり]、なし	34
電話帳の設定	電話帳の内容をプリント<電話帳印刷>	# 0 4 1	[親機]、子機	55 57
	親機の電話帳の内容を子機に転送 <電話帳転送>	# 1 4 3	転送先を選ぶ ➡ 内容を選ぶ	58
	親機の電話帳の内容をすべて消去 <電話帳全消去>	# 1 4 4	決定 ➡ はい F3 ➡ F1	-
	短縮ダイヤルの内容をプリント <短縮ダイヤル印刷>	# 0 3 9	決定 押す F3	61

項目	内容<機能名>	コード番号	設定値／設定手順	ページ
ファクスの受け方	在宅呼出回数を3回にして、ファクスの自動受信を設定する 〈自動受信〉	# 1 1 6	する : 呼出回数が3回に設定される。 しない : 呼出回数が15回に設定される。 (ファクスの自動受信を解除)	66
	在宅時、呼出音を鳴らさずにファクスを受ける 〈無鳴動受信〉	# 1 1 4	しない、常にする、タイマー ●タイマー : 鳴らさない時間帯を設定。	67
	記録紙節約のため、縮小してプリント 〈エコノミー受信〉	# 0 9 0	あり(1) : 92%に縮小してプリント あり(2) : 原寸でプリント (収まらない部分はプリントしない) なし : 原寸でプリント (収まらない部分は2枚目にプリント)	70
ファクスの設定	海外へうまく送れないとき 〈海外送信〉	# 0 2 3	1回、なし	63
	Fネットを利用する 〈Fネット〉	# 1 0 5	あり(する)、なし(しない) ●Fネット(G3サービス 1300Hz)利用時は、「あり」を選ぶ。	71
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号 〈留守電暗証番号〉	# 0 0 6	4ケタの数字を入力	76
	用件1件あたりの録音時間 〈用件録音時間〉	# 0 3 0	2分、最大	74
	留守電のリモート再生で一度聞いた用件の再生 〈留守電リモート再生〉	# 1 2 7	繰り返し : 聞くたびにすべて再生する 1回 : 一度聞いた用件を再生しない	77
	用件を外出先に転送 〈用件転送〉	# 1 4 2	する(転送先登録)、しない	77
	自分の声で応答メッセージを作る 〈自作応答録音〉	# 1 4 7	録音する	75
	自作メッセージを消す 〈自作応答消去〉	# 1 4 8	決定 → はい F3 → F1	75
	自作の応答メッセージから固定にする 〈応答切替〉	# 1 2 8	自動 : 自動切替(自作メッセージ優先) 固定 : 固定にする	75
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイを利用 〈ナンバー・ディスプレイ〉	# 1 3 3	自動、あり、なし(やめるとき)	78
	キャッチホン・ディスプレイを利用 〈キャッチホン・ディスプレイ〉	# 1 3 7	あり(する)、なし(しない)	78
	相手によって呼出音を変える 〈鳴り分け〉	# 1 3 5	電話帳のグループ(1~9)・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	85
	非通知の電話に出ない 〈非通知拒否/留守応答〉	# 1 8 4	受ける、受けない(拒否)、録音(留守番電話で応答)	83
	公衆電話からの電話に出ない 〈公衆電話拒否/留守応答〉	# 1 8 6	受ける、受けない(拒否)、録音(留守番電話で応答)	83
	表示圏外の電話に出ない 〈表示圏外拒否/留守応答〉	# 1 8 7	受ける、受けない(拒否)、録音(留守番電話で応答)	83
	親機の電話帳に未登録の電話に約8時間出ない 〈未登録番号拒否/留守応答〉	# 1 8 8	受ける、受けない(約8時間拒否)、録音(留守番電話で応答)	84
	特定の相手からの電話に出ない 〈迷惑電話着信拒否〉	# 1 3 6	あり(拒否する相手を設定)、なし	82
	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける 〈おやすみ特定着信〉	# 1 8 9	あり(呼出音を鳴らす相手を設定)、なし	91

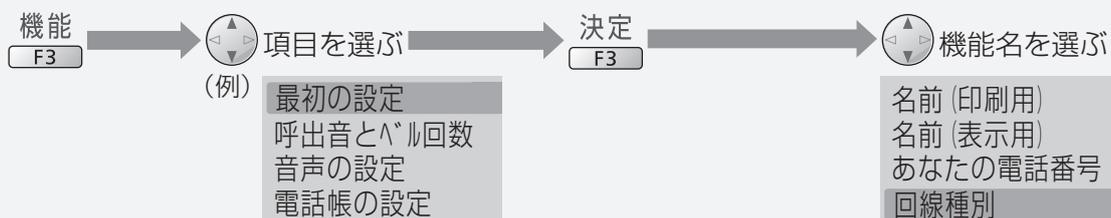
親機の機能一覧 (続き)

● お買い求め時は、 枠の値に設定されています。

項目	内容<機能名>	コード番号	設定値/設定手順	ページ
携帯通話の設定	携帯番号帯を設定する <携帯番号帯設定>	# 1 9 7	4ケタの携帯番号帯を入力	40
	付加する事業者識別番号を設定する <携帯通話事業者選択>	# 1 9 8	携帯通話事業者選択： [なし]、NTT 西日本 (0039)、その他 IP 電話利用：あり、[なし]	38
接続機器の設定	子機を増やす <子機増設>	# 1 2 3	(操作しないでください)	-
	子機を減らす <子機減設>	# 1 7 8	(操作しないでください)	-
	中継アンテナを登録する <中継アンテナ設定>	# 1 0 1	(操作しないでください)	-
	ワイヤレスアダプター対応の カラーカメラドアホンモニター*に接 続する<ワイヤレスアダプター設定>	# 1 6 4	(操作しないでください)	-
	U-ドアホンボックスで接続したド アホンを使うのをやめるとき <ドアホン設定>	# 1 6 0	[自動]、なし (使うのをやめるとき)	109
その他の設定	別売のインクフィルムの残量の めやすを表示 <インクフィルム残量表示>	# 0 9 8	あり (表示する)、[なし] (表示しない) ● 付属のお試し用インクフィルムでは、 正しく表示されません。	113
	ボタンを押すたびに「ピッ」と 鳴らす <キー確認音>	# 0 5 8	[あり] (鳴らす)、なし (鳴らさない)	-
	複数の電話番号を使う <モデムダイヤルイン>	# 1 3 1	あり、[なし] ● あり：電話番号ごとに、ファクス専用 か呼出先(親機・子機)を設定。	86
	ADSL や ISDN 回線に接続する <TA/ スプリッタ>	# 1 7 2	お、[お] ● 「お」に設定すると、電話の声をやや 小さくして、反響を抑えます。	-
	A4 サイズより長い原稿の下部を 次ページにプリント <分割コピー>	# 0 9 1	あり、[なし] (1 ページで中断)	72
	内線通話を音声で呼び出す<内線呼出>	# 0 6 6	[ベル]、音声	95
	すべてお買い求め時の設定に戻す <出荷時へ戻す>	# 1 1 1	決定 → はい 決定 [F3] → [F1] → [F3]	11
	液晶ディスプレイのコントラストを 調整する <LCD コントラスト>	# 0 5 2	-4、-3、-2、-1、[0]、+1、+2、+3、+4	-

* ワイヤレスアダプター対応のカラーカメラドアホンモニターについては、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶ場合は、マルチファンクションキーでメニューを選択して、設定してください。



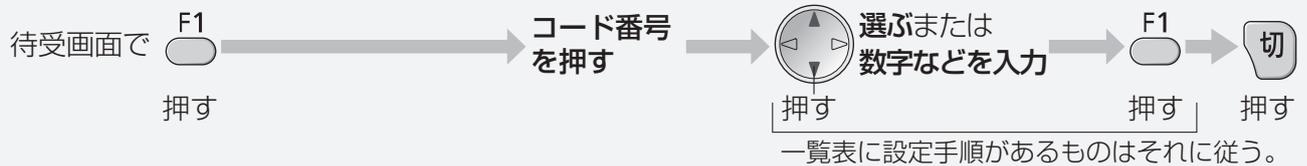
● 96 ~ 98 ページの項目を順に表示。

● 「子機減設」、「携帯番号帯設定」は表示されません。

子機の機能一覧

● お買い求め時は、 枠の値に設定されています。

■変更するときは



内容<機能名>	コード番号	設定値/設定手順	ページ
子機に名前を付ける (内線呼出時に相手側に表示) <子機の名前>	# 0 0 2	F1 → 名前・フリガナを入力	33
充電器から取るだけで電話をかける<クイック通話>	# 0 0 8	あり、 <input type="checkbox"/> なし	42
充電器から取るだけで電話を受ける <オフフック応答>	# 0 0 9	<input type="checkbox"/> あり、なし ● なし: <input type="checkbox"/> 外線、 <input type="checkbox"/> 内線、 <input type="checkbox"/> スピーカホンで受ける。	44
子機の呼出音 <呼出音設定>	# 0 5 4	F1 押す ベル : <input type="checkbox"/> 1、2、3、4、5 X0デ: 1、2、3、4	95
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす <キー確認音>	# 0 5 8	<input type="checkbox"/> あり (鳴らす)、なし (鳴らさない)	-
どのキーを押しても電話を受ける (<input type="checkbox"/> 切、 <input type="checkbox"/> F1、 <input type="checkbox"/> F2 以外) <エニーキーアンサー>	# 0 6 4	<input type="checkbox"/> あり、なし ● なし: <input type="checkbox"/> 外線、 <input type="checkbox"/> 内線、 <input type="checkbox"/> スピーカホンで受ける。	44
ナンバー・ディスプレイで相手によって 呼出音を変える <着信鳴り分け>	# 1 3 5	電話帳のグループ (1 ~ 9)・非通知・ 公衆電話・表示圏外ごとに設定。	85
子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送 <電話帳転送>	# 1 4 3	転送先を選ぶ → 内容を選ぶ	58
子機の電話帳の内容をすべて消去 <電話帳全消去>	# 1 4 4	F1 → F1	-
子機を増やす(先に親機の設定が必要) <子機増設>	# 1 2 3	(操作しないでください)	-
すべてお買い求め時の設定に戻す <出荷時へ戻す>	# 1 1 1	F1 → F1 → F1 → F1	11

■ディスプレイを見ながら機能を選ぶ場合は、マルチファンクションキーでメニューを選択して、設定してください。



お知らせ

● 通話中に F1 を押すと、<通話拒否><通話録音><ボイスセレクト><ファニーボイス><ファクス受信>の機能を使用できます。(ファニーボイスと通話拒否はかかってきた電話で使えます)

文字入力のかた

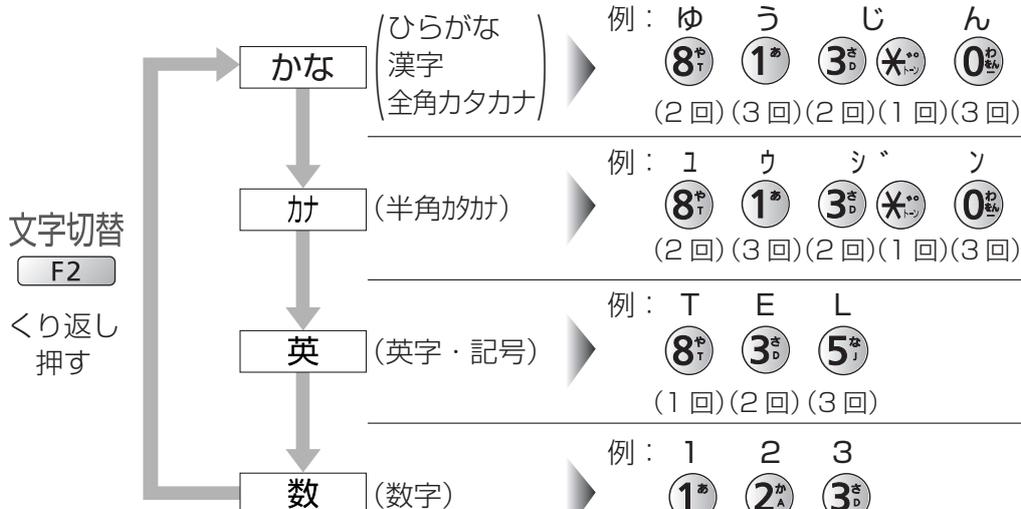
親機



- あなたの名前(☎ 32 ページ)や電話帳(☎ 54 ページ)を登録するときなどに使います。

文字入力画面で **文字の種類を選ぶ** ……▶ **文字を入力する**

親機で
入力する



名前? [かな] — 文字の種類

ゆうじん — カースル (入力位置)

■間違えたときは **消去 F4** 押す

こんなときは

- 同じボタンの文字を続けて入力するには

例: あい
あ 1^あ → (カーソルを右へ) → 1^あ 1^あ

- カースルを移動するには

← → 押す

- 途中で入力をやめるには

ストップ 押す

挿入・修正・消去するには

- 挿入するには

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

- 修正するには

修正する文字にカーソルを移動し、**消去 F4** 押して消し、入力し直す。

- 消去するには

消去する文字にカーソルを移動し、**消去 F4** 押す。

- すべて消去するには

文字の先頭にカーソルを移動し、**消去 F4** を約 2 秒以上押す。

お知らせ

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。
- 表示できる漢字は、JIS 第1水準および JIS 第2水準です。

■ ひらがなのとき

決定

F3

押す

名前? [かな] 名前? [かな]
 ゆうじん ゆうじん

- 漢字に変換する前は6文字まで

- 決定された文字は上段へ移動する。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

決定

F3

押す

名前? [かな] 名前? [かな]
 友人 友人

変換
 くり返し押しして選ぶ

変換中は反転表示

- 決定された文字は上段へ移動する。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. 消去 **F4** 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、 押す。

名前? [かな]

くぎり

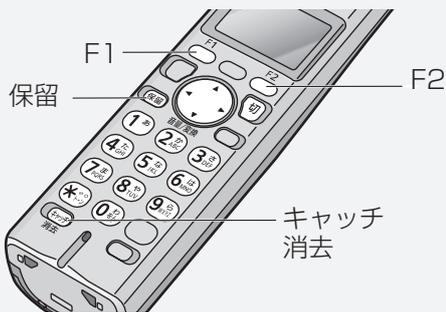
- 「く」の部分だけが変換される。
- 希望の漢字に変換できないとき読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、 押す。

文字列一覧表

ボタン	表示	かな	カナ	英	数	
①		あいうえお	アイウエオ	@ . _ -(ハイフン)	1	
②		かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2	
③		さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3	
④		たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4	
⑤		なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5	
⑥		はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6	
⑦		まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7	
⑧		やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8	
⑨		らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9	
⑩		わをんー(長音) ! ? ()	ワランー(長音) ! ? ()	! ? / -(ハイフン) * # , ; : . ' " () [] { } < > 「 」	0	
※		゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。			
内線		スペース (1文字分空ける)				

- 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
- 文字数には、スペースも含まれます。

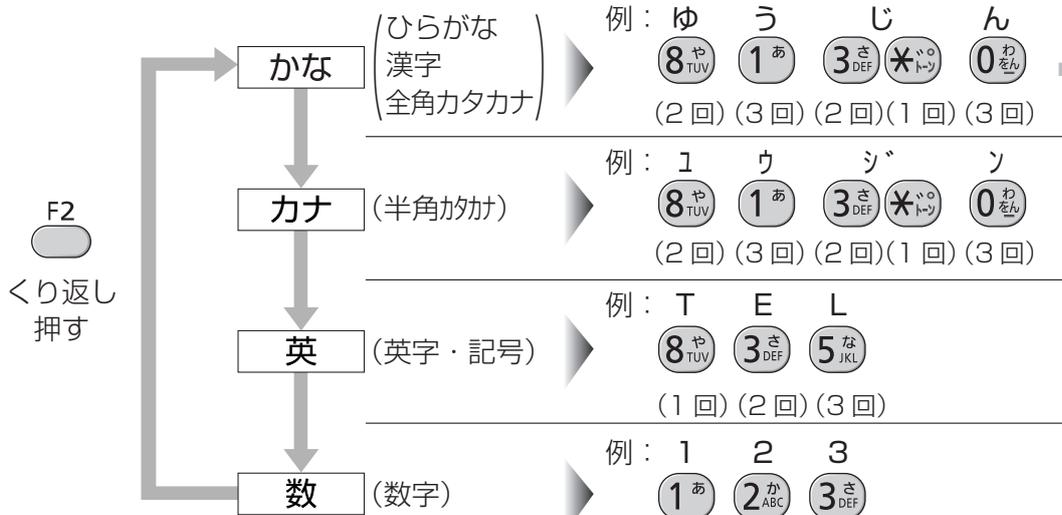
文字入力のしかた 子機



● 子機の名前 (☎ 33 ページ) や電話帳 (☎ 56 ページ) を登録するときなどに使います。

文字入力画面で **文字の種類を選ぶ** ……▶ **文字を入力する**

子機で
入力する



F2
くり返し
押す

名前?
ゆうじん ——— カーソル (入力位置)
[決定] ◀▶ [かな] ——— 文字の種類

■ 間違えたときは [キャッチ消去] 押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を
続けて入力するには

例: あい
あ (1 あ) → (カーソルを右へ) → (1 あ) (1 あ)

■ カーソルを移動するには

◀▶ 押す

■ 途中で入力をやめるには

切 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■ 修正するには

修正する文字にカーソルを移動し、[キャッチ消去] 押して消し、入力し直す。

■ 消去するには

消去する文字にカーソルを移動し、[キャッチ消去] 押す。

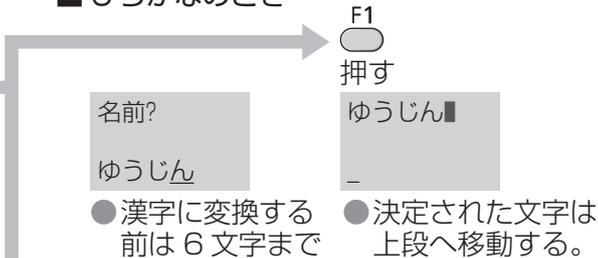
■ すべて消去するには

文字の先頭にカーソルを移動し、[キャッチ消去] を約 2 秒以上押す。

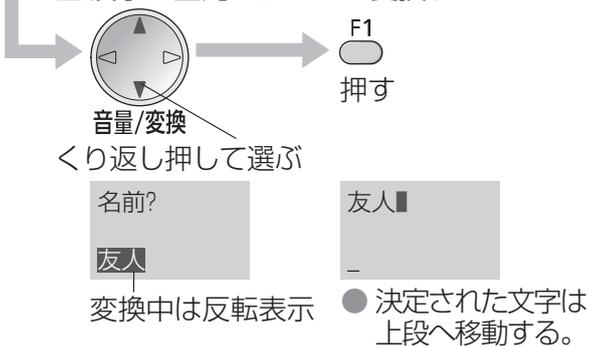
お知らせ

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。
- 表示できる漢字は、JIS 第1水準および JIS 第2水準です。

■ ひらがなのとき

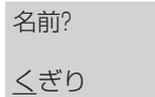


■ 漢字・全角カタカナに変換するとき



■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、 押す。



- 「く」の部分だけが変換される。
- 希望の漢字に変換できないとき読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、 押す。

文字列一覧表

ボタン	表示	かな	カナ	英	数
1あ	あいうえお	あいうえお	アイウエオ	@ . _ -(ハイフン)	1
2か	かきくけこ		カキクケコ	& \$ ¥ % + = ~ ^	2
3さ	さしすせそ		サシスセソ	A B C a b c	3
4た	たちつてと		タチツテト	D E F d e f	4
5な	なにぬねの		ナニヌネノ	G H I g h i	5
6は	はひふへほ		ハヒフヘホ	J K L j k l	6
7ま	まみむめも		マミムメモ	M N O m n o	7
8や	やゆよやゆよ		ヤユヨヤユヨ	P Q R S p q r s	8
9ら	らりるれろ		ラリルレロ	T U V t u v	9
0わ	わをんー(長音) ! ? ()		ワロンー(長音) ! ? ()	W X Y Z w x y z	0
*	゛(濁点) °(半濁点) 、 。		゛(濁点) °(半濁点) 、 。	! ? / -(ハイフン) * # , ; : . ' "	
				() [] { } < > 「 」	
				スペース (1文字分空ける)	

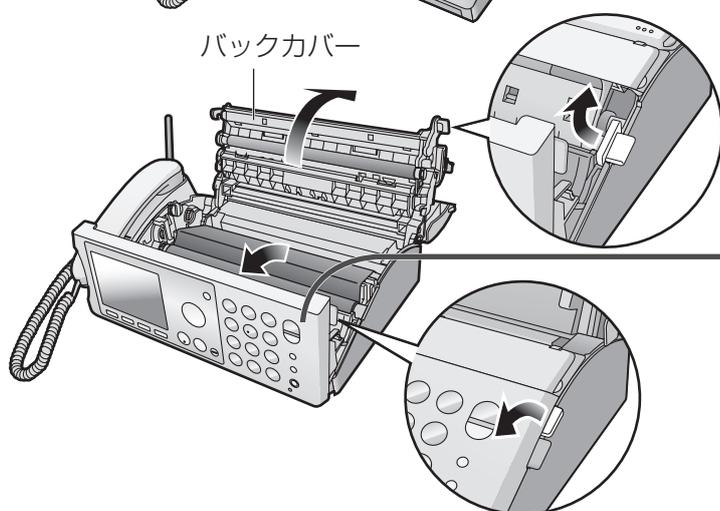
- 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
- 文字数には、スペースも含まれます。

記録紙が詰まったとき

記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

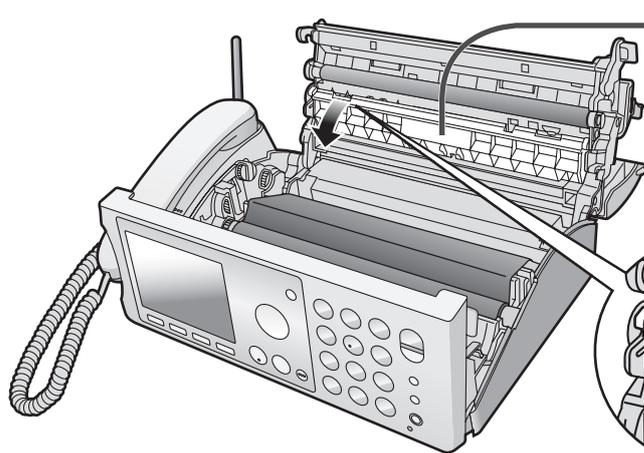


- 1 電源コードを抜き、残っている記録紙を取り出し、**記録紙スタンドをたたむ**
 - 左右のどちら側からもたためます。



- 2 操作パネルを開ける

- 3 バックカバーを開ける

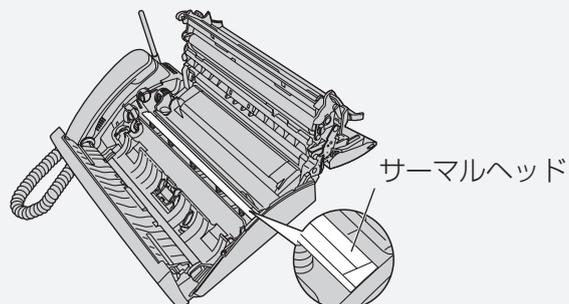


- 4 記録紙ガイドを開ける

記録紙ガイド
● 指をかけて下方方向に開ける。

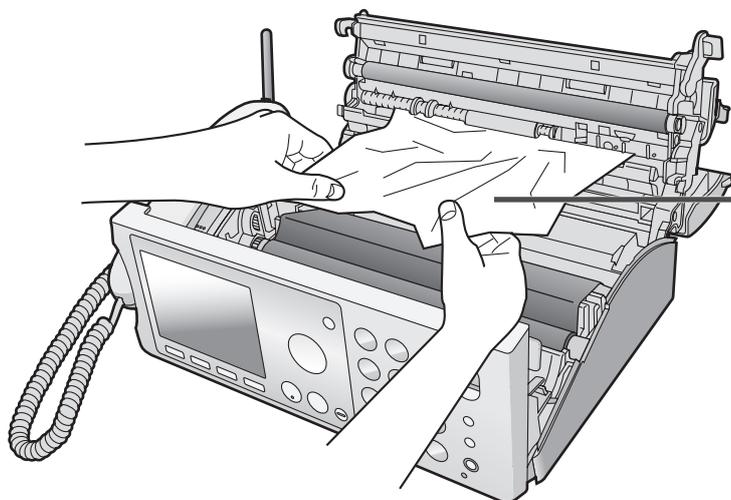
お願い

- サーマルヘッド部分は、触らないようにご注意ください。印字不良の原因となります。
- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、アルコール、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使わないでください。化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

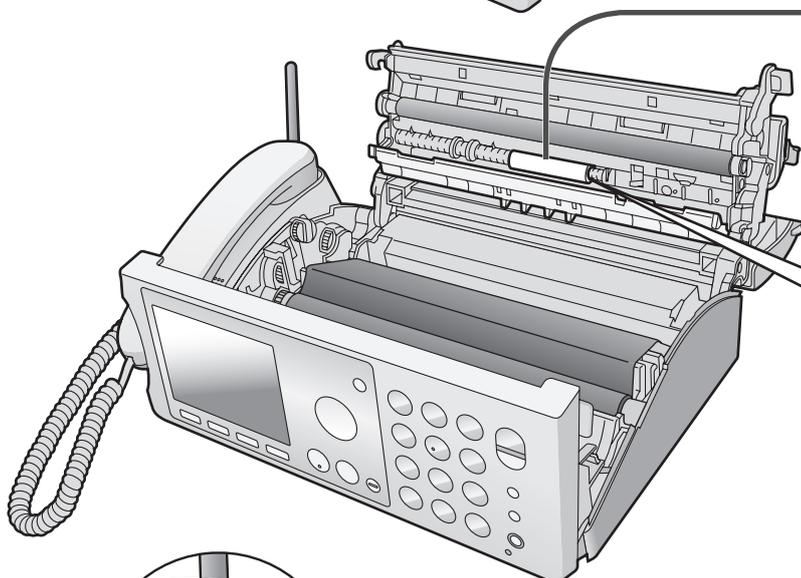


お願い

- プリント・コピーするときは、必ず記録紙スタンドを立ててください。(☞ 24 ページ)
(記録紙スタンドを立てないで記録紙を入れると、記録紙詰まりの原因になります)

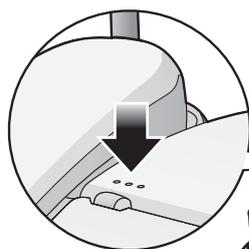


5 詰まった記録紙を内側から取り除く



6 給紙ローラーをふく
● 水を含ませて固く絞った布でふく。

給紙ローラー



7 「カチッ」と音がするまで両端の「」の部分を押してバックカバーを閉める

8 操作パネルを閉めて電源コードを接続する

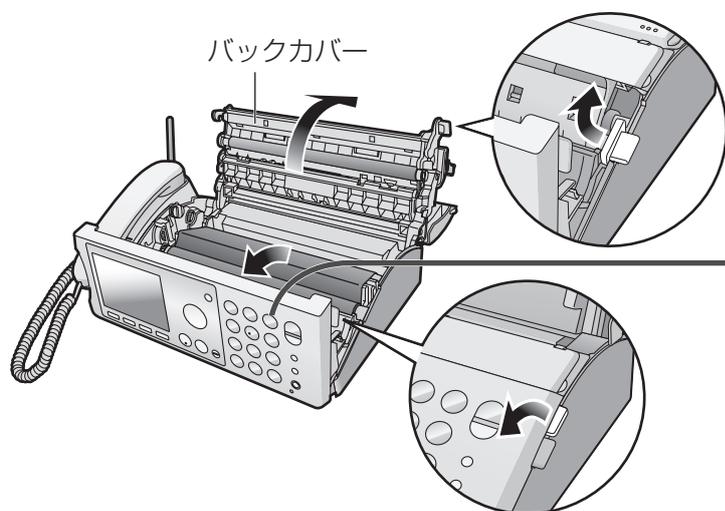
9 記録紙をもう一度セットし直す
(☞ 24 ページ)

お知らせ

- 「未登録番号拒否／留守応答」(☞ 84 ページ)を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除(設定：受ける)されます。(その他の登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません)
- 電源コードを接続し直すと、オープニングツアー (☞ 27 ページ)が始まる場合があります。
- バックカバー開閉時に右記の表示が出たら、 **いいえ** を押す  インクフィルムを交換しましたか?
(インクフィルムの残量表示は継続される)

記録紙や相手の受信用紙に 白や黒の線などが入るとき

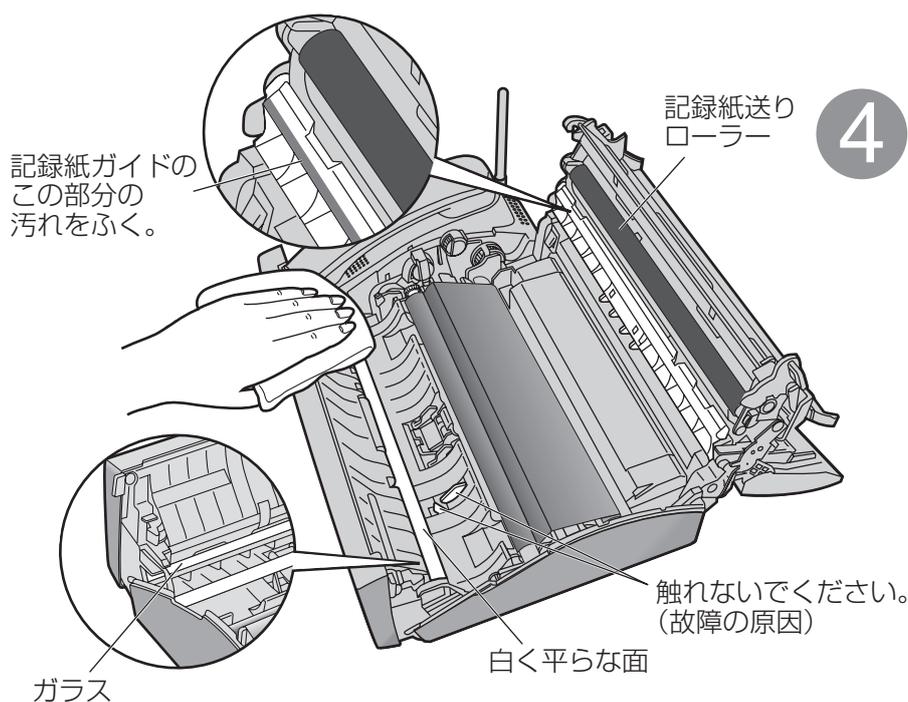
白い線・黒い線・黒い点が入るときは、内部の汚れをふき取ってください。



1 電源コードを抜き、残っている記録紙を取り出し、記録紙スタンドをたたむ
● 左右のどちら側からもたためます。

2 操作パネルを開ける

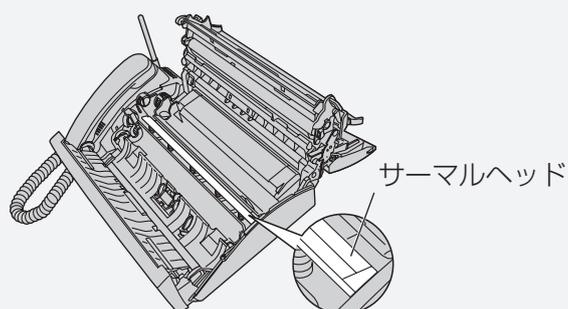
3 バックカバーを開ける

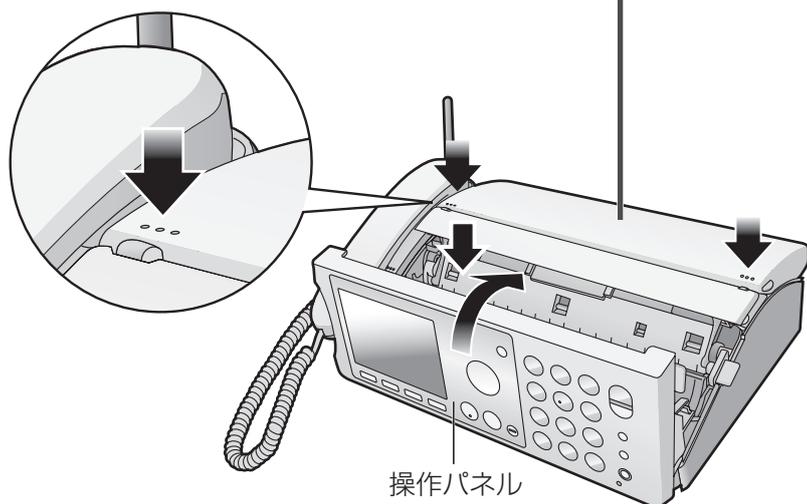


4 原稿読み取り部(ガラス・白く平らな面)・記録紙送りローラー・記録紙ガイドをふく
● 水を含ませて固く絞った布でふく。

お願い

- ガラス部分は指で触らないでください。(汚れの原因)
- サーマルヘッド部分は、触らないようにご注意ください。印字不良の原因となります。
- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、アルコール、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使わないでください。化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。
- お手入れ後は、コピーして線が入らないことを確認してください。(入るときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください)





5 「カチッ」と音がするまで
両端の「**○○○**」の部分
を押してバックカバーを
閉める

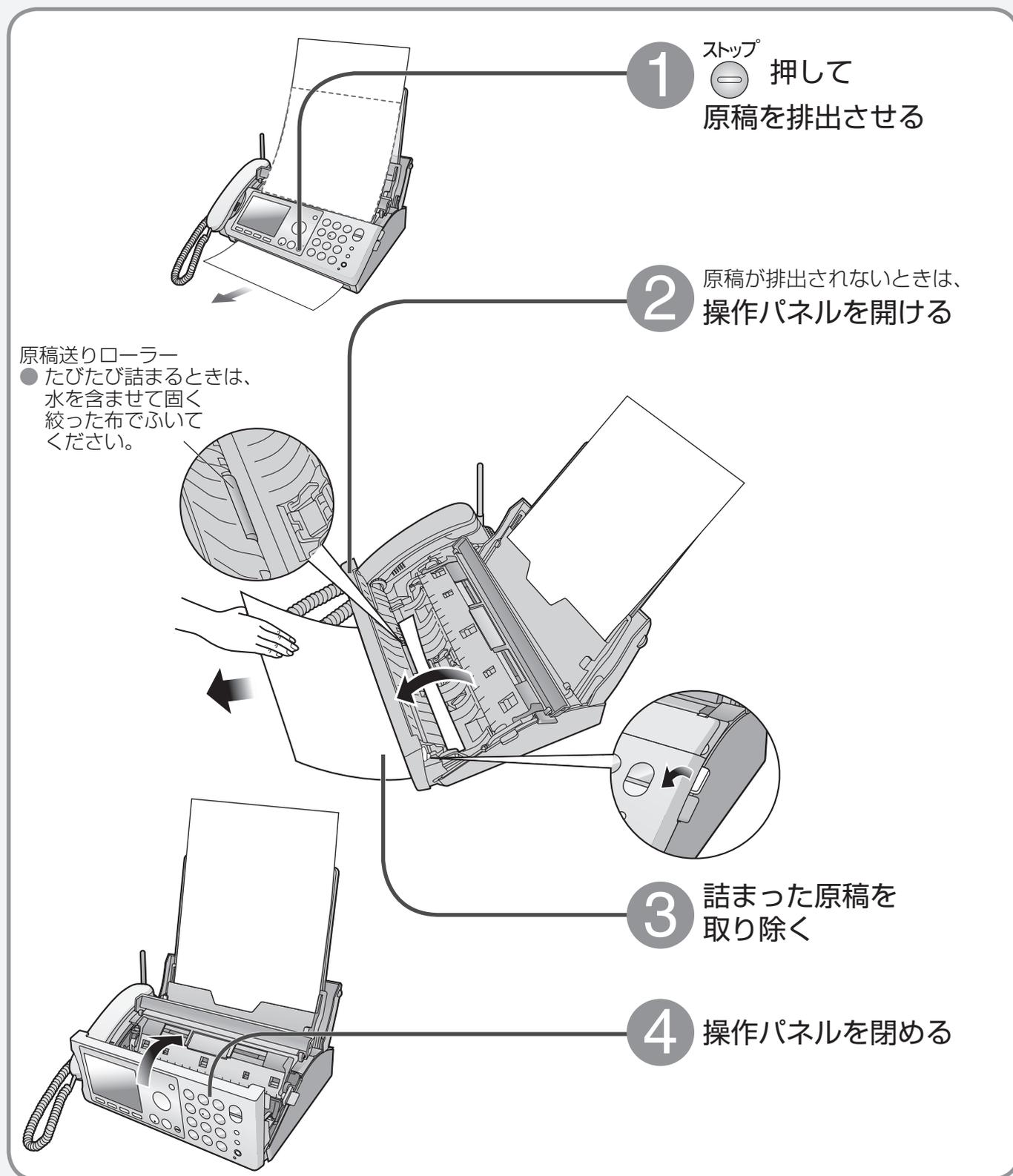
6 操作パネルを閉めて
電源コードを接続する

7 記録紙を
もう一度セットし直す
(☞ 24 ページ)

お知らせ

- お手入れ後も受信用紙が汚れるときは
通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか、確認してもらってください。
- 「未登録番号拒否／留守応答」(☞ 84 ページ)を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除(設定：受ける)されます。(その他の登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません)
- 電源コードを接続し直すと、オープニングツアー (☞ 27 ページ)が始まる場合があります。
- バックカバー開閉時に右記の表示が出たら、**いいえ** **F4** を押す **インクフィルムを交換しましたか?**
(インクフィルムの残量表示は継続される)

原稿が詰まったとき



お願い

- ガラス部分は指で触らないでください。(汚れの原因)
- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、アルコール、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使わないでください。化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

子機やドアホンを増設するとき

子機は、付属品の子機と合わせて6台まで増設できます。

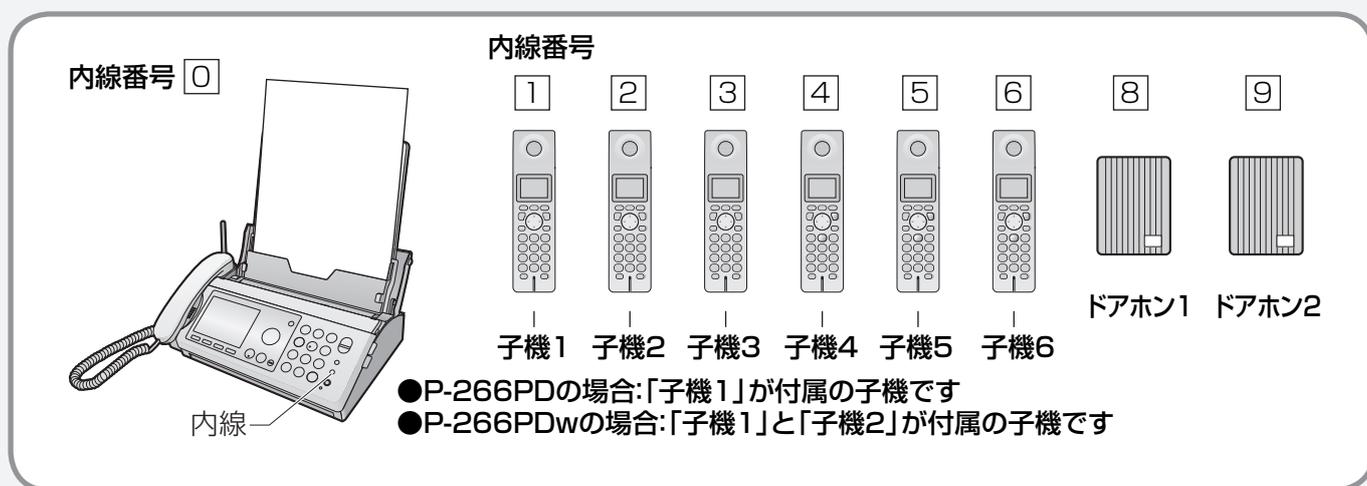
ドアホンは2台まで接続できます。ドアホンとは、U-ドアホンボックス(別売品)を使って接続する方法と、ワイヤレスアダプター機能を使って接続する方法があります。接続できるドアホンや接続・登録など詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

●ワイヤレスアダプター機能を使った接続について

ワイヤレスアダプター機能に対応したカラーカメラドアホンモニター-PⅢ(別売品)と本商品は、U-ドアホンボックスを使わずに無線接続できます。ワイヤレスアダプター機能を使うときは、U-ドアホンボックスは使えません。

子機やドアホンを増設したときの内線番号

親機からドアホンまたは子機を呼び出すときは、**内線**を押したあとに「内線番号」を押してください。
 ドアホンは内線番号8と9に振り分けられます。



■必要な手続きは

- 子機の増設・ドアホンの接続は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

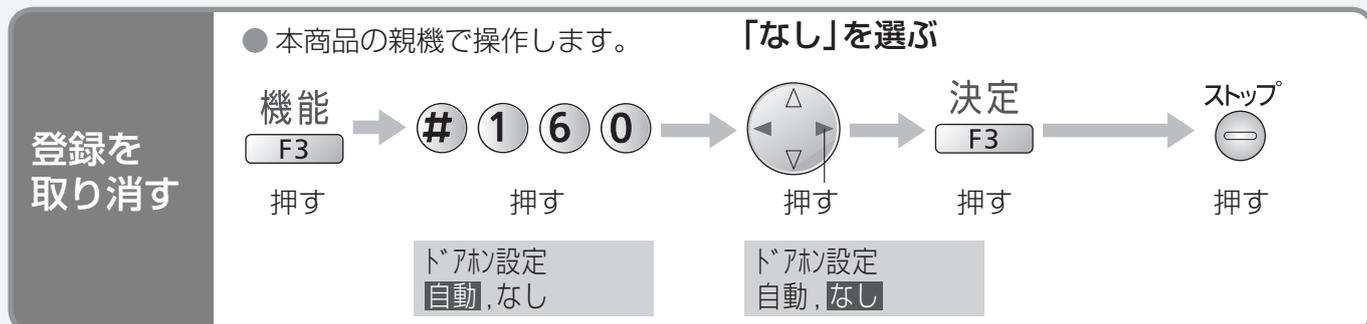
■増設の子機は (☎ 133 ページ)

- 2.4G デジタルコードレス電話機「P6」「S」: 付属の子機と同等品です。

お知らせ

- ホームテレホンなどに接続した場合、本商品のドアホン機能は使えません。
- ファクス送信・受信中にドアホンが押されると、親機は「ピーンポーン」と鳴りますが、ドアホンの相手と話をすることはできません。また、子機の呼出音は鳴りません。
- コピー中にドアホンが押されると、親機が「ピーンポーン」と鳴り、受話器を取ると通話できます。また、子機の呼出音は鳴りません。
- ドアホンと通話中は、外線に電話をかけたり、内線通話をかけたりすることができません。

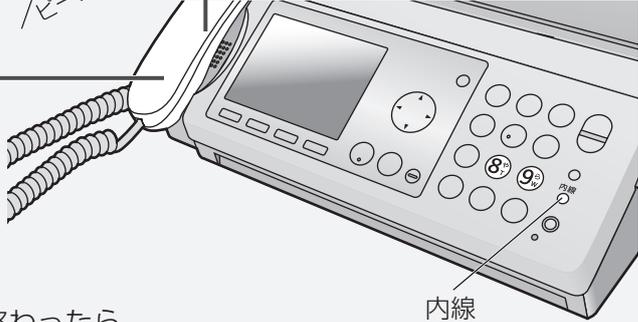
■U-ドアホンボックスで接続したドアホンを使うのをやめるときは



ドアホンを接続したとき

ドアホン 1 (内線番号 8) では「ピーンポーン」、ドアホン 2 (内線番号 9) では「ピンポーンピンポーン」の呼出音が鳴ります。

来客があったとき

親機で	子機で
 <p>1 「ピーンポーン」と鳴ったら 受話器を取り、話す</p>  <p>2 終わったら 受話器を戻す</p>	<p>1 「ピーンポーン」と鳴ったら 充電器から取る、または 内線 押し、話す</p>  <p>2 終わったら 切 押す</p> <p>(または充電器 に戻す)</p>

■ ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき (ドアホンとの通話を切って出る)

〈親機〉  戻す →  取る

〈子機〉 **切** → **外線**

■ 本商品からドアホンに呼びかけるには

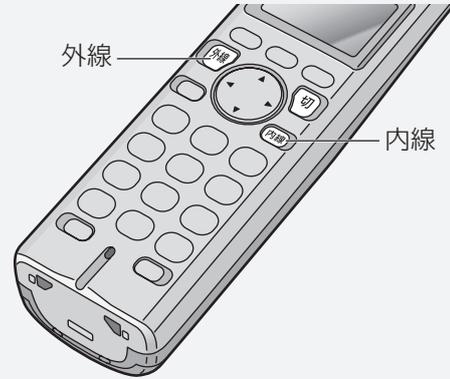
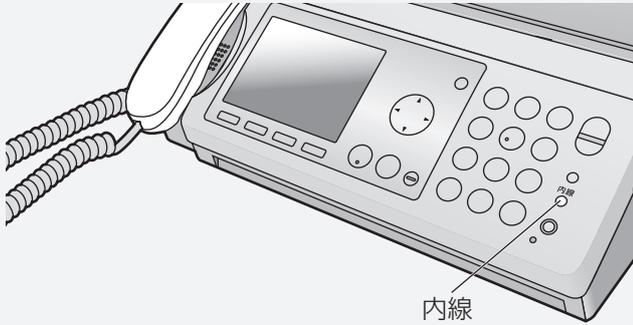
〈親機〉 受話器を取り、**内線** → **8** (ドアホン 1) または **9** (ドアホン 2)

〈子機〉 **内線** → **8** (ドアホン 1) または **9** (ドアホン 2)

お知らせ

- 次のことは、できません。
 - 子機のハンズフリー (スピーカーホン) でのドアホン通話
 - ドアホンとの通話を (子機や親機に) 取りつぐ
 - ドアホン・親機・子機の 3 者通話
 - 留守セット中、来客者の声を録音する
 - ファクス送受信中のドアホン通話 (親機の呼出音は鳴ります)
- 相手と交互に話してください。 (同時に話すとは途切れることがあります)
- ドアホンとの通話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。通話中の電話機の受話口から呼出音が聞こえます。

電話中に来客があったとき



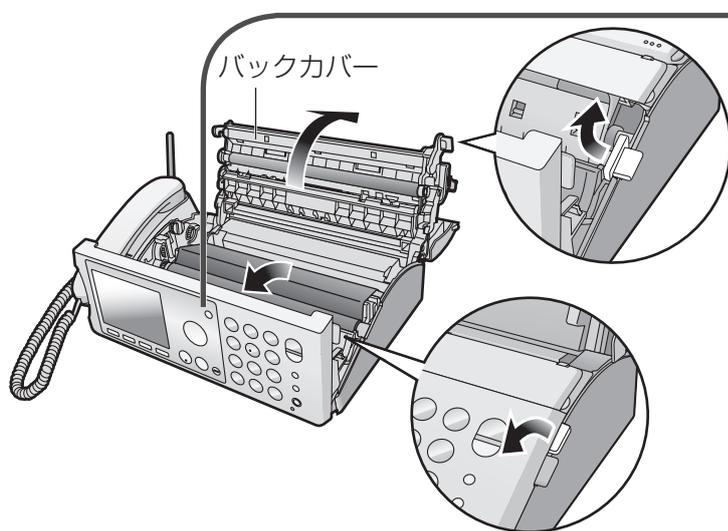
電話を 切って出る	親機	電話中にドアホンが鳴ったら 戻す → 取る → 来客と話す
	子機	電話中にドアホンが鳴ったら 切 押す → 内線 押す → 来客と話す
電話を 保留して 出る	親機	電話中にドアホンが鳴ったら 内線 押す → 来客と話す → 内線 押す → 電話に戻る ● 電話は保留される。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除される。
	子機	電話中にドアホンが鳴ったら 内線 押す → 来客と話す → 外線 押す → 電話に戻る ● 電話は保留される。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除される。

インクフィルムを交換する

インクフィルムの交換のしかた

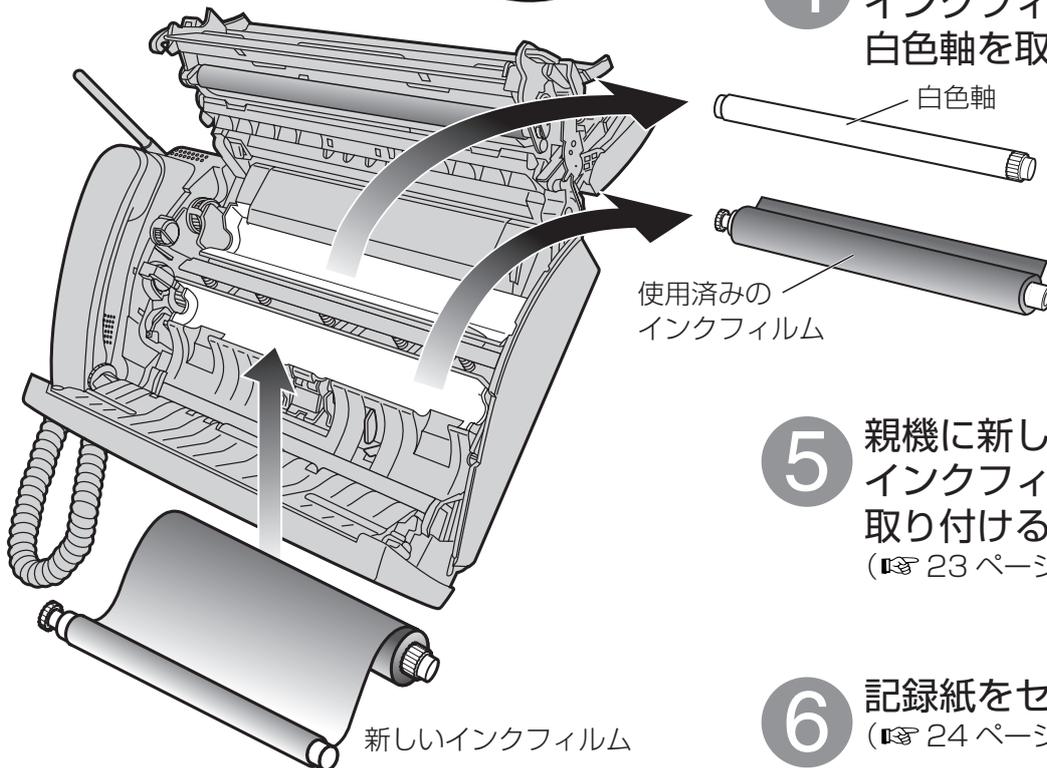


- 1** 記録紙を取り出し
記録紙スタンドを
たたむ
- 左右のどちら側からも
たためます。



- 2** 操作パネルを開ける

- 3** バックカバーを開ける
- [フィルムがなくなりました U23] と表
示されているときは、操作案内が流
れる。
 - 止めるときは **ストップ** 押す
 - 流れないようにするには
(☞ 34 ページ)



- 4** 使用済みの
インクフィルムと
白色軸を取り出す

- 5** 親機に新しい
インクフィルムを
取り付ける
(☞ 23 ページ手順 ③ ~ ⑥)

- 6** 記録紙をセットし直す
(☞ 24 ページ)

インクフィルムについて

■ 消耗品について (☞ 133 ページ)

- 当社指定のインクフィルムをお使いください。
当社指定以外のインクフィルムをご使用になると、故障や印字不良の原因となることがあります。
- 保管は、高温・多湿・直射日光が当たる場所は、避けてください。

■ インクフィルム残量のめやすを表示させたいとき

交換終了後に「インクフィルム残量表示」を「あり」に設定する(☞ 98 ページ)と、ディスプレイにインクフィルム残量のめやすを表示します。(☞ 20 ページ)

- 設定すると、バックカバー開閉時に下記の表示が出ます。

インクフィルムを交換しましたか?

- 交換したときは F1 押す
 - 交換していないときは F4 押す
 - 付属のお試し用インクフィルムでは、正しく表示されません。
 - インクフィルムを使用後に「インクフィルム残量表示」を設定したときは、正しく表示されません。
- ### ■ 使用済みのインクフィルム (芯を含む) を捨てるとき
- インクフィルムには印字した文字が白抜きで残りますので、破棄の際ははさみなどで切るなどして、情報の保護にお気をつけてください。
 - インクフィルムは使い捨てです。ご使用済のインクフィルムは「プラスチック製品」として地域条例に基づいて破棄してください。

お手入れ

お手入れするときは、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

- 操作ボタンをお手入れするときは、キーロックを使うと(☞ 88 ページ)、電源コードを電源コンセントから抜かずにお手入れすることができます。



お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因)

■ 親機の内部のお手入れ

- 記録紙がスムーズに入っていくように
月に一度は、記録紙の給紙ローラーをお手入れしてください。(☞ 104 ページ)
- 記録紙や相手の受信用紙に白い線・黒い線・黒い点が入らないように
月に一度は、記録紙送りローラーなどをお手入れしてください。(☞ 106 ページ)

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。子機の使用頻度にもよりますが、約2年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック(品名：電池パック-092)に交換してください(☎ 133 ページ)。ご購入の際は、パーツサービスセンタ(☎ 0120-86-8289)またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。



➔ 何も表示されなかったり、□ だけが表示されます。
(数分間、充電器に置いたままにすると、「充電中」が表示されます)

■電池パック回収のお願い



Ni-MH

使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子が接触しないように、端子にテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

危険

●電池パックについて

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- 必ず専用のものでお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、指定の充電器をお使いください。
- 端子を短絡させないでください。
- 外装チューブ(被覆)をはがしたり、傷つけないでください。

故障かなと思ったとき

こんなとき		原因と対応	ページ
電話を かけられない	▶	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	30
		● 電話機コードの接続を確認してください。	26
		● 電源プラグが正しく電源コンセントに差し込まれていることを確認してください。	26
		● 親機や子機が使用中ではありませんか。使用が終わってから、電話をかけてください。	—
		● プリント中ではありませんか。プリントが終わってから、電話をかけてください。	—
		● キーロックの設定をしていませんか？ →親機は # 、子機は #6 を3秒以上押し解除してください。 <small>(白+ロー/3秒)</small>	88
携帯電話に電話を かけられない	▶	● 携帯通話設定が正しく設定されていますか？ →正しく設定してください。	38
		● ひかり電話サービスをご利用になっていて、携帯通話設定を設定していませんか？ →携帯通話設定を解除してください。	38
		● ひかり電話サービスをご利用になっていて、事業者識別番号(0039など)を付けてダイヤルしていませんか？ →携帯電話番号のみダイヤルしてください。	35
フリーダイヤル、 天気予報、 184 や 186 を 付けてかけられない	▶	● 050IP 電話などで使用しているとき、電話帳にポーズ(親機は 留守 、子機は F2)を入れて登録するとかからないことがあります。そのときは、ポーズをはずして登録してください。	55・57
		● 050IP 電話などで使用しているとき、当社との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは、ご契約の050IP電話サービス事業者にお問い合わせください。	30
電話を受けられない。 通常より短い呼出音 が鳴って電話に出た ときに、「ザー」音が 聞こえたり、電話が 切れたりする(電話 をかけることはでき る)	▶	● ナンバー・ディスプレイを契約しているのに、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「なし」になっていませんか？ →「ナンバー・ディスプレイ」を「あり」にしてください。	78・97
電話を受けられない。 呼出音が1～2回 鳴って切れる	▶	● ダイヤルインサービスの契約をしていませんか？ →ダイヤルインサービスには対応していません。モデムダイヤルインサービスを利用するときは、モデムダイヤルインサービスの契約に変更してください。(有料)	86
通話中、自分の声 が相手に聞こえない	▶	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	18
		● 受話器を置いたまま モニター を押して通話していませんか？ →モニター通話では、こちらの声は相手に聞こえません。相手と話すときは、受話器を取ってください。	43
		● ミュートになっていませんか？(子機のみ) → ボイスチェンジ を押してミュートを解除してください。	93

	こんなとき	原因と対応	ページ			
子機の充電	充電器に置いてても、「充電中」と表示されない	● 電池パックは入っていますか？ →電池パックを入れてください。	29			
		● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていないですか？ → 数分間、充電器に置いたままにしてください。	29			
		● 充電器に、正しく置かれていますか？	29			
		● 充電器の電源プラグは、正しく電源コンセントに差し込まれていますか？	29			
子機の充電	液晶ディスプレイが点滅をくり返す	● 電池パックは入っていますか？ →電池パックを入れてください。	29			
		● 30分間充電しても点滅をくり返すときは、電池パックの寿命です。交換してください。	115			
	充電完了まで充電しても、通話数分後に☐が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	115			
		● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	29			
子機の充電	約10時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	136			
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くなります。 → 親機の電源コードをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	21			
		● 親機から離れすぎている、または近くで電子レンジや無線LAN機器を使っていますか？ →親機に近づけてください。	11			
子機の通話	相手の声かときれたり、雑音が入る 「ピピピピッ」音が聞こえ、通話が切れる	● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物はありませんか？ → 場所を移動して通話してください。	-			
		● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	19			
		● 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	-			
	子機の通話	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● クイック通話に設定されています。 ● 通話しないときは→ 切 を押す。 (そのまま放置しても約90秒後に切れます) ● 電話をかけるときは→ 切 → 外線 を押してからダイヤルしてください。	99		
			子機の通話	子機を充電器から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● オフフック応答を「なし」に設定していませんか？	99
					● 無線機などの音が混信する	● 異常ではありません。場所を変えて通話してください。

故障かなと思ったとき (続き)

こんなとき	原因と対応	ページ
送信した相手に何もプリントされない	<ul style="list-style-type: none"> ● 送る面を裏にして、送信していませんか？ → 表向きで送り直してください。 	62
送信したあと、アラーム音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手ファクスの記録紙がなくなっていないですか？ →  を押してください。 	62
ファクスを送信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手が非通知電話を拒否に設定していませんか？ → 電話番号を通知して送信してください。 	78
	<ul style="list-style-type: none"> ● ADSL 回線に接続しているときは、ADSL の事業者にご相談してください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ● キーロックの設定をしていませんか？ →  を 3 秒以上押して解除してください。 	88
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コードが外れていませんか？ 	26
	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手先が、ナンバー・リクエスト (ナンバー・ディスプレイのオプション機能) を利用しているとき、電話番号を通知しないで送信していませんか？ 	78
	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手のファクスが、電話番号を登録した特定の相手のみ受信するような設定をしていませんか？ 	-
ファクスを受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「見てから印刷」 (メモリー受信) を解除しているときは、記録紙やインクフィルムを確認し、なくなっていたら補充、交換してください。 	24・112
	<ul style="list-style-type: none"> ● ADSL 回線に接続しているときは、ADSL の事業者にご相談してください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話に出て「ポーポー」音がしたとき、そのまま切っていませんか？ → 電話を切る前に親機は 、 子機は  →  「ファクス受信」を選び →  →  	65
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「見てから印刷」 (メモリー受信) に設定されているとプリントされません。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。 → 「見てから印刷」を解除するには ( 64 ページ) 	68 64
	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントしたあと、できるだけ早く消去してください。 	68
	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手の原稿や画質によっては、途中までしか受信できないことがあります。 → 相手の画質設定を下げてもらってください。 	-
ファクスを自動で受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイを利用しているときに、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。 	97
184 や 186 を付けてファクスを送信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ADSL 回線に接続しているときは、当社との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでも送信できないときは、ADSL の事業者にご相談してください。 	30

	こんなとき	原因と対応	ページ
ファクス送受信(続き)	ファクスを海外へ送信できない	● 電話回線のノイズが多いなど、送信しにくいことがあります。 → 「海外送信」の設定を「1回」にしてください。 ※それでも送信できないときには、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。	63・97
	ファクスを送る際、ダイヤルした番号と違う番号が表示される	● 送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されています。 → 正しくダイヤルしていれば問題ありません。	—
	呼出音が鳴りっぱなしで、受信が始まらない	● 「在宅呼出回数」が「自動応答しない」になっていませんか？ ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントしたあと、できるだけ早く消去してください。	96 68
プリント	コピーできない	● 記録紙やインクフィルムがなくなっていないですか？ → 記録紙やインクフィルムを入れてください。 ● キーロックの設定をしていませんか？ → # (0+ロック) を3秒以上押し解除してください。	24・112 88
	受信したファクスがプリントされない	● 「見てから印刷」(メモリー受信) に設定されているとプリントされません。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。 → 「見てから印刷」を解除するには (☞ 64 ページ)	68 64
	記録紙が重なって(ずれて)プリントされる	● 記録紙が正しくセットされていますか？ → 記録紙はさばいてからセットしてください。(15枚まで) バックカバーを開けたときや、記録紙を追加するときなどは、残っている記録紙を一度取り出してから一緒に入れ直してください。	24
	記録紙が繰り込まれない	● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	104
	メモリー受信時、記録紙やインクフィルムを入れてもプリントしない	● プrintの操作をしてください。 ● プrint操作でPrintできないときは、電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続し、再度操作してください。 ● 「未登録番号拒否/留守応答」(☞ 84 ページ)を「受けない」に設定しているときは解除(設定: 受ける)されます。(その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません)	68 —
	受けたファクスが縮小される	● お買い求め時はA4が約92%に縮小されます。相手の原稿サイズや送りかた(B5サイズ横向きなど)によっては、さらに縮小されます。	70
	受けたファクスがかすれている	● 相手の原稿の文字などが小さかったり、細かったり、薄いかすれます。 → 相手に画質設定を変えて送ってもらってください。 ● 当社指定の記録紙を使用していますか？ ● 当社指定のインクフィルムを使用していますか？	— 133 133
	同じ内容が何度もプリントされる	● 送られてきたファクスの原稿サイズによっては1ページが複数枚に渡ることがあり、その途中で記録紙がなくなると再度そのページの最初から印刷し直します。 → 記録紙を多めに(15枚まで)セットして、プリントが完了するようにしてください。	24・68

故障かなと思ったとき (続き)

こんなとき		原因と対応	ページ
プリント (続き)	受けたファクスやコピーに白や黒い線、黒い点が入ったり、文字がつぶれたり、伸びたりする	<ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙送りローラーまたは記録紙ガイドが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。 ● ファクス受信中にキャッチホンの信号が入った。 → 再度送ってもらってください。 ● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使っていませんか？ → 並列接続しないでください。 ● ファクスの故障、または電話回線の不良です。 → 局番なしの113番へお問い合わせください。 受付時間 24時間365日 ※ 17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。 ※ 故障修理などの対応時間：9:00～17:00 	106 — — —
	相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字などがつぶれたり、伸びたりする	<ul style="list-style-type: none"> ● ガラスと白く平らな面が汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。 ● 送信中にキャッチホンの信号が入った。 → 送り直してください。 ● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使っていませんか？ → 並列接続しないでください。 	106 — —
	記録紙が詰まる	<ul style="list-style-type: none"> ● ファクス親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。 ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ファクス・コピーを使わないときは、記録紙をセットせずに記録紙トレイをたたんでおくことをお勧めします。 	105 24
	留守番電話の応答メッセージが流れない	<ul style="list-style-type: none"> ● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ → 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。 	75
留守番電話	外出先から留守番電話を操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● トーン(PB)信号(ピッポッパッ)が出せる電話機からかけていますか？ ● 留守電暗証番号を登録していますか？ ● 応答メッセージが終わってから、留守電暗証番号を押していませんか？ 	77 76 76
	用件が録音の途中で切れている	<ul style="list-style-type: none"> ● 録音中に6秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。 	74
	留守番電話の用件を録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → 不要な用件を消去してください。 ● ナンバー・ディスプレイを利用しているときに、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。 	75 97

こんなとき		原因と対応	ページ
留守番電話(続き)	留守番電話のとき、何も録音されていないのに用件が増えている	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手が何も話さないで電話を切っています。 ● 応答メッセージのあとに手動でファクスを送っています。 	—
	用件録音中にファクス受信に切り替わってしまう	<ul style="list-style-type: none"> ● 約 6 秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、ファクス受信に切り替わります。 	74
呼出音	呼出音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 呼出音が「切」になっていませんか？ → 親機は 、子機は  を押す。 	94
		<ul style="list-style-type: none"> ● おやすみモードの設定をしていませんか？ →  を 3 秒以上押して解除してください。 	89
		<ul style="list-style-type: none"> ● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。 	29
		<ul style="list-style-type: none"> ● 子機が親機から離れすぎていませんか？（子機が鳴らないとき） → 親機に近づけてください。 	—
		<ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コードは、正しく接続されているか確認してください。 	26
		<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを差し込み直してください。 	26
		<ul style="list-style-type: none"> ● 「モデムダイヤルイン」で呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。 	87
		<ul style="list-style-type: none"> ● 無鳴動受信の設定をしていませんか？ → かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます。 	67
		<ul style="list-style-type: none"> ● 子機では、親機より遅れて鳴ります。 	—
		<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。 <ul style="list-style-type: none"> ● 電話がかかってきたとき ● 留守セット中（留守ボタン点灯） ● ファクスのメモリーがいっぱいのとき（ 20 ページ「メモリー残」） ● 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき 	67
<ul style="list-style-type: none"> ● かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。 	—		
ドアホンの呼出音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● おやすみモードの設定をしていませんか？ →  を 3 秒以上押して解除してください。 	89	
	<ul style="list-style-type: none"> ● U-ドアホンボックスで接続しているとき、「ドアホン設定」が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。 	98	
	<ul style="list-style-type: none"> ● ファクス本体と U-ドアホンボックスもしくはドアホン親機またはドアホンの電源プラグを差し込み直してください。 	—	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。 	—	

故障かなと思ったとき (続き)

こんなとき		原因と対応	ページ
呼出音(続き)	ナンバー・ディスプレイをお使いのとき、呼出音が鳴らない	● 迷惑電話着信拒否に登録した相手からかかってきていませんか？	82
		● 非通知着信拒否を設定しているとき、非通知の相手からかかってきていませんか？ → 「非通知」の設定を「受ける」にしてください。	83
		● 公衆電話着信拒否を設定しているとき、公衆電話からかかってきていませんか？ → 「公衆電話」の設定を「受ける」にしてください。	83
		● 表示圏外着信拒否を設定しているとき、表示圏外からかかってきていませんか？ → 「表示圏外」の設定を「受ける」にしてください。	83
		● 未登録番号着信拒否に設定しているとき、親機の電話帳に登録していない相手からかかってきていませんか？ → 相手を親機の電話帳に登録してください。 → 「未登録番号拒否 / 留守応答」の設定を「受ける」にしてください。	54 84
ナンバー・ディスプレイ	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● 当社との契約が済んで、工事が完了していますか？ → 局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。	78
		● 構内交換機 (PBX) ・ホームテレホンに接続していると表示できません。	—
		● 「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	97
		● キャッチホン・ディスプレイの契約をしているときに、「キャッチホン・ディスプレイ」の設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	78
	● ISDN 回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。	—	
	● 相手または本商品が 050IP 電話サービスに加入しているとき、相手の電話番号が表示されないことがあります。 → 050IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。	—	
	● かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいるときだけ表示します。	78	
● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	—		
「表示できません」(子機は「外線着信中」と表示される	● 電話がかかってきたときに、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときなどに表示されます。	79	
「表示圏外」と表示される	● 海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	79	

こんなとき	原因と対応	ページ
<p>正しく操作しても動かない 動作がおかしい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。(リセット) 〈親機〉 1.  を5秒以上押す。 2.  を押す。 ● 上記の画面が表示されなかったり、手順1~2を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。 (「未登録番号拒否/留守応答」84ページを「受けない」に設定しているときは解除(設定:受ける)されます。 その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません) 〈子機〉 電池パックを外し、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。 (電池残量マークが  になりますが、残量は変わりません。) 	<p>— 115</p>
<p>次々に画面が切り替わり、操作案内が流れる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コードを接続せずに放置(約20分後)すると、デモモードになります。 → 電話機コードを接続し、電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続し直してください。 	<p>26</p>
<p>本体底部の金属部分、子機、充電器が温かい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 異常ではありません。 (夏は冬に比べて少し熱く感じる場合があります) → 異常に熱いときは、電源プラグを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。 	<p>—</p>
<p>インク残表示の残量が残っているのにインクフィルムがなくなった</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● バックカバーを開閉したあとに、 を押していませんか? → インクフィルムを交換したときは 、交換していないときは  を押してください。 	<p>113</p>
<p>インクフィルムを交換したのにインク残表示の残量が増えない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● インクフィルムを交換したときに、 を押し了吗か? → インクフィルムを交換したときは 、交換していないときは  を押してください。 	<p>113</p>
<p>電話帳が転送できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 転送先の電話帳に空きがない。 → 転送先の不要な電話番号を消去して転送し直してください。 	<p>55・57</p>
<p>親機から「ピーピー」と音がする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 受話器を上げたままにいませんか? → 受話器を戻してください。 	<p>—</p>

こんな表示が出たら

親機			
表示	原因と対応	ページ	
ア行	新しい用件が録音されました	<ul style="list-style-type: none"> ● 通話を録音したときや、下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 留守セット中 ● おやすみモードのとき ● 非通知、公衆電話、表示圏外、未登録番号の設定を「録音」にしているとき → 用件を再生してください。 	46 74 89 83・84 74・75
	印刷できません! U31 しばらくお待ちください	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が余分な熱を持っていてプリントできません。 → 表示が消えるまでしばらくお待ちください。 	—
カ行	回線種別が設定できませんでした 手動設定してください	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 → 手動で設定してください。 	30
	記録紙がありません U20 紙を入れてください	<ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙が入っていません。 → 記録紙を入れてください。 それでも表示が出るときは、詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。 	24・104
	記録紙づまりです U12 操作パネルとバックカバーを開けて 紙を取り除いてください	<ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙が詰まっています。 → 詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。 	104
	原稿づまりです U13 操作パネルを開けて 紙を取り除いてください	<ul style="list-style-type: none"> ● 原稿が詰まっていますか? → 原稿を取り除いてください。 	108
		<ul style="list-style-type: none"> ● 600 mm より長い原稿を使っていませんか? → 長さ 600 mm 以下の原稿を使ってください。 	73
	原稿が残っています U14 [ストップ]を押してください	<ul style="list-style-type: none"> ● 原稿挿入口に原稿が残っています。 →  押す。(原稿を排出) 	108
子機初期化エラー H82	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機に登録している子機情報が消えています。 → 当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。 	—	

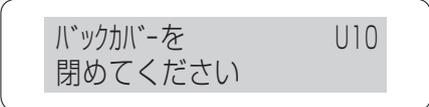
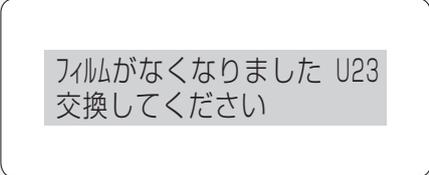
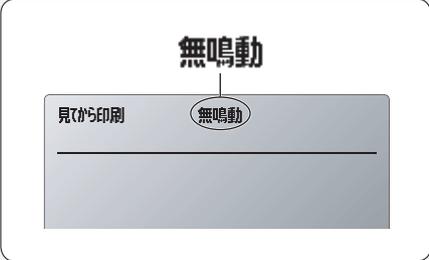
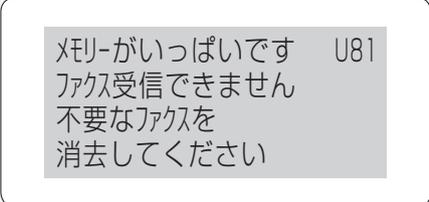
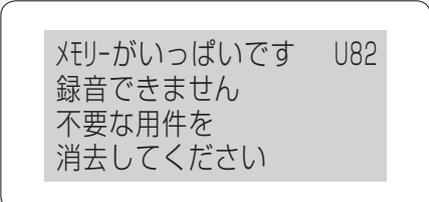
親機		原因と対応	ページ
表示			
通信エラー H40	▶	● 通信エラーで送信できませんでした。 → 当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。	—
通信エラー U40	▶	● 下記の原因で送信できなかったときに表示します。 ● 回線状況が悪い。 ● キャッチホンの信号が入った。 ● 相手側が受信を中断した。 ● 相手側の記録紙がなくなっている。 ● 海外に送れなかった。 → 「海外送信」を「1回」に設定して送ってください。	62 97
通信エラー U40 相手が話し中です	▶	● 相手が話し中で送信できませんでした。 → しばらく待ってから送り直してください。	62
通信エラー U40 相手の応答がありません	▶	● 相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。 → 相手に確認してください。	—
転送できませんでした	▶	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	21
	▶	● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	29
	▶	● 転送先(子機)の電話帳に空きはありますか？ → 子機で不要な電話番号を消去してください。	57
電話機コードを 接続してください	▶	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	26
電話帳がいっぱいです 登録できません	▶	● 電話帳に空きがありません。 → 不要な電話番号を消去してください。	55
登録できません U72	▶	● モデムダイヤルインの番号が正しく登録されていません。 → モデムダイヤルインの番号を正しく登録してください。	87
ナンバー・ディスプレイが 使えるようになると この機能が はたらきます	▶	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	78
	▶	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますが、本商品を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	—

夕行

ナ行

こんな表示が出たら

こんな表示が出たら (続き)

親機			
表示	原因と対応	ページ	
八行		<ul style="list-style-type: none"> ● バックカバーが、きちんと閉まっていません。 →きちんと閉めてください。 	23
		<ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかっています。 	79
		<ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかっています。 	79
		<ul style="list-style-type: none"> ● インクフィルムがなくなっています。 →交換してください。 ● インクフィルムが正しく入っていません。 →インクフィルムのたるみを取り、正しく入れてください。 	112 22
マ行		<ul style="list-style-type: none"> ● 「無鳴動受信」の設定が「常にする」または「タイマー」になっています。 →呼出音を鳴らすには、設定を「しない」にする。 	67
		<ul style="list-style-type: none"> ● ファクスでメモリーがいっぱいになっています。 →表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去してください。 	68
		<ul style="list-style-type: none"> ● 留守番電話の用件・通話録音でメモリーがいっぱいになっています。 →用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。 	75
ヤ行		<ul style="list-style-type: none"> ● 原稿の読み取りに失敗しました。 →原稿を取り除き、もう一度最初からやり直してください。 	—
ラ行		<ul style="list-style-type: none"> ● 用件録音中に停電になり、用件が途中で消えています。 → ストップ を押す。(表示が消える) 	—

子機

	表示	原因と対応	ページ
ア行	親機に接続 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	21
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。(停電中は使えません)	26
カ行	外線着信中	● 電話がかかってきています。	—
		● ナンバー・ディスプレイご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	79
サ行	圏外 子機1 圏外 	● 親機からの電波が届いていません。 → 「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	21
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。(停電中は使えません)	26
タ行	サーチ停止中 再開はF2押す 圏外 	● 親機からの電波が届いていない状態(圏外)で約3時間が経過しました。(子機は使えなくなっています) → 子機を使えるようにするには、  を押す。	—
		● 親機で通話または、ファクスを送受信中です。 → 親機を使い終わってから、子機をお使いください。	—
ナ行	使用中 今できません	● 子機が3台以上のときに別の子機どうしで通話中ではありませんか？ → 通話が終わってから、子機をお使いください。	—
		● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	75
		● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	75
ハ行	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	—
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な電話番号を消去してください。	55・57
ニ行	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 → 子機で不要な電話番号を消去してください。	57

こんな表示が出たら (続き)

子機

	表示	原因と対応	ページ
八行	表示圏外	<ul style="list-style-type: none">● ナンバー・ディスプレイの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかっています。	79
マ行	メモリいっぱい録音できません	<ul style="list-style-type: none">● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	75
ラ行	録音できません	<ul style="list-style-type: none">● 通話録音の操作を行ったときに親機で登録操作をしていると、通話録音はできません。 → 親機の操作が終わってから、やり直してください。	—

応答メッセージ一覧

種類	応答メッセージ	ページ
メッセージ①	呼び出しましたが近くにおりません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直してください。	66・67
メッセージ②	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話してください。	74
メッセージ③	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直してください。	74・75
メッセージ④	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話してください。	74・75
メッセージ⑤	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。	74・75
メッセージ⑥	あなたの電話番号は通知されていません。おそれいりますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直してください。	49・83
メッセージ⑦	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直してください。	49・83
メッセージ⑧	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	49・83
メッセージ⑨	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	84
メッセージ⑩	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	48・49

● 本商品の状態によってメッセージ①～⑩は自動的に切り替わります。選択することはできません。

Q&A

Q (質問)	A (答え)	ページ
<p>相手が電話に出なくても電話番号は通知されますか？</p>	<p>相手がナンバー・ディスプレイをご利用になっている場合、相手が電話に出ないときや留守番電話が応答したときも通知されます。</p>	79
<p>ナンバー・ディスプレイで表示された電話番号にかけても相手につながらない。(当社の「現在使われておりません。」のメッセージが流れる)</p>	<p>通知された相手の番号が発信専用として使われている場合、電話をかけてもつながりません。</p>	—
<p>本商品を構内交換機 (PBX)、ホームテレホンに接続 (ファクスアダプターによる接続) しているとき、本商品のディスプレイに相手の電話番号は表示されますか？</p>	<p>表示されません。</p>	—
<p>携帯電話やPHSなどから、かかってきたとき、電話番号は表示されますか？</p>	<p>デジタル方式の携帯電話 (一部業者除く) や PHS などから、かかってきた場合は表示されます。</p>	—
<p>キャッチホンで割り込んできた通話の電話番号は表示されないのですか？</p>	<p>キャッチホン・ディスプレイを利用して表示することができます。キャッチホン・ディスプレイを利用するには当社との契約が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ・局番なしの116番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。 </p>	80
<p>携帯通話設定は、契約が必要ですか？</p>	<p>契約は必要ありません。</p>	—
<p>携帯通話設定時に、なぜ050IP電話の設定が必要なのですか？</p>	<p>050IP電話サービスと携帯通話設定を同時に利用することはできませんので、050IP電話サービスを一時解除して電話をかけるためです。</p>	36
<p>加入電話選択番号とは何ですか？</p>	<p>050IP電話サービスをご契約時に、050IP電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。 <ul style="list-style-type: none"> ・加入電話選択番号を登録するのは、050IP電話サービスを契約している電話機から携帯通話設定を利用する場合に、050IP電話サービスを一時解除して電話をかけるためです。 </p>	37
<p>携帯通話設定を利用できる携帯電話は？</p>	<p>国内のすべての携帯電話で利用することができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・衛星船舶サービス、携帯事業者の転送電話サービス、フリーナンバーなどについては利用できません。 </p>	—
<p>携帯通話設定中です。「184」「186」は利用できますか？</p>	<p>利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・「184/186」+「携帯電話番号」の順にダイヤルしてください。このとき、ポーズ (留守 または ) は入れないでください。 </p>	35
<p>携帯通話設定中です。通話相手の携帯電話の表示は？</p>	<p>電話番号のみが表示されます。 (例) 06-XXXX-XXXX ※発信者番号を通知している場合 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者識別番号は表示されません。 </p>	35

Q (質問)	A (答え)	ページ
<p>携帯通話設定中です。 電話につながらないのですか？</p>	<p>通話相手が PHS (070) ではありませんか？ • PHS にはご利用できません。070X を携帯番号帯に設定しないでください。</p> <p>ひかり電話サービスを利用していませんか？ • ひかり電話サービスでは、携帯通話設定をご利用できません。 • 携帯通話設定は行わないでください。</p> <p>携帯通話設定は正しく設定されていますか？ • 携帯通話設定の事業者選択で「その他」を選び、事業者識別番号に市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。</p>	<p>—</p> <p>38</p> <p>38</p>
<p>メモリー受信されている内容を消去したい</p>	<p>1 件ずつまたは、すべて消去できます。 (消去した内容は、あとからプリントできません)</p>	<p>68</p>
<p>B4 サイズや A3 サイズのファクスを受信するとどうなる？</p>	<p>およそ A4 サイズになります。ファクス通信の決まりで、送信側のファクスが縮小して送る仕組みです。 • 一部のファクスは除きます。</p>	<p>70</p>
<p>留守番電話の呼出回数を変更したい</p>	<p>「留守呼出回数」で変更できます。</p>	<p>96</p>
<p>在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい</p>	<p>「在宅呼出回数」の設定を「自動応答しない」にしてください。</p>	<p>96</p>
<p>かけてきた相手の電話番号を表示したい</p>	<p>当社とナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 • 局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。本商品の設定は不要です。(お買い求め時)</p>	<p>78</p>
<p>ネーム・ディスプレイには、対応していますか？</p>	<p>対応しています。 • かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいると、名前を表示します。</p>	<p>79</p>
<p>転居などで電話番号が変わったときは？</p>	<p>新しい電話番号を登録し直してください。 ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイの契約の内容と、本商品の設定を確認してください。</p>	<p>32 78・97</p>
<p>かかってきた電話を直接転送したい</p>	<p>ボイスワープを利用して転送することができます。ボイスワープを利用するには当社との契約が必要です。 • 局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。 • ただし、電話もファクスも区別なく転送されます。</p>	<p>—</p>
<p>相手がダイヤルインサービスを利用している場合、どのように本商品のディスプレイに電話番号が表示されますか？</p>	<p>以下の 2 つの場合があります。 • ダイヤルイン内で契約している番号のうちの 1 つが表示されます。 • 企業などでダイヤルインサービスを複数の電話回線を使って利用している場合、相手が使った回線によって表示される番号が異なります。</p>	<p>—</p>

停電になったときには

- 停電のときや親機の電源コードが抜けたときは、親機・子機ともに使えません。

電話をかける・受ける	親機・子機ともにできません。	親機や子機で通話中	通話が切れます。
用件録音中	停電するまでに録音した部分は、録音されています。	用件再生中	再生が中断します。停電復旧後に、最初から再生することができます。
外からのリモコン再生中	電話が切れます。	ファクス送信中	通信は切断、原稿は途中で止まります。「原稿が詰まったとき」(☎ 108 ページ)を参照して原稿を取り除き、送信し直してください。
ファクス受信	通信は切断されます。停電するまでに受信した内容がメモリーに残ります。見ながら印刷を解除していても、停電復帰後に自動的に記録紙にはプリントされません。	プリント中 コピー中	途中までプリントして止まります。「原稿が詰まったとき」(☎ 108 ページ)、「記録紙が詰まったとき」(☎ 104 ページ)を参照して原稿や記録紙を取り除き、プリントやコピーをし直してください。

- 「未登録番号拒否 / 留守応答」(☎ 84 ページ)を「受けない」に設定しているときは解除(設定：受ける)されます。

- 停電しても、以下の情報は消えません。

- ・ 親機・子機に登録した電話帳や上記以外の設定値
- ・ メモリー受信された受信文書
- ・ 日付・時刻
- ・ 通話録音された内容
- ・ 自作・固定の応答メッセージ
- ・ 親機・子機の着信メモリーに記憶された電話番号
- ・ 留守番電話に録音された用件
- ・ 親機・子機の再ダイヤルに記憶された電話番号

重要な内容は必ずメモに取るなどして保管しておいてください。

記憶内容が変化、消失したことによる損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お客様または第三者などが本商品の取り扱いを誤ったとき、本商品のメモリーなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、故障修理などのとき、誤動作や子機の電池切れなどの外部要因により、まれに記憶内容が変化、消失することがあります。

- 停電復旧時にオープニングツアー (☎ 27 ページ)が始まる場合があります。
- 約 3 時間停電が続くと、子機に「サーチ停止中 再開は F2 押し」が表示されます。停電復旧時には、子機の  を押してください。

別売品／消耗品について

別売品

より便利にお使いになるための別売品が用意されています。別売品をご利用になる場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■増設用子機

子機は、最大6台まで使うことができます。増設用の子機には、充電器がセットされています。

2.4G デジタルコードレス電話機「P6」 「S」

本商品に付属の子機と同じものです。



■充電器

付属の充電器以外の場所で子機を充電できるように、充電器があります。

2.4G デジタルコードレス電話機「P6」

充電器「S」



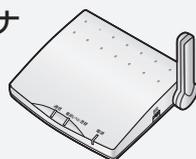
■ドアホン／U-ドアホンボックス

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンなどを用意しています。

■中継アンテナ

親機と子機の距離が離れていたり、壁などの障害物で、子機での通話が途切れるときは、中継アンテナをご利用ください。

中継アンテナ



消耗品

消耗品については、パーツサービスセンター（☎0120-86-8289）またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。

■記録紙

記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙以外はご使用にならないでください。

普通紙 A4

[A4 サイズ (250 枚 1 組)]

Panasonic 製普通紙ファクス用記録紙

[A4 サイズ (250 枚 1 組)] もご使用できます。

品番：KX-FAN150A4

■インクフィルム

ファクシミリ用 P 形 A4 インクリボン(11)

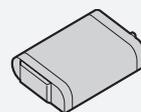
Panasonic 製インクフィルム(15m)もご使用できます。

品番：KX-FAN190 (15 m)

■電池パック

子機の電池パックを交換するときにご利用ください。

電池パックー 092



索引

数字、アルファベット

3者通話.....	52
Fネット.....	71、97
LCDコントラスト.....	98
Q&A.....	130

【ア行】

相手によって受けかたを変える.....	82
相手の声の音質を変える （ボイスセレクト）.....	45、92
あなたの電話番号.....	32、96
暗証番号を登録する.....	76、97
アンテナレベル.....	21
インクフィルム インクフィルムについて.....	113
インクフィルム交換音声案内.....	34、96
インクフィルム残量表示.....	20、98、113
交換する.....	112
取り付け.....	22
液晶ディスプレイ(親機).....	20
液晶ディスプレイ(子機).....	21
エコノミー受信.....	70、97
エニーキーアンサーの設定.....	99
応答切替の設定.....	97
応答メッセージ一覧.....	129
応答メッセージを自作する.....	75
オープニングツアーについて.....	27
お手入れ.....	114
オフフック応答の設定.....	99
親機を接続する.....	26
おやすみタイマー.....	90
おやすみ特定着信.....	91
おやすみモード.....	89
音声案内.....	34
音声で内線呼出.....	95、98

【カ行】

海外へ送る.....	63、97
外出先から留守番電話を聞く.....	76
回線種別を設定する.....	30、96
各部のなまえとはたらき(親機).....	16
各部のなまえとはたらき(子機).....	18
画質.....	62、72
加入電話選択番号.....	38
紙詰まり.....	104、108
かんたん再ダイヤル.....	43
キー確認音の設定.....	98、99
キーロック.....	88
聞き直し.....	74
機能一覧(親機).....	96
機能一覧(子機).....	99
キャッチホン・ディスプレイ.....	78、80、97
キャッチホンを受ける.....	47
記録紙が詰まったとき.....	104
記録紙に線が入るとき.....	106
記録紙について.....	73
記録紙をセットする.....	24
クイック通話の設定.....	99

携帯通話設定.....	35、37、38
携帯番号帯設定.....	40、98
原稿が詰まったとき.....	108
原稿について.....	73
公衆電話(着信)拒否/留守応答.....	83、97
子機 使用範囲を確認する.....	21
充電する.....	29
準備する.....	29
増設するとき.....	109
電池パックの交換.....	115
内線番号.....	109
名前を登録する.....	33、99
故障かなと思ったとき.....	116
固定の応答メッセージ.....	129
固定電話から携帯電話への通話サービス.....	35
コピー.....	72
こんな表示が出たら.....	124

【サ行】

再ダイヤル 電話をかける.....	43
ファクスを送る.....	63
自作応答消去の設定.....	75、97
自作応答録音の設定.....	75、97
自分の声を変える （ボイスチェンジ、ファニーボイス）.....	45、93
充電(子機).....	29
充電器.....	19、29
自動受信.....	66
自動操作案内.....	96
受信用紙に線が入るとき.....	106
出荷時へ戻す.....	11、98、99
手動受信.....	65
手動送信.....	63
受話音量を変える.....	45、94
仕様.....	136
消去(ファクス).....	68
消去(用件).....	75
消耗品について.....	133
ステップトーン.....	94
スピーカー音量を変える.....	94
スピーカーホン.....	43
操作案内.....	34

【タ行】

短縮ダイヤル 電話をかける.....	43
登録する.....	60
ファクスを送る.....	63
着信拒否.....	82、83、84
着信鳴り分け.....	85、97、99
着信メモリー.....	81
中継アンテナ.....	133
通話拒否.....	48
通話を録音する.....	46
停電のとき.....	132
デモモード.....	26
転居.....	131

電池残量	21
電池パック(子機)	29、133
電池パックの交換・回収のお願い	115
電話回線の種別を設定する	30
電話帳	
印刷する	55、57、96
転送する	58
電話をかける	43
登録する(親機)	54
登録する(子機)	56
ファクスを送る	63
電話帳音声案内	96
電話帳全消去	96、99
電話番号を登録する	32、96
電話を受ける	44
電話をかける	42
電話を取りつぐ	52
ドアホン	109、110
トールセーバー	76
登録リスト印刷	96

【ナ行】

内線通話	50
内線呼出	95、98
名前(印刷用)	32、96
名前(表示用)	32、96
名前を登録する(親機)	32、96
名前をつける(子機)	33、99
ナンバー・ディスプレイ	78、97
キャッチホン・ディスプレイ	78、80
契約について	79
公衆電話着信拒否	83
着信鳴り分け	85
着信メモリー	81
ネーム・ディスプレイ	78、79
非通知着信拒否	83
表示圏外着信拒否	83
迷惑電話着信拒否	82
ネーム・ディスプレイ	78、79

【ハ行】

廃棄(または譲渡、返却)時のご注意	11
発信電話番号表示サービス	78
ハンズフリー	43
非通知(着信)拒否/留守応答	83、97
日付・時刻を設定する	31、96
表示圏外(着信)拒否/留守応答	83、97
ファクシミリ通信網サービス	71
ファクス親切案内	63、65、96
ファクス親切受信	65
ファクス専用	66
ファクスのプリントについて	70
ファクスを受ける	65、66、68
エコノミー受信	70、97
自動受信	66、97
電話に出て受ける(手動受信)	65
メモリー受信	64、68

ファクスを送る	62
相手と話してから送る(手動送信)	63
海外へ送る	63、97
再ダイヤルで送る	63
電話帳で送る	63
ファニーボイス	45、93
付属品	15
プリント可能範囲	70
分割コピーの設定	98
別売品について	133
ボイスセレクト	45、92
ボイスチェンジ	45、93
ポーズ	17、18、42
保守サービスのご案内	137
保留	45
本体と付属品の確認	15

【マ行】

マルチファンクションキー(親機)	17
マルチファンクションキー(子機)	19
見てから印刷	64、68
未登録番号(着信)拒否/留守応答	84、97
ミュート	43、93
無鳴動受信	67、97
迷惑電話着信拒否	82、97
メモリー残	20
メモリー受信	64、68
メモリー容量のめやす	136
文字入力のしかた(親機)	100
文字入力のしかた(子機)	102
文字列一覧表	101、103
モデムダイヤルインサービス	86
設定のしかた	87
モニター	43

【ヤ行】

用件消去	75
用件転送を設定	77
用件録音時間の設定	97
用件を聞く	74
呼出音の回数(在宅)	66、96
呼出音の回数(留守)	66、96
呼出音の種類	95
呼出音量を変える	94
呼出音を変える	95、96、99
読み上げダイヤル	34、96

【ラ行】

リセット	123
留守電暗証番号	76、97
留守電リモート再生の設定	77、97
留守番電話	74
留守呼出回数の設定	96
連続通話時間(子機)	21
録音時間と件数	74

【ワ行】

ワイヤレスアダプター	98
------------	----

主な仕様

- 認証番号は、商品の背面に記載しております。
- 外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

親機

電源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時 : 約 1.3 W (F ネットの設定が「なし」の場合) 最大時 : 約 130 W (真っ黒の原稿をコピーするとき) コピー時 : 約 18 W 送信時 : 約 10 W 受信時 : 約 15 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 86 × 296 × 191 mm (受話器・突起部除く) 約 265 × 296 × 231 mm (記録紙トレイオープン時、 受話器・突起部除く)
質量	約 2.4 kg (お試用インクフィルム 10 m 装着時)
使用環境	温度 5 °C ~ 35 °C 湿度 45 % ~ 85 %
適用回線	電話回線 ・ダイヤル (DP) 回線 ・プッシュ (PB) 回線 ファクシミリ通信網
直流抵抗値	275 Ω
形式	送受信兼用 G3 機
原稿サイズ	定型サイズ: A4 ~ A5 最大: 幅 210 mm × 長さ 600 mm 最小: 幅 128 mm × 長さ 128 mm
有効読取幅	208 mm (A4)
有効記録幅	202 mm (A4 普通紙)
電送時間 ※ 1	約 15 秒 (独自モード)
通信速度	9600/7200/4800/2400 bit/s 自動切替 (フォールバック機能)
写真 (ハーフトーン)	64 階調
走査線密度	主走査: 8 画素 / mm 副走査: 7.7 本 / mm (小さい) 3.85 本 / mm (ふつう)
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン (MH) ・独自
記録紙サイズ	A4 カット紙: 210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ: デジタル録音方式 オリジナル (約 16 秒) 固定内蔵 留守番録音: デジタル録音方式 合計録音時間: 最大約 12 分 ※ 2

子機

電源	専用ニッケル水素蓄電池 (専用ニッケル水素電池) (DC 3.6 V) (650 mAh)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 171 × 44.5 × 33.5 mm
質量	約 157 g (電池パック含む)
使用環境	温度 5 °C ~ 35 °C 湿度 45 % ~ 85 %
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
使用時間	連続通話時間: 約 5 時間 ※ 3 待受時間: 約 150 時間 ※ 3
充電時間	約 10 時間 ※ 4
使用可能距離	約 100 m / 見通し距離

子機用充電器

電源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時: 約 0.5 W (子機を充電器から外しているとき) 充電時: 約 1.2 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 34 × 72.5 × 100.5 mm
質量	約 160 g
使用環境	温度 5 °C ~ 35 °C 湿度 45 % ~ 85 %

■ メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音・ 自作応答メッセージの合計 最大約 12 分 ※ 2
画像	メモリー受信 最大約 50 枚 ※ 5

- 写真や文字の多い原稿は受信できる枚数が少なくなります。
(例: A4 サイズの新聞を画質「ふつう」で受信…最大約 8 枚)
- 録音件数が 50 件になると録音できなくなります。
- ファクス受信枚数が 50 枚になると受信できなくなります。

- ※ 1 電送時間: A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質 (8 × 3.85 本 / mm) で高速モード (9600 bit / s) で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容・相手機種・回線状態により異なります。
- ※ 2 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
- ※ 3 充電完了した状態で、使用環境温度が 20 °C のとき
- ※ 4 使用環境温度が 20 °C、電源電圧が AC100V のときの時間です。
使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。
- ※ 5 A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質 (8 × 3.85 本 / mm) で受信したときの枚数です。

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたします。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。ただし、電池パック、インクフィルムを除く。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無償で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

受付時間 24時間365日

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次で対応いたします。

※故障修理などの対応時間：9:00～17:00

- 修理時に、本商品に登録された電話帳などのデータが消失する場合がありますが、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

登録した電話帳などの重要な情報は、修理を依頼する前にプリントしたりメモして保管してください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

- 本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 0120-970413

(03-5667-7100※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります

受付時間 9:00～21:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

- 本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 0120-109217

※PHS・携帯電話・050IP電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区

06-6341-5411（通話料がかかります）

九州地区

092-720-4862（通話料がかかります）

受付時間 9:00～21:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ: <http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使いかたなどでご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 0120-970413

(03-5667-7100※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります

受付時間 9:00~21:00

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 0120-109217

※PHS・携帯電話・050IP電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区

06-6341-5411（通話料がかかります）

九州地区

092-720-4862（通話料がかかります）

受付時間 9:00~21:00

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2007 NTTEAST・NTTWEST



本2896-1(2007.9)
G3-<P266PDW/P266PD>-FAXトク
PFQX2836ZA-WEST



P266-W